

会長のページ 医師の職業倫理と医療広告	稲倉 正孝	3
日州医談 日本の予防接種の現状と問題点	佐藤 雄一	4
はまゆう随筆(その2)		6
玉利 裕一, 井上 雅文, 川野啓一郎, 弘野 修一, 釘宮 博志		
後藤 崇, 田尻 明彦, 長沼弘三郎, 細川 和義, 高村 一志		
エコー・リレー(420)	田畑 直人, 西元 久晴	15
メディアの目 テレビ報道を考えるに...	河野 真	17
宮崎大学医学部だより(附属図書館医学分館)	布井 博幸, 寸田 五郎	24
専門分科医会だより(透析医会)	藤元 昭一	25
診療メモ 形成外科におけるマイクロサージャリーについて	大安 剛裕	72
宮崎県感染症発生動向		18
各都市医師会だより(南那珂医師会, 西諸医師会)		20
あなたできますか?(平成2年度医師国家試験問題より)		26
各種委員会(医学会誌編集委員会・予防接種委員会)		27
宮崎県医師会医学会役員会		28
宮崎県医師会互助会定時評議員会		29
第15回宮崎県医師会定例代議員会(概要)		31
平成22年度第66回宮崎県医師会定例総会, 第60回宮崎県医師会互助会総会, 第62回宮崎県医師連盟大会		33
女性医師支援担当理事連絡協議会		39
都道府県医師会救急災害医療担当理事連絡協議会		41
薬事情報センターだより(279) 新薬紹介(その39)		46
日医FAXニュースから		48
医事紛争情報		50
理事会日誌		52
県医の動き		56
会員の異動・変更報告		57
読者の広場		58
ドクターバンク情報		59
行事予定		63
医学会・講演会・日医生涯教育講座認定学会		65
ベストセラー		71
あとがき		76
~~~~~		
ご案内 平成22年度宮崎県医師会医学会のご案内		16
第1回宮崎県医師会医家芸術展		47
お知らせ クールビズについて		28
宮崎県医師会無料託児サービスのお知らせ		30
平成22年度日本医師会認定医療秘書養成制度卒業生求職のお願い		38
郡市医師会への送付文書		74

## 医師の心得

- 1 . 私たちは、皆さまの健康状態をよくお聞きします。
- 2 . 私たちは、皆さまに最善の医療を提供できるよう心がけます。
- 3 . 私たちは、皆さまに医療内容をよく説明し、一緒に医療を行います。
- 4 . 私たちは、皆さまの「知る権利」・「知りたくない権利」を大切にします。
- 5 . 私たちは、皆さまの健康維持と医療の質の向上に尽くします。

社団法人 宮崎県医師会

(平成 14年 3月 12日制定)

〔表紙作品 油絵〕

### 河童（蜂の巣岩）

家人「これはどこなの？」  
画人「北郷町の蜂の巣公園内にエメラルドグリーンきれいな川の淵があるんだ。」  
家人「河童？また変な絵を描いたのね。」  
画人「……」  
家人「河童と岩は嫌だけど、川の水と森のうっそうとした感じはよく描けているわね。」  
画人「むふ。ありがとう。」  
家人「こんな所に階段なんか描いちゃってありえないでしょう。」  
画人「……」  
家人「産婦人科には向かないから、待合室には飾らないでね。」  
画人「もう飾ってあるよ。」  
家人「……」

都城市 湊 脇 和 男

## 会長のページ

## 医師の職業倫理と医療広告

いな くら まさ たか  
稲 倉 正 孝

平成 2 年 1 月 1 日より、産科医療補償制度が開始されたことに伴い、「医療広告ガイドライン」の改定が行われた。従来の医療法や告示のように広告できる事項を個別に列記するのではなく、一定の性質を持った項目群ごとにまとめて、「          に関する事項」と規定するいわゆる「包括規定方式」を導入することにより、広告可能な内容を相当程度拡大することになった。

わが国では、医療に関する広告は、患者等の利用者保護の観点から医療法その他の規定により限定的に認められた事項以外は原則として禁止されてきた。

医療は人の生命、健康、身体に関わるサービスであり、不適切なサービスを受けた場合の被害は他の分野に比べて深刻である。

医療は極めて専門性の高いサービスであり、サービスの質について利用者が事前に正しく判断することは極めて困難である。

医師の職業倫理において、広告・宣伝して顧客を誘引することは、医師の品位を害する。

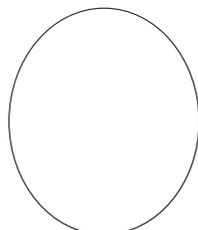
などが、主な理由と考えられてきた。

近年、医療機関の情報公開に対する国民および社会の要求が強まってきた。患者の自己決定権が尊重されるようになった。自らが受ける医療を自分で選択するためには、医師・医療機関に関する情報は必須である。患者が正しい選択をするためには、客観的で正確な情報をできるだけ幅広く、十分に提供する必要がある。今回の法改定により、広告可能な内容は相当程度拡大されたが、引き続き、いわゆる「ポジティブリスト方式」であることには変わらない。当然のことであるが、内容が虚偽である広告、比較広告、客観的事実であることを証明できない広告、公序・良俗に反する広告等は禁止されている。

医師・医療機関に関する広告および宣伝は、患者や地域住民等に対して客観的で正確な情報を伝達する手段であるべきである。虚偽・誇大広告等により、患者等が適切な医療を受ける機会を喪失したり、不適切な医療を受けるようなことがあってはならない。「医師の職業倫理指針」(日本医師会、平成 20 年 6 月)に掲げてあるように、医師・医療機関は適切な情報提供を心掛け、「過大な自己宣伝」に陥ることなく、適切な情報提供媒体を選んで、節度ある広告・宣伝に努めるべきである。

(平成 2 年 7 月 26 日)

## 日州医談



## 日本の予防接種の現状と問題点

常任理事 さとう ゆういち  
佐藤 雄一

わが国の予防接種は、大きく分けると予防接種法に基づいて行われる定期接種とそれ以外の任意接種とがあります。ワクチンの品質管理は国家的基準(生物学的製剤検定規則)に沿って行われています。わが国のワクチンはすべてこの基準に沿って製造され、薬事法による検定に合格したものでなければなりません。このような体制で行われているわが国の予防接種は世界の中でも優れていると信じてきましたが、いつの間にか予防接種後進国となっています。予防接種の状況と、どのような問題点を抱えているのか報告します。

## 1. 貧弱な定期予防接種の内容

定期予防接種の対象となっている疾患のー類疾病は三種混合のジフテリア・百日咳・破傷風、急性灰白髄炎、麻疹、風疹、日本脳炎、結核、二類疾病は季節性インフルエンザです。ー類疾病は 8 疾患です。経済大国と言われてきた日本ですが、子ども達は予防接種に関して十分な恩恵を受けていません。先進国では定期接種に入るムンプス、水痘、B 型肝炎は

日本では任意接種です。インフルエンザは 65 歳以上の者が定期予防接種の対象となり子どもは対象外となっています。WHO が全ての国に対して導入を推奨している Hib や小児用肺炎球菌、HPV ワクチンは欧米より 5 年から 10 年遅れてようやく日本でも任意ではありますが接種できるようになりました。ロタウイルス胃腸炎、不活化ポリオ、A 型肝炎はまだ日本では子どものワクチンとしては導入されていません。このようにわが国では定期予防接種に組み入れられている疾患の数は諸外国と比べて少なく、貧弱な予防接種体制が放置されています。

## 2. 高額な任意予防接種

わが国の現状では多くの予防接種を任意接種で受けなければなりません、接種料金がどの位になるかを概算で示したのが表 1 です。ワクチン代に 1 回当たりの接種料金を 3,000円として加えたものです。現在日本で任意で接種可能な予防接種の料金を試算し合計すると 156,474円となりました。現在の若い親の世

表 1. 任意予防接種料金の目安(ワクチン代に接種料金 3,000円を加算した場合)

サーバリックス(HPV)	15,000× 3 回 = 45,000円
アクトヒブ(Hib)	7,500× 4 回 = 30,000円
プレベナー(肺炎球菌)	9,800× 4 回 = 39,200円
ムンプス	5,840× 2 回 = 11,680円
水痘	7,500× 2 回 = 15,000円
B 型肝炎(0.25ml)	5,198× 3 回 = 15,594円
計	156,474円

代でこの接種料金を負担できる保護者がどの程度いるのでしょうか？暗澹たる気持ちになります。親の経済格差が子どもの健康に影響を及ぼして良いのでしょうか？

### 3. 大きな地域格差

予防接種法に基づく定期予防接種は、市区町村長が行うこととされています。市区町村長は、予防接種の対象者について予防接種台帳を作成し予防接種を行う場合は確実な周知に努めなければなりません。定期予防接種体制をしっかりと構築し接種率の向上を図らなければならない訳です。即ち、市区町村長の政治姿勢、熱意で定期予防接種率は左右されています。表 2 は平成 20年度の M R ワクチンの接種率を宮崎県内の 9 市だけで比較したものです。接種率の差が市の間で大きいのが分かります。また、病気やその他の事情で期間内に定期予防接種を受けることができなかった場合、任意接種扱いとなります。接種率を上げるために救済措置を設けるかは市区町村長の裁量となりますが、生後 6 か月までに接種しなければならない B C G の救済措置を行っているのは県内では宮崎市と東諸県郡だけです。他の市町村でも接種率の向上を真剣に考えれば同様の対応は可能なはずだと思います。

表 2 . 市別の M R ワクチン接種率( % )(平成 20年度)

	1 期	2 期	3 期	4 期
宮 崎 市	100	95.1	91.0	81.3
都 城 市	96.4	86.7	85.7	81.0
延 岡 市	86.7	88.0	84.7	74.5
日 向 市	92.5	86.1	78.5	68.9
西 都 市	93.4	94.2	89.9	86.1
日 南 市	100	95.3	93.9	90.1
串 間 市	87.8	96.0	91.6	89.9
小 林 市	89.8	86.5	80.2	80.3
えびの市	91.0	91.6	86.5	78.2

任意予防接種に対する補助も市区町村長の方針で可能です。県内のいくつかの市町村で Hib, 肺炎球菌, H P V ワクチン等の任意接種の補助を行っています。このように市町村(長)によって予防接種に対する熱意には差があり、取扱いに大きな違いが出ているのが現状です。

### 4. めまぐるしく変わる施行規則

予防接種法は定期予防接種の大筋を定めたもので概ね 5 年毎の改正を行うことになっていますが、接種方法については関連する政令(予防接種施行規則など)や通知(局長通知、課長通知など)で実施要領が細かく定められ、突然の変更がしばしば行われています。突然行われた M M R ワクチン中止、日本脳炎ワクチンの勧奨接種の中止等で医療現場が混乱したことを記憶しておられると思います。今回の新型インフルエンザワクチンに関しても研究の遅れ、接種体制の混乱等を目のあたりにし、わが国の予防接種体制の脆弱さを実感しました。

### 5. まとめ

国は指示を出すだけで実務は市区町村(長)に丸投げされている現状がわが国の予防接種の混乱を招いています。各自治体の政治格差、経済格差、親の経済格差が子どもの健康格差をもたらさないように県内各市町村の予防接種状況をしっかりと把握するとともに中央からの情報に気をつけていかなければなりません。

#### [ 参考資料 ]

- ・ 予防接種ガイドライン等検討委員会：予防接種ガイドライン．2010年度版(財)予防接種リサーチセンター，2010
- ・ 岡部信彦：我が国の予防接種法．小児科診療 72:2233-2239, 2009

# はまゆう随筆

その 2

( 7 , 8 , 9 月号に分けて掲載いたします )

## 海外ドラマのトリビア

宮崎市 たまり内科 玉 利 裕 一

アナログ放送終了までついに一年を切りましたが、地デジ対応はお済みでしょうか。当院はケーブル TV ですがまだアナログのままです。年々地上波を見なくなっているの、個人的には「このままでいいのに」と思っているんですが...

そんなわけでドラマは海外ドラマ、現在は米産が 100% の状態です。内容もさることながら、向こうの生活習慣や国情が窺えて興味深い。そこで気になったことを列挙してみました。だからどうってこともないのですが、暇つぶしにどうぞ。

- ・犯罪が多いわりに不用心。鍵をかけないどころか玄関開けっ放しのことも。一階でも窓を開けて寝ている。
- ・殺人現場に着いた捜査員が暗くても照明をつけない。マグライトで延々と照らし続ける。
- ・オフィスや部屋が薄暗い。照明は基本的にスタンドと間接照明で、天井の蛍光灯をあまり見かけない。学校・病院・工場・店舗くらい。
- ・注射針のキャップを歯でくわえて抜く。終わったらベッドに針を突き刺す(野戦病院か！)
- ・飲み物の容器がでかい。極めつけはスーパーサイズ。約 2 リットル入る紙カップに特大ス

トローをさして飲んでいる(実在する)。

- ・態度がでかい。デスクに足を乗せたまま来客(友人ではない)を迎えると、客も負けじとデスクに腰かけて挨拶する。突っ立って腕組みしながら礼を言う無礼者も。
- ・警察は意外に紳土的。取り調べ中に手を出すことはまずない。怒鳴ったり机を叩いたりすることも少ない。
- ・発砲してきた者は容赦なく射殺。必ず 3 発打ち込む。
- ・弁護士が来るのが早い。警察の取り調べに同席する。
- ・刑事事件でも略式裁判が多い。判事の裁量権が大きく結審がやたらと早い(陪審員裁判は全体の1割程度らしい)。
- ・一般人は刑務所を死ぬほど恐れている。収監が決定した被告がしばしば拘置所で自殺する。
- ・教師はあまり生徒に触れない。体罰など有り得ない感じ。

カット

## ウイスキーがお好きでしょ

宮崎市 井上病院 ^{いの}井 ^{うえ}上 ^{まさ}雅 ^{ふみ}文

ハイボールを作る小雪さんのテレビコマーシャルに影響をされたわけではないけれど、この頃はウイスキーを好んで飲んでいる。もともとアルコールは毎日ビールに焼酎、ワインをとっかえひっかえ飲むが、焼酎はだいたい芋という以外は特別こだわりもない。毎月届く近所の酒屋さんお任せのワインをいちおうクルクルまわして飲むけれど、ブドウの品種や産地はさっぱりわからない。美味しいと感じて酔っぱらえればそれでいいのだ。飲むペースはかなり速い。なおかつ腹一杯食べるし甘味類も大好きで、こんな食生活がたたって血糖値に異常が現れてきた。

というわけで食生活を見直した。炭水化物を減らして、良く噛んで時間をかけて食べるようにした。アルコールについてはカロリーは無視してなるだけ醸造酒よりも蒸留酒をメインにした。焼酎ばかりでなく気分を変えてウイスキーも飲むことにした。ストレートでチビチビと時間をかけて飲めるのがいい。生産地によってそれぞれのモルトの味わいが個性的だと言われるシングルモルトばかりを飲んでいる。ジャパニーズではニッカの余市、たくさんあるスコッチは何を飲むか選ぶのが大変だ。土屋守氏の「スコッチ三昧」を参考にした。

独特なピート臭のアイラモルトウイスキーをあれこれ飲み比べてみることにした。ヨード臭が特徴的な、息子に「ガーゼの臭いがする!？」なんて言われたラフロイグ、ボウモア、意外とライトな感じで飲み易いブナハーブンのボトルが並んだ。他は酒屋になかったのでアードベック、ラガブーリン、カリラは飲みに出かけた時に味わってみた。ブルイックラディだけはまだ

飲んでいない。それぞれ特徴があって楽しいアイラモルトだが、異なる熟成年数やオフィシャル以外のボトルも集めてみたいと思っている。村上春樹氏の本に生牡蠣にアイラモルトをかけて食べると美味しいと書いてあった。どんな味がするのだろうか? やってみたい。

## Time flies

宮崎市 まつばし川野整形外科 ^{かわ}川 ^の野 ^{けいいちろう}啓一郎

私がかつて若者だった頃、国内をひとり旅して楽しんだものです。

『国家試験も済んで旅に出た長男から「今夜外人さんを連れて帰るからスキヤキの用意をしておいて」と連絡があった。中二の二女とさっそく予備知識を百科事典と世界地図で仕入れた。遠いニュージーランドからの珍客に驚いた。緊張している外人さんに息子のような親しみを覚えながら、ままよ当たって砕けると話しかける。日本語的英語に娘たちはドット笑い出す。 - 中略 - 長女は得意のお点前でお薄を勧めながら茶の心を説明し、私は手料理でもてなした。刺し身を二さら平らげて皆の喝采を浴びたりした。私は東京で勉強中の二男を思い、彼の母も同じ思いであろうと、別れにマブタが熱くなった』

これは、私の母が35年も前に、宮日新聞の「茶

の間」に投稿した文章です。

国家試験の後の約 1 か月の「休暇」の間、前半を北陸、後半を九州と旅の目的地を決めました。「目的地の大まかな方向性だけを決め、なるべく鈍行を使ってのんびりした旅をして、泊まった宿で翌日の行き先を決める」といった気ままな旅はこれが最後かと思うとさびしく感じたものです。

宿もユースホステルを多用しました。九州に入り、徐々に宮崎に近づきながら、旅も終わりに近づいたある日、阿蘇のユースホステルで、ある出会いがありました。

外国の若者がロビーでひとり窓の外をながめていました。そのさびしそうな姿を見て、ここは日本人として話しかけなければ男じゃないとつい声をかけてしまったのを覚えています。下手な英語力も省みずです。

その後は私の予想に反して話がトントン拍子に進み、我家に招待することになったのです。

三泊した後、彼(マイク)は旅を続けながら、東京に向かい、そして私も国家試験の発表の確認のために上京し、東京で再会しました。

恵比寿にあるニュージーランド大使館に、その当時大学生だった弟と一緒にパーティーに招待され、ニュージーランドの山や川、湖等美しい大自然の素晴らしいスライドをたくさん見せて頂いたのを記憶しています。

それから彼は本国の英国に戻り、しばらく文通が続きました。まもなくして、彼から結婚しましたという手紙が届き、結婚式の写真が添えられていました。

この写真はその後、長らく我家の居間に飾られることとなります。私の方からは結婚のお祝いに日本人形を送りました。

私が結婚した際には、彼の実家があるウェールズ地方の紋章をあしらったネクタイを贈られこれは私の宝物として今でも大切に保管しています。

しかし、この交流もいつの間にか中断してしまいました。私の方が忙しさを理由にして返事を出しそびれてしまったからです。

彼のことをほとんど思い出さなくなったある日突然、日本人女性から私の実家に電話が入りました。マイクの友人の奥さんからでした。ニュージーランド人に嫁いで奥さんとなった日本人女性が宮崎県出身と聞いて又、驚きました。縁とは不思議なものです。彼女からマイクが日本勤務になり、4年間滞在することになったという嬉しいしらせを頂きました。

30年ぶりの再会を前にして、電話でのやり取りが大変でした。面と向かっての会話だと身振り手振りで何とか意味が通じますが、電話では顔がみえません。奥様(マーガレット)と最初に交わした言葉は今でも覚えています。「写真で知っていますので、すぐ見つけ出せると思いますよ」と私が言うと、マーガレットは、快活な笑い声の中で“*I am not what I was.*”と、英文法で教わったとおりの答えをしてくれたのです。

30年ぶりの宮崎訪問で我々は再び日南海岸を訪れました。今度は二人とも同伴者あります。前回と違って、彼はニュージーランド大使館の一等書記官として、私は診療所の院長としてそれぞれ仕事に家庭に責任ある立場となっています。

日本語を勉強しているマーガレットの語学力に助けられながら会話は30年前の話から現在の高齢の親の話、又、子供たちの将来の話へと発展していきました。

かつての我々と同じ年齢になっている 2 人の息子たちのことを熱心に語るマーガレットの話聞きながら、私はふと時間的、空間的ワクを超越した中に自分が存在しているような錯覚を覚え、とても不思議な気分になりました。

日南海岸では 30 年前もそうしたように、フェニックスにもたれて二人の記念写真を撮りました。バックの海の景色は変わらずとも被写体の我々は明らかに変化しています。その海を見ながら、マイクはそっと呟きました。

それから 4 年が経過し、マイクとマーガレットはニュージーランドへ帰っていきました。2 年後の再会を約束して。

居間に置いてある写真を見ながら私もため息まじりに呟きました。

“Time flies.”



かつて若者だったふたり

## クリニカル・クラークシップ

宮崎市 ひろの内科 ひろ の しゅう いち  
クリニック 弘 野 修 一

「クリニカル・クラークシップ」というのをご存じでしょうか? 「クリニカル・クラークシップ」(以下クリ・クラ)は学生が主体となり患者さんとの関わり合いの中から臨床医学を学ぶ「診療参加型」の臨床実習です。宮崎大学医学部では 6 年生の前期 16 週間をこのクリ・クラにあて、学内はもとより学外の施設でも実習しています。当院も平成 19 年度よりこの制度に参加し、一人 2 週間ずつ毎年 3 ~ 5 名の学生を受け入れていきます。診療所で実習することによってかかりつけ医の役割や診療内容を知り、その経験を将来の地域医療や病診連携に生かしてもらいたいと考えたからです。

クリ・クラで学生が行える医療行為は、医療面接、診察、心電図、超音波検査など比較的侵襲の少ない検査、静脈採血などです。当院のような小さな診療所では指導医が一人でスペースも限られているため、一対一のクリ・クラになります。これは教える側、学ぶ側にも逃げ場がなく考えようによってはストレスフルな環境ですが、一人で実習を希望するぐらいの学生なのでそれなりの覚悟があるのでしょうか、皆一生懸命です。できるだけ多くの患者さんを診てもらい、理学的所見の取り方や腹部超音波検査の習得を目指して実習させています。診察に時間がかかるので患者さんへの影響を心配していましたが、これは取り越し苦労でした。患者さんも自分が医師育成の手助けになっているということで学生研修医の診察には概ね好意的です。また電子カルテを利用した臨床研究例：HP 除

菌療法の治療成績，高脂血症治療薬の効果など）を行い，職員の前で発表してもらいます。今年の実習は終わりましたが，いつまで継続できるかは私のモチベーション次第。熱しやすく冷めやすい性格なのでいささか心配ですが，いまのところ来年も続けるつもりでいます。

## 笑いは身を助く

都城市 ベテスダクリニック くぎ みや ひろ し 釘 宮 博 志

もう10年以上前の話であるが，上は60代，下は30代の友人男女1人でスイスに在住している友人を頼りに，スイス，イタリア，ドイツを車で旅した。

漠然とした目的はあるものの宿泊先も行き先もはっきり決まっておらず，車で迎えに来る友人を真っ暗で雪まで降っている中30分以上待つて，定員ぎりぎりのバンに荷物と一緒に乗り込んだ時にはこの旅に参加したことをもう後悔していた。

しかし12月のヨーロッパはクリスマスの飾り付けやイルミネーションが美しく，オフシーズンの観光地はどこものんびりムードで，行く先々での人々との交流，小さな事件やうれしい出来事が重なって結局生涯笑顔で思い出すであろう

楽しい旅になった。

その中でもっとも心に残っているのがスイスとドイツの国境での出来事である。

得体の知れないアジア人の男女11人がバンで移動しているのだから無理も無いが，国境では必ず止められチェックを受けた。その慣れから私たちの中の一人がパスポートを出す手間を惜しんでしまい，ますます怪しまれてしまった。面倒なことになりそうだと思いながら国境警備隊員がパスポートをチェックしているのを見てると若い隊員がいきなり笑い出し，仲間を呼び集め見せだしたではないか。どうも名前を見て笑っているらしい。とそのときパスポートの持ち主が突然自分の名前を連呼しながら盆踊り風のダンスをして見せたのである。元来ひょうきんな性格の彼であったが，びっくりするやら，おかしいやら皆があっけにとられている中，彼のパフォーマンスは隊員達に大うけし，私たちは無事国境通過を許されたのである。

はたして彼の名前にはどういう意味があったのか。女性隊員が顔をしかめて去って行ったところを見るとだいたい想像はつくが，皆彼に感謝し誰も深く追求しなかった。今でもこの旅のことを思い出すたびに気になるが，彼の名誉のために調べるのはやめておこう。

カット

## Heatseeker 狂想曲

宮崎市 古賀総合病院 後藤 崇^{たかし}

Heatseeker と聞いて、ああ熱追尾型ミサイルね、と即答される方は相当のミリタリーマニアであろう。尤も、そんな物騒なモノなど滅多にお目にかかれませんが、ここで言う Heatseeker は別義ながら物騒なモノには変わりなく、しかも厄介なことに私の周りで頻繁に観察される。別名 Chilehead とも呼ばれる、激辛嗜好の異能(?) 集団のことである。

当院における、某先生を首領とする件の集団は、事あるごとに近辺の激辛料理店について活発な討論を繰り返している(某先生に連行された折りの惨状については日州医事第 713号エコーリレー参照)。飛び交う専門用語の一つにスコヴィルと言う辛さの単位がある。一般的なタバスコが 2,140スコヴィルらしいが、当薬局に置いてあった Vicious Viper(邪悪な毒蛇)というチリソースは 25万スコヴィル! )だそうで、投与に際しては細心の注意を要する。欲張ってはいけない、次の一滴で食品は蝕品へと変貌を遂げ、摂取者へ容易に牙をむいてくる。要は二滴で悶絶な訳だが、気付けばどんどん減っており、彼らの底知れぬ実力に慄然とするばかりであった。激辛店での最辛メニュー注文は勿論のこと、学会先での激辛店巡り、激辛ソースのネット購入、宴会に八バネ口投入の半テロ行為、果ては八バネ口自家栽培に至るまで、かなりのイリーガルな活動が彼らを Heatseeker と呼ぶ所以である。

有り体に言えば、私は辛いものは嫌いではない。但しあくまでも普通位が、である。「今日のは辛くないですから」との誘いに、なんだかぞつ

としないなと思いつつも断れない自分。深夜の阿鼻叫喚、茫然自失、そして翌日トイレでの悔恨...幾度となく繰り返される負のスパイラル。カプサイシンの過剰摂取は脳辺縁系の障害を来し PTSD 類似の症状を呈するという報告があるそうで、既に発症している向きも無くはない。Heatseeker の健康と自身の安全をひたすら願う今日この頃である。

## 麻雀

宮崎市 たじり皮膚科医院 田尻 明彦^{たじり あき ひこ}

麻雀は実に不思議なゲームである。運がいい時はいいが、悪い時はどうにもならない。まるで神様が後ろで糸を引いているように思える時もある。勝負に勝つためには、運を自分に呼び込まなければならぬ。人生も同じようなもので、運が悪い時はどうにもならないが、そう考えると麻雀というゲームは、いかに運を呼び込むかという意味で人生勉強になるということになる。

忘れられない1局がある。今から 30年ほど昔、学生時代の話である。ある日曜日、その日は大雨で、友人が集まり朝から麻雀をしようということになった。その日 A君は全く運がなかった。夕方になって、もう終わりにしようという最後

の局に、始まってすぐにA君がにっこり笑った。「ツモった。四暗刻。今日はツキがなかったが、このあがりで俺は満足だ」。役満で3万2千点である。南四局の最終局でA君の持点は6万点、私は箱点(0点)であった。流局が2回続き、A君がまたもにっこり笑って「これで終わりにしようぜ」とリーチを掛けてきた。A君の待ちは3, 6, 9索の3面待ち。一般的に大勝している時にはリーチは掛けないが、このリーチに勝負の神様がヘソを曲げた。私はリーチがかかってすぐにドラの發を持ってきた。これは捨てられない。しかたなく聴牌を崩したが、發を続けて3枚持ってきて、三暗刻が四暗刻単騎になった。ダブル役満で6万4千点である。辺3万待ちから1万単騎待ちになり、追いかけるリーチをした。それをA君が振り込んだ。終わってみればA君は箱点、私は6万点でトップになった。

この勝負の教訓は、私の立場から言えば、どんなに負けていても決してあきらめてはいけないということだろう。A君の立場から言えば、どんなに大勝していても油断してはいけないということか。A君は確かに大変な不幸に見舞われたが、たかがゲームで負けただけの話しである。これを教訓として人生に生かしていけばいいわけで、私にとっても、A君にとってもこれは貴重な経験であり、まさしく人生勉強になったのである。

朝9時から夕方6時まで診察しているが、麻雀をする日は、休憩する時間もなくすぐに雀荘に行き、食事をしながら麻雀という人生勉強をする。我ながら惚れ惚れするくらい勉強が大好きである。

## 暮 雲

延岡市 長沼医院 なが ぬま こうざぶろう 長 沼 弘三郎

前略 父君田中長二郎先生の自筆原稿の一部を贈呈していただき、深謝の極みです。

県の詩壇で活躍され、昭和58年度第16回九州文化賞を受賞、絵画でも名を馳せられ、昭和40年～50年代の宮崎を代表した文化人と記憶を新たにしております。

当時(高校生時)、何度か御宅に伺い、数多くの油絵を見せていただき、芸術家の生活はかのようなものと納得し、“このような人”になりたいと憧れたものです。

かくあられた先生の「詩魂画才」の足跡を我が身を置き換え、開業医の生活の中で何とかそこにたどり着きたいといつも思っておりましたが、医家芸術展出品と日州医事への随筆の投稿を契機にここ10年来ようやく叶えられそうです。

同人誌龍舌蘭104号田中長二郎追悼号収載の遺稿を読ませていただき、潰瘍性大腸炎で宮医大にて65歳で早世された先生をしのび、この私の“心象のつぶやき”を贈呈の御礼にかえさせていただきます、御霊に捧げたい。

からだの奥底から這い回ってくる悪感。頸すじの熱さ、発熱、夕暮れ沈む、火照る、海(片片抄)

宮医大で闘病生活中的の症状を至心をもって直截的に書かれた文言は心眼でとらえられた言葉のジグソーパズル。魂は濃青の日向灘の海と金赤の青島の朝焼け、霧島の入り日にあそび、キャンバスに塗られた絵具が命を吹き込まれ、回りの色になじみ、ざわわきたつように発色するに似て、色彩がもえる。しかし、火照るような美

的意識の瞬間は殺那。

すぐに、にびいる(薄墨色)のモノトーンの黙する静寂の闇の中へ。夕暮れの暮雲にとりこまれ新たな次の空間へ導かれるような安堵感。

やがて妻は夕暮れを背負って帰っていく。私は暗い夕焼けを飲み込んで横たわる。じっと闇の中に明日を待つ私は今までどこを漂っていたのであろう。(流水)

川岸の土手を歩いていたのかもしれない。だが、アザミもキンポウゲも咲いていない。(遺稿 不眠)

人生の終章で紡ぎだされる意味以前の、ノンセンスの意識から発せられる真言。最後の詩作の空間は、詩情的には、“和紙の祈祷簿をほごし、はりあわせて、蚊帳をつくり、その中で寒さと隙間風をさけている方丈”(月山 森敦)に似ていなくもない。美に殉じた抒情の詩人は逝かれた。

なべて花がみな衰え、老いが若さに屈するように永遠なるものは許されぬ。

ただ、出発と旅の用意のできている者だけが死を迎える時においてもなお、新しい場所に若々しく送られぬ。(ヘルマンヘッセ 階段)

先生は音楽にも恋しておられた。フォーレの「レクイエム」の第7曲イン・パラディズム(楽園にて)の合唱のたとえようもないやわらかな音色に浸って、今もなお、天上で詩を書き、絵を描き、芸術の三位一体の若くはなやいだ世界を耽溺されておられるかも。

## 寝台列車

宮崎市 細川内科クリニック ほそ かわ かず よし 細 川 和 義

ここ数年鉄道関係、特に寝台列車に関する雑誌を購入することが多くなった(元来鉄道好きではあるが)。3月のJRダイヤ改正の時期になると、毎年のように寝台列車廃止のニュースが流れてくるからである。北陸新幹線がまだ開通する前にもかかわらず本年3月に「北陸」(上野↔金沢)がなくなったのはショックであった。このままいけば「あけぼの」(上野↔青森)、「日本海」(大阪↔青森)は間違いなく近いうちに廃止され、「北斗星」(上野↔札幌)までもとの噂もある。

移動だけを考えれば飛行機の方が当然速く、料金も安く済む。しかし、飛行機に乗っている間は眠るか本を読んでいるかだけなので実に味気ない。ひたすら早く到着しないか時計をみることになる。それに対し寝台列車は外の景色をのんびりみながら、目的地までの移動そのものを実に楽しく感じることができる。特に個室寝台となると安全性や他人の目を気にすることもないので、非常にお勧めである。昔は発車の際にガタンと大きく揺れてそのたびに目を覚ますことが多かったが、最近はかなり揺れが少なくなっている。初めて「カシオペア」(札幌 上野)に乗ったとき(もちろん一番ランクの下の部屋であるが、それでも値段はお安くはない)あまりの揺れのなさに驚いた記憶がある。

今回のGWに幸運にもキャンセル待ちの末、久しぶりに「トワイライトエクスプレス」(大阪 札幌)に乗ることができた(B個室ツイン2部屋)約2時間の旅はとても楽しかったが、帰りの飛行機は例によって味気なくあっという間に戻っ

てきた。

今や寝台列車に乗れる機会は数少ない。時間もお金もかかるし、人気列車はチケット入手が困難である。そして何より九州内にはもう存在していないのである。

その声が大きくなりすぎると、厚労省、財務省は定期接種化への歩みを遅らせるのではないかと心配になるところがあります。子ども手当を出したから定期接種にしなくてもいいじゃないかと言出しそうです。

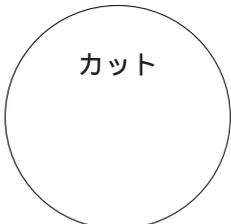
子ども手当の上乗せ分をクーポンにして、給食費など一部にしか使えないようにするという案が出てきているようです。もちろん予防接種にも使えるときいています。クーポンができれば任意接種をどんどんしてもらいましょう。それまでは小さな声で「子ども手当で予防接種したらどうですか」と勧めてはいかがですか。

## 子ども手当で予防接種？

宮崎市 たかむら小児 たかむら かず し  
クリニック クリニック 高 村 一 志

この 6 月に子ども手当が初めて支給されました。その使い道については子どもの教育費、子どもの将来のための貯蓄、日頃の生活費の補填など様々いわれています。本来は子どもの教育費を目的に制定されたものですので、子どものためにどしどし使ってほしいと思っています。くれぐれも親の遊興費には使わないでほしいものです。

さて、平成 20 年 12 月に Hib ワクチン、平成 22 年 2 月に肺炎球菌ワクチンが相次いで発売され、乳幼児にとって必要なワクチンがようやく使えるようになりましたが、ご存じのように任意接種で開始され、定期接種に組み込まれるにはもう数年かかると思われます。そこで、「子ども手当で予防接種を」という考えが自然発生的に出てきました。予防接種を多くの子どもにしてみようということでは大賛成です。しかし、あまり



カット

## エコー・リレー

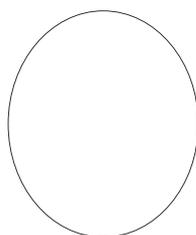
( 42 回 )

( 南から北へ北から南へ )

## Night and Holiday 会員

1225928番

宮崎市 宮崎医療センター病院 田 畑 直 人



高血圧，高脂血症，不眠，肩こり，物忘れ…。これら不都合な真実の一掃を決意し，近所のスポーツジムに通い始めた。理念は“健全なわたし”，目標は“3kg減量”，基本戦略は，綺麗なインストラクターのお姉さんのアドバイスに従っ

て，筋力トレーニングによる基礎代謝アップと有酸素運動による内臓脂肪燃焼の組み合わせ。注意事項は，無理はしない，とにかく無理はしない，とした。

2時頃より約1時間，週3 - 4回のペースである。まずはマシンを使って上半身から下半身までの筋トレを行うが，負荷が隣人の半分であつても恥ずかしいと思わないことがポイント。続いてノルディックスキーのような動きのクロストレーナーで15分間約200kcalを消費し，仕上げはスイミングを30分というパターンである。スイミングはぶかぶか浮かぶだけで気持ちがいいので最近ではメンタルケアの手段と化している。周りを見渡せば，あんたは頑張らんといかんぞと声をかけたくなる御仁がたくさんおられるのであせることはない。

通い始めて一か月，期待しながら体組成計に乗ってみた。お姉さん，「入会時と体重は変わってません。体脂肪量変化無し，えーっと，筋肉量が少し落ちてますね。これからですかね，うふ。注意事項を守りすぎたことを反省点とし(ビールが増えていることは黙秘)，落胆を悟られないように笑顔を返しておいた。

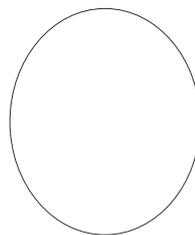
“見てくれ 見てくれこの体 アッそれ”

忘年会のもち芸にしたいと密かに思っているのだが…。

〔次回は 小林市の浅見 尚規先生にお願いします〕

## 父の遺言

都城市 西元眼科医院 西 元 久 晴



父，故西元雄一郎は平成22年2月23日に膀胱癌にて永眠いたしました。

決して家族の前では口数の多い父ではありませんでしたが，尊厳のある偉大な父でした。父のモットーである「すべては患者さんのために」という

文言を当院のホームページに掲げておりますが，まさに患者さんのために尽くした眼科医人生だったと思います。父が2年前，余命3か月～6か月と診断されてから，私は当時勤務していた北里大学病院を退職し帰省いたしました。父と家族を交え，いろいろな話をした際のことで。父「父さん，何かやり残したことはない？」母「父さん，誰か会いたい人はいない？」父「父さん，どこかに旅行したいとかある？」と聞くと，

「もう世界中行きたいところは行ったし，やり残したこともほとんどない」と父は静かに言いました。しばらくして，「まあ，きっと死ぬまで患者さんを診察してるよ」と笑っていましたが，最後に「そういえば，やれるもんならホールインワンを達成したかったなあ…」と，残念そうに一言つぶやいたのです。

父は大のゴルフ好きでしたが，ゴルフ歴35年にして一度もホールインワンを達成したことはありませんでした。平成2年から癌性疼痛がさらに強くなり，晩年ラウンドすることも叶いませんでしたが，これをきっかけに私もしばらく離れていたゴルフに取り組み，いつの日か父の夢見たホールインワンを達成できれば，父の供養にしたいと思います。合掌。

〔次回は 延岡市の平嶋 智之先生にお願いします〕

**ご 案 内****平成 22年度宮崎県医師会医学会のご案内**

標記医学会を下記のとおり開催いたします。多数のご参加をお待ちいたしております。

と き 平成 22年 9月 4日(土) 15: 00~ 17: 00  
と ころ 宮崎県医師会館 2階研修室  
テ ー マ 「口蹄疫」・「性同一性障害」について

**特別講演****「宮崎県での口蹄疫アウトブレイクの概要とその影響について」**

宮崎大学農学部獣医寄生虫病学 教授 堀 井 洋一郎 先生

2010年 4月 20日に宮崎県児湯郡都農町で第 1例目の口蹄疫疑似感染牛が発見され、ウイルス分離により口蹄疫(○型)と判明した。その後、児湯郡内はもちろん県内各地に拡大し、6月 18日宮崎市での感染まで実に 29例、約 20万頭の牛や豚が殺処分された。また国内では初めてのワクチン接種も行われ、さらに処分数は増加した。これらの概要と影響について概説する。

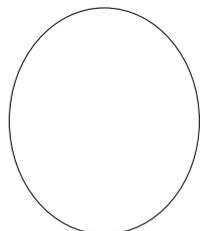
**特別講演****「性同一性障害診療の実際」**

宮崎大学医学部臨床神経科学講座精神医学分野 教授

石 田 康 先生

性同一性障害診断の基本的な要件と同性愛その他の疾患との鑑別の必要性を述べるとともに、現在宮崎で行われている性同一性障害診療の一部をご紹介します、皆様方のご理解とご協力を賜りたいと考える。

## メディアの目



## テレビ報道を考えるに...

テレビ宮崎報道制作局報道部長

かわのまこと  
河野真

7月1日より報道部長を拝命しました。

振り返ると、この時期は口蹄疫関連、参議院選挙、集中豪雨、高速道路開通など大きなニュースが立て続きにあり、内示を頂いた瞬間はその重責にたじろぎ、身震いをしました。

テレビ宮崎は経営ビジョンでCSR(Corporate Social Responsibility 社会的責任)活動を掲げており、報道においては県民のライフラインとして視聴者への知る権利に応えるべく、地元密着の最新の情報を映像を通して伝え、地域の活性化と発展に寄与することを目指しています。

ということは、日々いかにわかりやすく伝えるか？最新の情報収集のための方策は？集めた情報を的確に判断できるか？客観的なニュースとなっているか？全国ニュース用の映像をいかに網羅し早く送るか？その情報の裏づけは取れているか？中継、ヘリコプターの手配は？などなどをスタッフと協議しながら日々格闘しています。

私自身が肝に銘じていることは、テレビの報道は映像を通して瞬時にダイレクトに伝わ

るものであり、その社会への影響は計り知れない。個々の記者とカメラマンの気力と瞬発力、そして判断力と責任感は欠かせずチームワークが必要。日頃より視聴者の批判と批評とお叱りを頂きながら視聴者視線を忘れずに報道部全員で議論を尽くし考え抜きたい。ニュースの最終目的は、県民の生活の安定・幸せと知る権利のお手伝いと地域の発展。ということです。

一方、今回の口蹄疫に関しては終息後、畜産を中心にした農業と産業全般とも立ち直るには長い時間がかかると思われます。その為には、復興を目指す関係者のみならず県民全員が気力と郷土愛と強い意思をいかに持続するかが大事になってきます。その持続性を保つには、マスコミとしての役割は非常に大きなものとなります。経済復興の動き、地域の活動、畜産農家の再構築の動きなどを単なる情報露出に留まることなく、この口蹄疫問題から県民が一步一步前に進む勇気と連帯、そして活動を精力的に取材し報道していきたいと思います。

## 宮崎県感染症発生動向 ～ 6 月 ～

平成 22 年 5 月 31 日 ～ 平成 22 年 6 月 27 日( 第 22 週 ～ 25 週 )

## 全数報告の感染症

- 1 類：報告なし。
- 2 類：結核 24 例が宮崎市( 12 例 )，日南・高鍋( 各 3 例 )，延岡・小林( 各 2 例 )，日向・中央( 各 1 例 ) 保健所から報告された。患者が 15 例，疑似症患者が 3 例，無症状病原体保有者が 5 例，感染症死亡者の死体が 1 例で，患者は肺結核が 10 例，その他の結核( 胸膜炎，結核性胸膜炎，腸結核疑い，リンパ節結核，腸結核 ) が 5 例であった。男性 10 例，女性 14 例で，10 歳代が 1 例，20 歳代・50 歳代・60 歳代が各 3 例，40 歳代・70 歳代・90 歳代が各 4 例，80 歳代が 2 例であった。
- 3 類：腸管出血性大腸菌感染症 8 例が宮崎市・都城・延岡・小林( 各 2 例 ) 保健所から報告された。患者が 4 人，無症状病原体保有者が 4 人で，主な症状は水様性下痢，嘔吐，発熱であった。原因菌の血清型は O 157_{VT 2} 産生 が 4 例( 有症者 3 例，無症状 1 例 )，O 157_{VT 1}，VT 2 産生 が 1 例( 有症者 )，O 26_{VT 1} 産生 が 2 例( 全て無症状 )，O 血清型不明( VT 1 産生 ) 1 例( 無症状 ) であった。年齢別では 10 か月・1 歳・2 歳・20 歳代・30 歳代・50 歳代がそれぞれ 1 人，10 歳代が 2 人であった。
- 4 類：報告なし。
- 5 類：○ウイルス性肝炎( B 型 ) 1 例が宮崎市保健所から報告された。40 歳代の男性で全身倦怠感，褐色尿，肝機能異常，黄疸がみられた。  
○破傷風 1 例が都城保健所から報告された。30 歳代の女性で筋肉のこわばり，開口障害がみられた。

## 5 類定点報告の感染症

表 前月との比較

定点からの患者報告総数は 4,223 人( 定点あたり 125.3 )で，前月比 97% とほぼ横ばいであった。また，例年と比べると 113% と増加した。

6 月に増加した主な疾病はヘルパンギーナ，手足口病で，減少した主な疾病は感染性胃腸炎，水痘であった。また，例年同時期と比べて報告数の多かった主な疾病は流行性耳下腺炎，ヘルパンギーナ，水痘，感染性胃腸炎であった。

ヘルパンギーナの報告数は 634 人( 17.6 )で前月の約 2.3 倍，例年の約 1.6 倍であった。中央( 32.0 )，延岡( 31.5 )，日南( 21.7 ) 保健所からの報告が多く，年齢別では 6 か月から 3 歳で全体の約 8 割を占めた。

手足口病の報告数は 766 人( 21.3 )で前月の約 1.6 倍，例年の約 1.1 倍であった。日南( 87.7 )，都城( 31.5 ) 保健所からの報告が多く，1 歳から 3 歳で全体の約 7 割を占めた。

流行性耳下腺炎の報告数は 392 人( 10.9 )で前月の約 1.1 倍，例年の約 1.8 倍であった。日向( 56.0 )，延岡( 24.0 ) 保健所からの報告が多く，年齢別では 2 歳から 6 歳で全体の約 7 割を占めた。

水痘の報告数は 54 人( 15.0 )で前月の約 8 割，例年の約 1.4 倍であった。延岡( 31.5 ) 保健所からの報告が多く，年齢別では 1 歳から 4 歳で全体の約 7 割を占めた。

	6 月		5 月		例年との比較
	報告数 (人)	定点当 た(人)	報告数 (人)	定点当 た(人)	
インフルエンザ	0	0.0	1	0.0	
RSウイルス感染症	16	0.4	30	0.8	
咽頭結膜熱	69	1.9	79	2.2	
溶レン菌咽頭炎	244	6.8	245	6.8	
感染性胃腸炎	1,321	36.7	1,900	52.8	
水痘	541	15.0	712	19.8	
手足口病	766	21.3	495	13.8	
伝染性紅斑	10	0.3	11	0.3	
突発性発しん	168	4.7	137	3.8	
百日咳	4	0.1	1	0.0	
ヘルパンギーナ	634	17.6	276	7.7	
流行性耳下腺炎	392	10.9	344	9.6	
急性出血性結膜炎	0	0.0	0	0.0	
流行性角結膜炎	54	9.0	72	12.0	
細菌性髄膜炎	1	0.1	0	0.0	
無菌性髄膜炎	3	0.4	0	0.0	
マイコプラズマ肺炎	0	0.0	0	0.0	
クラミジア肺炎	0	0.0	1	0.1	

例年同時期( 過去 3 年の平均 )より報告数が多い  
A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎

感染性胃腸炎の報告数は 1,321人( 36.7)で前月の約 7 割, 例年の約 1.2倍であった。日南( 62.7), 小林( 57.0), 都城( 42.5)保健所からの報告が多く, 年齢別では 1 歳から 4 歳で全体の約半数を占めた。

### 月報告対象疾患の発生動向 6 月

#### 性感染症

【宮崎県】 定点医療機関総数： 13

定点医療機関からの報告総数は 30人( 2.3)で, 前月比 57%と減少した。昨年 6 月( 3.6)の約 6 割と少なかった。

#### 《疾患別》

- 性器クラミジア感染症：報告数 16人( 1.2)で, 前月の約 7 割, 前年の約半数であった。日向( 3.0)保健所からの報告が多く, 男性 7 人・女性 9 人で, 20歳代が全体の約 6 割を占めた。
- 性器ヘルペスウイルス感染症：報告数 3 人( 0.23)で, 前月の約 2 割, 前年と同数であった。男性 1 人・女性 2 人で, 全て 20歳代であった。
- 尖圭コンジローマ：報告数 2 人( 0.15)で, 前月の約 4 割, 前年の約半数であった。全て男性で, 20歳代・40歳代がそれぞれ 1 人であった。
- 淋菌感染症：報告数 9 人( 0.69)で, 前月の約 8 割, 前年の約 9 割であった。男性 7 人・女性 2 人で, 20歳代が全体の約 4 割, 10歳代・30歳代が全体の約 2 割を占めた。

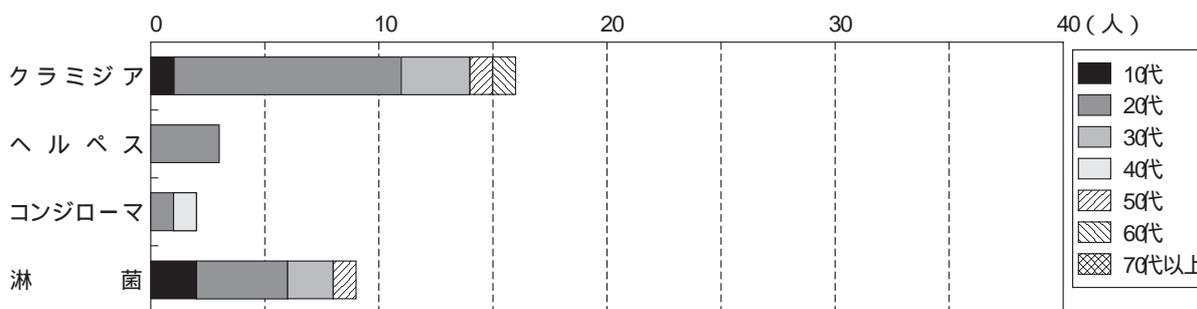


図 年齢別性感染症報告数( 6月 )

【全国】 定点医療機関総数： 959

定点医療機関からの報告総数は 4,260人( 4.4)で, 前月比 105%であった。疾患別報告数は, 性器クラミジア感染症 2,287人( 2.4)で前月比 108%, 性器ヘルペスウイルス感染症 725人( 0.76)で前月比 106%, 尖圭コンジローマ 461人( 0.48)で前月比 104%, 淋菌感染症 787人( 0.82)で前月比 98%であった。

#### 薬剤耐性菌

【宮崎県】 定点医療機関総数： 7

定点医療機関からの報告総数は 45人( 6.4)で前月比 110%と増加した。また昨年 6 月( 4.9)の約 1.3倍であった。

#### 《疾患別》

- メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症：報告数 31人( 4.4)で, 前月の 1.3倍, 前年の約 1.1倍であった。宮崎市( 11.0)保健所からの報告が多く, 70歳以上が全体の約 7 割を占めた。
- ペニシリン耐性肺炎球菌感染症：報告数 14人( 2.0)で, 前月の約 9 割, 前年の約 2.8倍であった。宮崎市( 12.0)保健所からの報告が多く, 10歳未満が全体の約 7 割を占めた。
- 薬剤耐性緑膿菌感染症：報告はなかった。

【全国】 定点医療機関総数： 464

定点医療機関からの報告総数は 2,733人( 5.9)で, 前月比 102%であった。疾患別報告数は, メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症 2,139人( 4.6)で前月比 108%, ペニシリン耐性肺炎球菌感染症 560人( 1.2)で前月比 87%, 薬剤耐性緑膿菌感染症 34人( 0.07)で前月比 70%であった。

( 宮崎県衛生環境研究所 )

## 各郡市医師会だより

## 南 那 珂 医 師 会

会 長 やま 山 もと 元 とし 敏 あき 嗣

2 期目の南那珂医師会会長を仰せつかりました。引き続きよろしく願いいたします。

執行部の体制が少し変わりました。河野清秀副会長，百瀬総務担当理事，田中会計担当理事は留任，河野秀一先生が副会長に昇任しました。

長年，医師会活動に貢献されました，長友英仁副会長，島田雅弘理事が退任され，副会長及び理事として職責をまっとうして頂きましたことに感謝いたします。新しく県医師会担当理事として峰松理事をお願いいたしました。又，日南市立中部病院の竹中院長先生に新たに理事として加わって頂きました。県立日南病院の木佐貫理事，串間市民病院の黒木理事にも留任して頂き，県南 3 公立病院の先生方に理事として医師会内で仕事をして頂くということで今まで以上に公立病院との意思疎通が図れると確信し期待しております。

南那珂地区ではここ数年課題であった一次救急に対し，日南市，宮崎大学（小児科），県立日南病院（小児科），こども・いのち・つなぐ会を始めとした市民の皆様方，医師会員の先生方のご協力があり，平成 2年 8 月 1 日より 365日運営の「日南市初期夜間急病センター」を開設し，順調に業績を伸ばしております。住民の安心，安全，後方病院の負担軽減に繋がっていると思います。この成功事例を参考に，今後も多くの問題，病診連携，二次救急，救急災害時の役割分担 etc の解決に向け，医師会，公立病院，行政，地域住民が一体となって地域住民が安心して暮らせる地域医療を構築することが大切であると思います。関係機関の皆様方のご理解とご協力の程，よろしく願いいたします。

南那珂医師会理事会

### 役員名簿（任期 平成 2年 4 月 1 日～平成 2年 3 月 31日）

役職名	氏 名	診 療 科	所 属 医 療 機 関	担 当 業 務	
会 長	山元 敏嗣	内科, 外科, リハビリテーション科	山元クリニック	総括	
副会長	河野 清秀	内科, 循環器科, 消化器科, 呼吸器科, 神経内科	きよひで内科クリニック	会務全般, 学術・生涯教育	
*	"	河野 秀一	内科, 呼吸器科, 消化器科, 放射線科, アレルギー科	河野医院	会務全般, 急病センター運営
理 事	百瀬 文教	外科, 呼吸器科, 循環器科, 消化器科, リハビリテーション科, 整形外科	百瀬病院	総務, 医師会総合運営, 医事紛争, 癌検診委員会	
"	田中 茂樹	産婦人科	たなか産科婦人科 クリニック	会計, 労務・福祉・給与委員会	
"	中島 昌文	内科, 小児科	中島医院	保険, 腎臓・糖尿検診委員会, 園医部会	
"	黒木 和男	内科, 消化器科	串間市民病院	病診連携	
"	野田 隆	小児科, アレルギー科	のだ小児科医院	串間在宅ケア研究会	
*	"	竹中 晃司	外科	日南市立中部病院	病診連携
"	川越 勝秀	整形外科, リハビリテーション科, リウマチ科	川越整形外科	介護保険, 日南在宅ケア研究会	
"	江藤 琢磨	循環器科, 内科	えとう循環器科・内科	救急医療対策委員会, 健診委員会	
"	峰松 俊夫	内科, ウイルス学	愛泉会日南病院	宮崎県医師会理事, 感染症対策実行委員会	
"	木佐貫 篤	病理	県立日南病院	病診連携	
"	福岡 周司	内科, 循環器科	福岡医院	心臓検診委員会, 医療情報システム	
*	"	井藤 健	耳鼻咽喉科	井藤耳鼻咽喉科	学校医部会
*	"	岡本 将幸	内科, 循環器科	シロアム内科医院	産業医活動委員会
監 事	岩切 美利	眼科	いわきり眼科		
"	山口 幹生	内科	山口内科クリニック		
議 長	中村 彰伸	眼科	中村眼科		
副議長	内村 利博	産婦人科	産科・婦人科うちむら クリニック		

*は新任

## 各郡市医師会だより

## 西 諸 医 師 会

会 長 まき 榎 けんいちろう 健一郎

本年、4 月より再度会長を仰せつかりました。

今期は 4 名の理事の先生方の交代がありました。退任された理事の先生方には 2 年間ご協力頂き有難うございました。新しい理事に就任された先生方共々、今期も積極的に、医師会活動を行っていきたいと思います。

西諸地域では慢性的な看護師不足が続いています。当医師会としましても、看護師養成に努力していく所存ですが、すぐには困難と思われます。少子化で入学者の確保が大変ですが、少なくとも現在当医師会が運営している准看護学校の維持に努力していかなければと考えています。

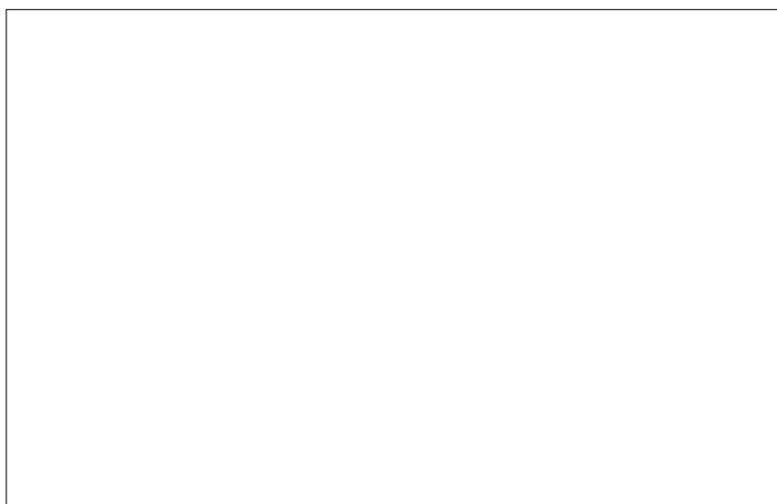
又、小林市立病院の内科医引き上げに伴い夜間診療体制と小児科の先生方による休日診療体制を本年 4 月より会員の先生方の御理解、御協力のもと開始しています。これらの体制を今後どのように維持していくか常に検証を行い、よりよい方向へ向かうよう努力していくつもりです。

さらに、新公益法人制度における選択の問題ですが、医師会解散とならないように公益社団、一般社団の移行について会員の先生方と慎重に検討し決定していきたいと思ひます。

又、本会の事業として積極的に推進しています保健事業は市町行政と密なる連携を図り円滑に運営されています。訪問看護事業も順調に推移しており、会員の先生方に満足していただける事業の展開を図りたいと思ひます。

今期も地域医療を守るため会員の先生方と共に考え御指導、御協力を仰ぎながら、執行部一丸となって努力していく所存です。

これからも御協力賜りますよう、よろしくお願ひ致します。



西諸医師会理事会

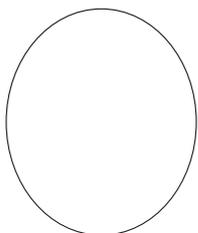
## 役 員 名 簿（任期 平成 2年 7月 1日～平成 2年 3月 31日）

役職名	氏 名	診 療 科	所 属 医 療 機 関	担 当 業 務	
会 長	榎 健一郎	内科	榎内科病院	総括	
副会長	高崎 直哉	皮膚科	高崎皮膚科医院	准看護学校の管理・運営，教務委員会	
"	丹 光明	外科	丹医院	医療事故，医事紛争，医師連盟， 医師協同組合	
理 事	内村 大介	精神科，神経科	内村病院	総務・広報， 会員の福祉・厚生・医師年金	
*	"	新添 謙一	循環器科，内科	えびの第一クリニック	学術・生涯教育
"	莫根 隆一	外科	国民健康保険高原病院	地域医療	
*	"	森藤 秀美	外科	えびの市立病院	産業医・労災医・自賠責，産業医部会， 労災医部会， 地域産業保健センター運営協議会
"	池井 義彦	外科，泌尿器科， 麻酔科	池井病院	介護保険・保健予防事業， 保健予防センター運営委員会， 西諸地域介護保険認定審査会委員長， 介護保険対策委員会，病院部会	
"	花田 武浩	耳鼻咽喉科， アレルギー科	花田耳鼻咽喉科	医師国保・税務	
"	立山 洋司	整形外科，リウマチ科， リハビリテーション科	立山整形外科医院	会計全般， 有・無床診療所連絡協議会	
*	"	坪内 斉志	外科	小林市立病院	保険医療
*	"	杉原 純次	耳鼻咽喉科	杉原耳鼻咽喉科	厚生・労務， 看護師等養成問題検討委員会
"	矢野 裕士	外科，消化器科， 循環器科	前田内科医院	学校保健，県医師会理事， 心臓・腎臓検診委員会，学校医部会	
*	"	丸山 賢幸	外科	園田病院	救急医療
"	池田 徳郎	脳神経外科	池田病院	訪問看護事業， 訪問看護ステーション運営委員会	
監 事	針貝 正純	眼科	針貝眼科医院		
"	黒木 透	産婦人科	えびの共立病院		
議 長	前原 東洋	整形外科	整形外科前原病院		
副議長	大森 臣道	内科，胃腸科	大森内科胃腸科		

*は新任

## 宮崎大学医学部だより

### 附属図書館医学分館



ぬのい ひろゆき  
布井 博幸 分館長

#### 1. 宮崎県での医学情報図書館としてご利用を!

附属図書館医学分館は、旧宮崎医科大学附属図書館として昭和 49 年に開館しました。平成 15 年 10 月に旧宮崎大学と旧宮崎医科大学が統合し、宮崎大学附属図書館医学分館となりました。平成 20 年 4 月より布井博幸が医学分館長を務めています。

県内最大規模の医学図書館であり、蔵書数は医学書を中心に 12 万冊以上、年間のべ 12 万人以上が来館しています。近年は電子ジャーナルの充実を図っており、医学系の洋雑誌はもとより、Nature や Science, Science Direct に含まれる生命科学系のジャーナルなど、約 6,000 タイトルを利用することができます。また、これらの資料を活用するため、Scopus, 医中誌 web などの文献検索データベース、さらにメディカルオンラインも導入し、情報検索ガイダンスを開催して情報リテラシーの向上に努め、医学関係の情報基地として医学生はもとより医師会の先生方にも活用していただけるように努力しております。従来のように図書を収集・保存して貸出するだけでなく、多種多様な情報源の利用支援を心がけています。

#### 2. 図書館の開放

平成 15 年から、医師会の先生はもちろん一般市民の皆様も附属図書館医学分館を利用できるようになりました。館内の閲覧だけでなく、図書の貸出も可能です。貸出期間は 1 週間、3 冊までです。電子ジャーナルや文献データベースも充実しており、館内の PC を使って利用することができます。授業期には土曜日・日曜日も開館していますので、是非ご利用ください。

なお、平成 19 年に宮崎県公共図書館連絡協議会と相互貸借に関する要領を取り決めましたので、来館できない方でも県内の公共図書館を通じて附属図書館医学分館の図書を取り

寄せてご利用いただくことができます。

#### 開館時間

	平日	土曜日・日曜日	祝・休日
授業期	9 00-20 00	13 15-17 00	休館
休業期 (夏休み・春休み等)	9 00-17 00	休館	休館

#### 3. メディカルオンラインの導入

宮崎大学医学部では 8 月から「メディカルオンライン」を導入します。メディカルオンラインは、株式会社メテオが提供する、国内医学系の学会誌・学術専門誌を対象とした電子ジャーナルで、785 タイトル(2016 年 7 月現在)が収録されています。商業誌だけでなく、紀要や学会誌など一般に流通しない論文についても簡単に入手することができるようになります。

メディカルオンラインには、共同購読のしくみがあります。大学図書館と地域の病院等が共同購読することで、病院等の利用料金を半額程度に抑えることができます。既に高知県等で実績があります( )。より多くの方がより多くの情報源を利用できるよう、宮崎県でも共同購読を検討したいと考えていますので、メディカルオンライン導入をお考えの施設がありましたら、是非ご相談ください。協力させていただきます。

#### 4. 宮崎大学学術情報リポジトリによる成果公開

平成 18 年から『宮崎大学学術情報リポジトリ』(<http://ir.lib.miyazaki-u.ac.jp/dspace/>)を公開しました。これは、医学部を含む宮崎大学の教育研究成果を電子化し、web 上に無償で公開するものです。宮崎大学の教員が発表した論文や紀要などをご覧いただくことができますので、是非ご覧ください。

#### 5. ご意見・お問い合わせ先

ご意見・お問い合わせがありましたら、お気軽に下記のところまでご連絡ください。

宮崎大学附属図書館医学分館

〒 889-1692 宮崎県宮崎市清武町木原 5200

TEL: 0985-85-9198 FAX: 0985-84-1756

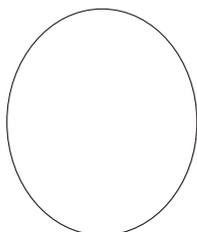
E-mail: lib-med@of.miyazaki-u.ac.jp

URL: <http://www.lib.miyazaki-u.ac.jp/igaku/>

大川陽子・高知大学における地域医療従事者への情報サービス(薬学図書館 54(1)), 2009, 38-43

(ぬのい ひろゆき すんでん ごろう  
布井 博幸, 寸田 五郎)

## 専 門 分 科 医 会 だ よ り (透 析 医 会)



ふじもと しょういち  
藤元 昭一 会長

当医会の本年の会員状況は、総数は90名、うち開業医等が45名、勤務医が45名とちょうど半数ずつの構成となっています。血液透析療法は特殊な治療法であるものの、通常週3回(1回4時間の治療時間)の通院を要する治療であるため、会員の所属する医療機関は全県下の7医療圏の全てにわたっています(宮崎県北部6,日向入郷6,西都児湯7,宮崎東諸県22,都城北諸県9,西諸6,日南串間6)。当医会は一昨年より宮崎県医師会の専門分科医会の一つに入れていただき、本年4月に若干の役員改選を行いました。副会長を中山健,幹事を宮崎市の養田国廣(会計・事務局)・盛田修一郎・福田聡一郎,小林市の池井義彦,延岡市の小川修,北諸県の田中隆,日向市の家村文夫の諸先生に,さらに基幹病院から上園繁弘(県立宮崎病院),久永修一(古賀総合病院),佐藤祐二(宮崎大学)の各先生に,そして監事を山下政紀(東諸県)先生をお願いしています。泌尿器科医が5名,内科医が7名ですが,両科の壁はなく,開業医と基幹病院間等で協力して,県下の透析医療を支えていると考えています。

ところで,「わが国の慢性透析療法の現況」は,全国の全透析施設から99%という極めて高い回収率のアンケート調査結果として,毎年公刊されています。2009年12月31日現在,290,675人(うち宮崎県3,443人)の方が慢性透析療法を受けておられます。毎年の患者増加数の

伸びは若干緩やかになっているものの,この1年間を見ると8,053人の増加です。また,長期透析患者も増加しており,20年間以上透析を継続している患者数は2万人を超えてきています。現在の主たる問題点は患者さんの高齢化,合併症を持った患者数の増加であり,医療的にも人手的にも益々厳しくなっています。そのような時期でもあり,透析療法を支えているコメディカルの活動も応援をし,本年6月には宮崎県臨床工学技士会が設立され,昨年には腎不全看護研究会が立ち上がり,心強く思っているところでもあります。

当医会では,講演会活動も積極的に行っています。昭和4年より継続されている宮崎県人工透析研究会の第39回目を本年7月に行いました。会員各施設からの発表に加え,東海大学医学部の深川雅史教授(宮崎県延岡市出身)と本田浩一先生(昭和大学医学部)に,それぞれ,透析合併症としてのミネラル・骨代謝異常(MBD)と腎性貧血に関する講演をしていただきました。この会はコメディカルも含めて毎年300名前後に集まっていますが,この講演会出席により日本透析医学会の専門医のクレジットも得られます。その他,宮崎県腹膜透析研究会,新年会時の講演会,安全管理セミナー(透析療法における感染・災害対策)等を開催し,勉強とともに情報交換の場としても利用されています。

今後とも,他医会の先生方の当医会へのご指導,ご協力を宜しくお願い申し上げます。

(藤元 昭一)



## あなたできますか？

平成 27 年度 医師国家試験問題より

( 解答は 75 ページ )

1. 遺伝性非ポリポーシス大腸癌で正しいのはどれか。
  - a 予後が悪い。
  - b 若年で発症する。
  - c 左側結腸に好発する。
  - d APC 遺伝子異常がある。
  - e 他臓器癌の発生頻度が低い。
2. 疾患と症状・検査所見の組合せで正しいのはどれか。
 

a 前置胎盤	有痛性の出血
b 頸管無力症	有痛性の子宮収縮
c HELLP 症候群	血小板数 20 万
d Potter 症候群	羊水指数 AFI 9 cm
e 双胎間輸血症候群	羊水量不均衡
3. 食中毒で正しいのはどれか。
  - a 我が国ではブドウ球菌食中毒の患者数が最も多い。
  - b サルモネラ食中毒の原因食品は生の魚介類が多い。
  - c 腸炎ビブリオ食中毒の潜伏期間は 2 ~ 6 時間である。
  - d ボツリヌス食中毒の治療には抗菌薬を投与する。
  - e ノロウイルスの消毒には次亜塩素酸ナトリウムが有効である。
4. 網膜剥離の原因となる病態はどれか。2 つ選べ。
  - a 高眼圧
  - b 網膜裂孔
  - c 眼位異常
  - d 水晶体融解
  - e 眼内増殖組織による牽引
5. 統合失調症に特徴的なのはどれか。2 つ選べ。
  - a 人前でスピーチをするのが怖い。
  - b 自分を批判する複数の人の声が聞こえる。
  - c 話題が飛び、会話はまとまりを欠き、了解不能である。
  - d 外界と自分との間にベールがあり、周囲のものに実感が湧かない。
- e 家の前に立っている男性を見て、その人に狙われていると確信する。
  - a 膀胱鏡検査
  - b 骨盤部 MRI
  - c 逆行性膀胱造影
  - d 骨盤部血管造影
  - e 腹部超音波検査
6. 膀胱腫瘍で壁内深達度の診断に有用なのはどれか。
  - a 膀胱鏡検査
  - b 骨盤部 MRI
  - c 逆行性膀胱造影
  - d 骨盤部血管造影
  - e 腹部超音波検査
7. 入院隔離が必須な肺結核患者はどれか。
  - a 喀痰塗抹染色陽性
  - b 喀痰培養陽性
  - c 培養コロニー PCR 陽性
  - d ツベルクリン反応強陽性
  - e インターフェロン 試験陽性
8. 植え込み型除細動器の適応でないのはどれか。
  - a Brugada 症候群
  - b 持続性心室頻拍
  - c 完全房室ブロック
  - d 先天性 QT 延長症候群
  - e 心停止発作からの生還者
9. 膵癌について正しいのはどれか。
  - a 女性に多い。
  - b 膵頭部に多い。
  - c 肝癌よりも予後が良い。
  - d 罹患率が低下している。
  - e ウイルス感染と関連が深い。
10. 24 歳の初産婦。切迫早産のため入院していた。妊娠 35 週 0 日で臍帯脱出のため緊急帝王切開で 2,460g の男児を出産した。翌朝、術後初めての歩行直後に呼吸困難、胸痛および気分不良を訴えた。初期検査として適切なのはどれか。
  - a 血球検査
  - b 動脈血ガス分析
  - c 凝固・線溶検査
  - d 肺シンチグラフィ
  - e 下肢静脈超音波検査

## 各種委員会

## 医 学 会 誌 編 集 委 員 会

と き 平成 22年 7月 1日(木)

ところ 県医師会館

富田副会長の挨拶の後、委員会規程第 7 条に従い県医師会理事会で承認された、委員長に菊池郁夫先生、副委員長に岩村威志先生が任命された。

掲載論文 1 編からなる第 3 巻第 1 号のカテゴリの検討が行われ、総説 1 編、臨床研究 1 編、症例 3 編、診療 4 編、地域医療 1 編、クリニカルカンファレンス 1 編が決定した。

第 3 巻第 2 号の総説については、宮崎大学医学部の社会医学講座生命・医療倫理学分野板井孝壺郎教授に依頼し、クリニカルカンファレンスと第 3 巻第 1 号については委員長へ一任することが承認された。

出席者 - 菊池委員長，長友・黒川・山田・古川・森・上園・稲津・松岡・竹永・河野・阿南委員

(県医) 富田副会長，上田担当理事，杉田課長，三田係長

## 予 防 接 種 委 員 会

と き 平成 22年 7月 23日(金)

ところ 県医師会館

本委員会は、本年度初めて設置された。

## 1. 予防接種委員会のあり方、目的について

まずこの委員会の目的を検討し、次のように決まった。接種率向上，県民向けの予防接種に関する啓発，任意接種の定期接種化，市町村の補助等地域格差の解消，接種する側の手技向上，接種漏れ者の救済。

委員会のあり方として、野田委員より、例えば新型インフルエンザワクチン、日本脳炎など、中央で何もかも決められて柔軟な対応

ができないので、現場の声を県に届けるような、エビデンスに基づいたローカルルールを定め、県に勧告できるような委員会にしたいと提案があった。

なお、メーリングリストを作り、会議だけでなく随時情報交換や検討を行うこととした。

## 2. 県民向け啓発について

次のような取組みについて、何をどういう優先順位でするのが良いか検討することになった。任意接種の定期接種化へ向けての署名活動，乳幼児健診などでの保護者へのアンケート調査，市民公開講座，小中学校へのチラシ(接種歴確認)配付。

## 3. 会員への情報提供について

高村委員より宮崎市郡医師会が開催する予防接種研修会について説明があった。春秋年 2 回行っており、対象は診療科を問わず定期予防接種をしている医療機関の医師である。年に 1 度は必ず出席していただき、宮崎市郡医師会で来年度の予防接種の許可を出している。委員からは、大変良い内容であるので、テレビ会議システムを使い他都市医師会へも放映して欲しいとの要望があり、宮崎市郡医師会で検討をしていただくことになった。

また、佐藤常任理事より、県行政も年 1 回トピック的な内容の予防接種研修会を開催しているが、内容に関し医師会との事前協議を要請しているも意思疎通がうまくできていないとの報告があった。

## 4. 予防接種事故の取扱いについて

医療機関名の公表は、事故防止や予防接種推進には結びつかない。再発防止を主眼に取組むべきで、健康被害がない場合は医療機関名を公表しないよう県へ要望する。

出席者 - 高山委員長，村井副委員長，高村・橋口・石内・今給黎・高嶋・岩見・野田・秦委員  
(県医) 稲倉会長，河野副会長，佐藤常任理事，峰松理事，小川課長，久永課長補佐

## 宮崎県医師会医学会役員会

と き 平成 27 年 6 月 23 日(水)

ところ 県医師会館

松本常任理事より開会，稲倉学会長の挨拶に続き，報告，協議が行われた。

### 報 告

1. 平成 27 年度宮崎県医師会医学会について  
昨年度開催した医学会について報告があった。

### 協 議

1. 平成 27 年度宮崎県医師会医学会の開催について  
9 月 4 日(土)に県医師会館で開催する医学会について，各専門分科医会の幹事よりテーマの検討を行い，結果，「口蹄疫」，「性同一性障害」の 2 つのテーマにすることが決定し，講師等については執行部に一任することとなった。
2. 専門分科医会に対する事務補助について  
立元常任理事から，今までの経緯についての説明と県医師会が事務を補助する場合の受

託業務の範囲，費用負担について提案が行われた。

協議の結果，詳細な受託業務の範囲について，調整が必要ではあるが，各専門分科医会としての意向を 8 月末を目途に確認し，各専門分科医会長会等の協議を経て，受託事務の内容と費用分担案をまとめて，来年 3 月の県医師会定例代議員会に上程することとなった。

出席者 - 稲倉学会長，富田・中山副学会長，  
小牧・先成・豊田・戸田・田尻・後藤・  
杜若・蓑田・上田・柴田(代理)・  
坪井(代理) 幹事  
(県医) 立元・松本常任理事，直井理事，  
大重事務局長，児玉次長，  
竹崎・杉田課長，三田係長

### お知らせ

## クールビズについて

県医師会では，地球温暖化防止に向け，平成 27 年 6 月 1 日より平成 27 年 9 月 30 日までの間，県医師会館の冷房設定温度を上げ，常識的な判断による夏の軽装(クールビズ)の実践に取り組めます。

会議等の場合でも軽装(ノーネクタイ・半袖等)で結構です。地球温暖化防止のため，ご理解とご協力をお願いいたします。

## 宮崎県医師会互助会定時評議員会

今期最初の評議員会で、議長の互選が行われ、八尋評議員が選出された。

### 開 会

八尋議長の開会宣言により開会された。

### 稲倉会長挨拶

今、宮崎県は口蹄疫で大変な状況になっている。都城にも感染拡大が起きている。また、最新の情報によると宮崎市にも感染拡大が起こったということである。このような状況が続く宮崎県全体に感染が拡大すると、畜産農家だけでなく、宮崎県全体に莫大な経済的ダメージを与えるのではないかと心配している。銀行も大変なことになるのではないかとという危惧を持っている。

私たちの互助会であるが、前回の評議員会で決定したように今月、6月30日を以て解散するという事になっている。直接のきっかけは公益法人制度改革法が成立、それにより平成20年12月1日公益法人制度改革法が施行されたのに伴い、公益性の認定の有無にかかわらず、互助会が保険業法の規制対象となるというものである。それ以前にも、現在の低金利の状況下では互助会の運営が難しいということで解散の話もあったわけであるが、このようなことが起こると決定的となり、全国の医師会で互助会の解散が行われている。私たちの互助会は、先輩たちの努力により、預かった会費は全額保全されており、利息も1億2千万円余りある。種々の状況を想定し、詳しく検討した結果、今が解散のタイミングではないかとの結論に達し、解散決定に至ったわけである。本日は、現在の互助

と き 平成 22年 6月 10日(木)

と ころ 県医師会館

会の状況、収支決算状況を検討いただき、解散をどのように行っていくかについても意見をいただきたいと思っている。

### 報 告

1. 基金の預入現況
2. 互助会加入者数
3. 互助会融資規程による都市医師会別融資証明数(額)
4. 取扱銀行別融資証明数(額)

以上について、大塚担当常任理事より報告が行われた。

### 議 事

議案第 1号 平成 22年度宮崎県医師会互助会収支決算について

会費合計 1,411,036,000円

利息合計 124,297,417円

合計 1,535,333,417円

大塚担当常任理事より、会費の部・利息の部について、収入状況及び支出状況の内容について説明が行われ、順調な運営である旨の説明がなされた。続いて、楠元監事から監査報告が行われた。八尋議長より採決に入り、賛成全員で原案どおり承認可決された。

### 総 括

宮崎市の成田評議員から互助会解散に伴う利息の各都市医師会への分配について質問があった。

(成田評議員への稲倉会長回答)

利息部分の1億2千万円は、前回の評議員会で3つに分けて配分することで承認を得ている。各都市医師会へは会員1人当たり2万円を配分

することが決まっている。これをどう使うかは、各都市医師会で決めていただければよい。希望としては、看護学校の運営が厳しいと聞いているので看護学校の運営にも使ってもらいたい。看護学校のないところは、各都市医師会で考えていただければよい。そして、1/3 を会員に、残り 1/3 を県医師会の残務清算及び事務手数料として分配したいと考えている。

#### 稲倉会長謝辞

私たちの互助会は、非常にうまく運営できてきた。ある県医師会では、元金の 4 割ほどしか返金できていないところもある。私たちの互助会は、元本を保証して、利息で給付を行ってきた。特に、休業見舞金は、最高額 270 万円(日額 5 千円、期間最長 540 日)の時もあった。途中から、日額、日数を減らし対応してきた。実際、今度の決算までは、国債等での運用金利は約 1 %

であるが、この殆どが満期償還を迎え、切り替える金利は半分以下になり、採算が取れなくなる。そういう事情も解散を決定した理由の一つである。

#### 出席者

評議員 - 八尋議長, 青木・川名・谷村・玉置・長嶺・成田・蓑田・山村・檜原・日高・平野・和田・千代反田・岩見・河野・百瀬・花田・立山評議員

監 事 - 大藤・濱田・楠元・小牧・日高監事

県 医 - 稲倉会長, 河野・富田副会長, 立元・佐藤・大塚・石川・荒木常任理事, 上田・済陽・金丸・矢野・直井・峰松理事

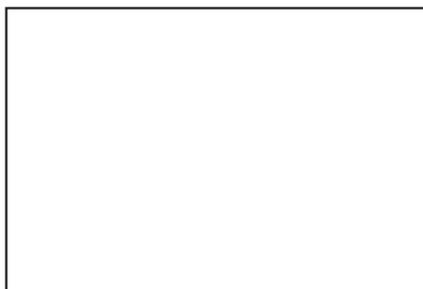
事務局 - 大重事務局長, 児玉次長, 榎本課長, 野尻・鳥井元係長, 串間主事

## 宮崎県医師会無料託児サービスのお知らせ



宮崎県医師会では、県医師会館で開催される講演会・研修会に参加される医師(医師会員でなくても可)のお子様を対象に本会館 1 階に臨時の無料託児ルームを設置いたします。県医師会が契約した保育士が対応いたします。

ご利用の場合は、事前の予約が必要となりますので、ご希望の方は開催日の 2 週間前までに県医師会までご連絡ください。



#### お問合せ先

宮崎県医師会

TEL 0985 - 22 - 5118

FAX 0985 - 27 - 6550

担当 富高・小川

## 第 152回宮崎県医師会定例代議員会(概要)

と き 平成 22年 6月 22日(火)

ところ 県医師会館

### 1. 開 会

永友議長が、代議員の定数は 34名、出席代議員は 30名で、定款第 4条の規定に基づき本日の代議員会は成立することを告げ開会した。

続いて議事録署名人に市来能成、金丸禮三両代議員を選出し、稲倉会長の挨拶の後、報告に入った。

### 2. 報 告

#### 1) 平成 22年度事業現況について

河野副会長が次のように報告した。

4月 27日に開催された第 15回定例代議員会でご承認いただいた事業計画に基づき事業を執行している。5月末の会員数は 1,680名、内訳はA会員 794名、B会員 886名となっている。

生涯教育の強化充実では、5月 8日にテレビ会議を用い日医生涯教育協力講座セミナー「肺の生活習慣病：COPD」を開催した。

医療保険対策では、診療報酬改定の疑義解釈等、迅速な情報提供に努めている。また、他医療機関受診等、会員から不満の多い項目については、日本医師会や関係機関に対し、問題点をまとめ、要望書を提出している。

医師臨床研修制度への取組みは、県内病院への臨床研修医確保対策として、県臨床研修運営協議会を開催、6月 19日に宮大医学部の学生を対象とした臨床研修病院説明会を医学部附属病院で開催し 5年生・6年生 62名の学生にお集まりいただいた。

健康教育事業は、5月 30日に「子宮頸がん

予防」をテーマに県民健康セミナーを開催し好評のうちに終了している。

また、宮崎県の自殺対策事業の一環として、今年度は宮崎市と延岡市で、宮大精神科医、地元の精神科医、精神科ソーシャルワーカーの方々に、より具体的な地域連携の情報もご講演いただく予定である。

産業保健活動では、今年度下半期から、認定医になるための基礎研修会の委託金が支出されなくなる。しかし、県医師会では引き続き、未認定医の先生方を対象とした基礎研修会を企画する予定。また、産業保健推進センターの研修会については、認定医向けの研修会のみを行うことになった。

地域産業保健センター事業は、労働者 50人未満の小規模事業場に対する産業保健サービスの充実のために、県内に 4つのセンターを運営していたが、厚労省が突然方針転換したため、各都道府県で 1か所が受託団体となる必要がでてきた。そのため今年度から県医師会が受託団体となり新たな事業を受けている。当然ながら従来同様、主に宮崎・都城・延岡・南那珂医師会のご協力がなければ運営ができないので、引き続きご協力をお願いしたい。

広報活動については、広報委員会を 5回開催し、日州医事の刊行と内容の充実に努めている。

以上、大きな項目のみご報告させていただいた。宮崎県は、口蹄疫に関する被害で、畜産関係はもとより経済的にも大きなダメージ

ジを受けている。このような時こそ県民と一致団結し、この困難を克服していかなく  
てはならないと考えている。今後とも、事  
業計画に基づき会務の遂行に務めて参るの  
で、ご支援・ご協力をお願いしたい。

### 3. 議 事

議案第 1 号 平成 27 年度宮崎県医師会各会計  
収入支出決算に関する件  
一般会計  
福祉特別会計  
会館管理特別会計  
サービス評価事業特別会計  
介護サービス調査機関特別会計  
治験促進センター機構特別会計

以上、6 つの会計に関して、佐藤常任理事  
が資料に基づき詳細に説明を行った。その  
後、監事を代表して濱田義臣監事から、出納  
は正確で適正妥当と認めた旨の監査報告が行  
われた。

続いて、永友議長から課税に伴う情報提供  
が行われ、その後、質問もなく、議長採決の  
結果、議案第 1 号は賛成全員で原案どおり可  
決承認された。

### 4. 閉 会

稲倉会長より謝辞があり、永友議長が閉会  
を宣言し終了した。

#### 出席代議員

1 番 大 森 臣 道	1 番 原 田 一 道
2 番 榎 健一郎	1 番 増 田 好 治
3 番 佐 藤 元二郎	2 番 山 村 善 教
4 番 池ノ上 克	2 番 夏 田 康 則
5 番 鬼 塚 敏 男	2 番 小 牧 文 雄
6 番 中 村 典 生	2 番 飯 田 正 幸
7 番 市 来 能 成	2 番 田 口 利 文
8 番 高 村 一 志	2 番 牧 野 剛 緒
9 番 金 田 太 郎	2 番 佐 藤 信 博
1 番 金 丸 禮 三	2 番 渡 邊 康 久
1 番 川 名 隆 司	3 番 古 賀 正 広
1 番 栗 林 忠 信	3 番 永 友 和 之
1 番 田 中 俊 正	3 番 児 玉 健 二
1 番 千 阪 治 夫	3 番 山 元 敏 嗣
1 番 中 村 周 治	3 番 河 野 清 秀
1 番 中 山 健	出席 3 名
1 番 成 田 博 実	( は予備代議員 )

#### 出席役員

会 長	稲 倉 正 孝
副 会 長	河 野 雅 行
"	富 田 雄 二
常 任 理 事	立 元 祐 保
"	佐 藤 雄 一
"	吉 田 建 世
"	大 塚 直 純
"	濱 田 政 雄
"	古 賀 和 美
"	石 川 智 信
"	松 本 宏 一
"	荒 木 早 苗
理 事	高 橋 政 見
"	上 田 章 道
"	濟 陽 英 道
"	金 丸 吉 昌
"	長 倉 穂 積
"	矢 野 裕 士
"	直 井 信 久
"	峰 松 俊 夫
監 事	大 藤 哲 郎
"	濱 田 義 臣
"	赤 須 巖

以上 理事 20 名, 監事 3 名, 合計 23 名

# 第 66回 宮 崎 県 医 師 会 定 例 総 会 平 成 22年 度 第 60回 宮 崎 県 医 師 会 互 助 会 総 会 第 62回 宮 崎 県 医 師 連 盟 大 会

と き 平成 22年 6月 26日(土)

と ころ 県 医 師 会 館

## 第 66回 定 例 総 会

立元常任理事の司会進行により、河野副会長が開会を宣言した。続いて平成 22年度定例総会以降の物故会員(下記 15名)に対し黙禱を捧げ弔慰を表した後、稲倉会長が開会の挨拶を述べた。

### 物 故 会 員

平 川 徳 三 郎 先 生 ( 宮 崎 )  
寺 師 宗 和 先 生 ( " )  
面 高 俊 一 郎 先 生 ( " )  
川 越 博 道 先 生 ( " )  
小 川 次 男 先 生 ( " )  
岩 切 清 文 先 生 ( " )  
前 田 晴 雄 先 生 ( " )  
吉 見 胤 義 先 生 ( 都 城 )  
井 上 博 水 先 生 ( " )  
西 元 雄 一 郎 先 生 ( " )  
池 之 上 邦 彦 先 生 ( " )  
芳 賀 嘉 郎 先 生 ( 延 岡 )  
中 元 寺 昌 俊 先 生 ( " )  
柳 田 惣 吉 先 生 ( 日 向 )  
島 田 弘 先 生 ( 南 那 珂 )

### 稲 倉 県 医 師 会 長 挨 拶 ( 要 旨 )

本日は、お忙しい中、本総会にご出席いただき感謝する。先ほど県医師会互助会総会が執り行われたが、大塚常任理事の説明の通り、公益法人制度改革に伴う保険業法の改正によって、県医師会互助会の運営が困難になったため、本年 6月 30日を以て解散することになった。これまで日州医事、FAX ニュース等で状況を報告してきた通りである。本互助会の運営は、先輩諸先生方のご努力により大変上手くいっていた。しかし、長引く不景気、低金利政策によって、



今後の運営は大変厳しいと予測されていた。幸いにして、現在ならば、会員からお預かりしている元金全額にいくらかの利息をつけてお返しすることができる。また、本会独自の休業見舞金制度等は今まで数多くの会員に喜んでいただけたのではないかと考えている。解散後は、計算の終わった会員より順次清算をさせていただくことになっており、事務局から色々な問い合わせ及び確認があると思うがご協力をお願いしたい。

次に医師連盟に関連して、第 22回 参議院議員選挙が 6月 24日に公示され、7月 1日の投開票に向けてスタートした。与野党は参議院議員定数 242の過半数 122の議席を目指し、しのぎを削っている。与党側は、非改選 6議席を確保しており、56議席を取れば過半数を制することができる。逆に、野党側は、非改選数が 5議席であるため、6議席獲得が必要となる。民主党が単独で過半数 122を獲得するには、非改選数は 62議席であるため、6議席が必要となる。このような状況の中、日本医師連盟は、比例区で安藤た

かお氏(民主党)を推薦,西島英利氏(自民党)及び清水こういちろう氏(みんなの党)を支援とし,3名当選に向け活動している。宮崎県医師連盟では,宮崎選挙区の松下新平氏(自民党),渡辺創氏(民主党)を推薦している。先生方のご協力をお願いしたい。

今の日本の政治情勢は,平成 27 年 8 月 31 日の衆議院議員選挙で,民主党を中心とする政権が発足,鳩山内閣が平成 27 年 9 月 16 日に誕生した。しかし“金と政治に関する問題”“普天間米軍基地の問題”“政権公約の実現に必要な財源の問題”等から,新聞・週刊誌等マスコミで予想された通り,約 9 か月の短期政権に終わった。私見ではあるが鳩山首相の功績として 3 つのことを挙げることができる。1. 社会保障費自然増 2,200 億円削減策を廃止したこと,2. 小沢一郎民主党幹事長を道連れにしたこと,3. 次期衆議院議員選挙には出馬しないことを表明したことで,鳩山由紀夫氏の宇宙人と言われる一面を垣間見た。

平成になって,特に短命内閣が多くみられるようになった。自民政権末期の安倍内閣は 366 日,福田内閣は 365 日,麻生内閣は 358 日といずれも 1 年前後と在任期間が短かった。奇しくも,この 4 人の首相はいずれも身内に首相経験者を有する由緒ある世襲政治家であった。

年号が平成に変わって約 27 年間で 15 人の首相が誕生している。菅直人首相を除く 14 人の首相の平均在任期間は約 1 年 6 か月である。小泉純一郎氏の 1,980 日が最長で,2 番目が橋本龍太郎氏の 932 日,3 番目が海部俊樹氏の 818 日であり,残り 1 名の首相の在任期間は数か月から 1 年数か月である。これでは継続的に政策を遂行することができない。足の引っ張り合いは止めて,国が栄え,最大多数の国民が幸せな生活ができるような政治を行っていただきたい。

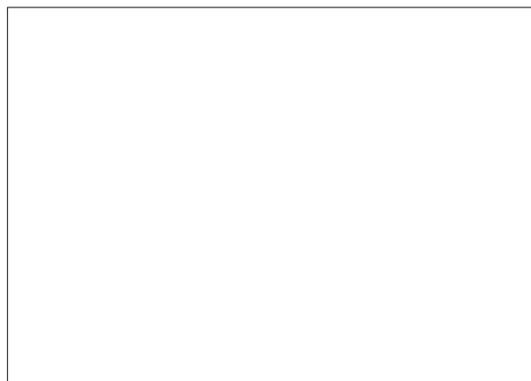
ちなみに,ほぼ同時代の外国の最高権力者の平均在任期間は,米国大統領が約 6.7 年,イギリ

ス首相が約 6.5 年,フランス大統領が約 13 年,ロシア大統領が約 8.5 年,中国国家主席が約 13 年,韓国大統領が約 5 年であった。これではサミットに出席しても,日本の首相には友達もできない。

最後になったが,川南町を中心に感染が拡大した口蹄疫は,県内の畜産農家にとどまらず,本県経済全体に深刻な被害を与えた。家族同様に育てた家畜が,目の前で殺処分,埋却処分される光景を見て,畜産農家の皆様の心理は如何ばかりかと推察する。6 月 24 日までに,20 万頭近くの家畜が処分されたとの報道に胸を痛めている。1 日も早い感染の終息を祈っている。

本日ご出席いただいている宮崎県知事,国会議員の皆様,宮崎大学長,県議会議長,宮崎県薬剤師会長をはじめ表彰を受けられる多数の方のご健康とご健勝をお祈りし挨拶とさせていただきます。

続いて,平成 27 年 4 月 1 日より就任した会長以下,監事,議長,副議長を含む新役員の紹介が行われ,ご臨席いただいた来賓の方々よりご祝辞を賜った。



#### 来賓祝辞及び来賓紹介

##### 来賓祝辞

東国原 英 夫 宮崎県知事

(代読:高橋県福祉保健部長)

川 村 秀三郎 衆議院議員

道 休 誠一郎 衆議院議員

外 山 齋 参議院議員

## 来賓紹介

中 村 幸 一 県議会議員  
 江 藤 拓 衆議院議員(代理)  
 古 川 禎 久 衆議院議員(代理)  
 松 下 新 平 参議院議員(代理)  
 菅 沼 龍 夫 宮崎大学長  
 田 代 和 久 宮崎県薬剤師会長

次に、宮崎県医療功労者知事表彰式が執り行われ、下記の先生方が表彰された。

## 宮崎県医療功労者知事表彰

西 村 篤 乃 先生(宮崎)  
 寶 亀 玲 一 先生(都城)  
 城 戸 栄 爾 先生(児湯)  
 留 守 健 一 先生(西都)

続いて本会の規定による表彰の他、平成2年度定例総会以降、叙勲、大臣表彰、知事表彰等、県関係以上の各種表彰を受賞された方々を披露し祝意を表した。

## 退任役員表彰

下記の前役員に対し、感謝状と金一封が贈呈された。

前理事 中島 昌文 先生(南那珂)  
 " 千々岩一男 先生(宮大医)  
 前議長 大森 臣道 先生(西諸)  
 前監事 甲斐 允雄 先生(延岡)

## 永年勤続代議員表彰

本会表彰内規(10年以上の代議員歴及び満70歳に達した方)により、下記の先生方に対し、感謝状と金一封が贈呈された。

有 川 憲 藏 先生(都城)  
 甲 斐 文 明 先生(日向)

## 永年勤続職員表彰

勤続30年に達した病医院職員19名を代表して、松浦真澄様(大塚病院)に表彰盾が贈呈され、引き続き祝意に対し謝辞があった。

## 永年勤続県医師会等事務職員表彰

県医師協同組合職員1名が対象であったが、公務出張中のため、口頭で披露し祝意を表した。

## 各種祝賀(高齢会員並びに各種表彰)

まず、高齢会員(米寿1名、喜寿1名)を代表して池田卓郎先生に記念品とお祝金が贈呈され、祝意に対し謝辞があった。その後、稲倉会長が高齢会員の席に出向き直接祝意を表した。

また、各種表彰を受賞された36名の先生方に祝意を表した。その後、各種表彰者を代表して、稲倉会長から甲斐文明先生にお祝いの記念品が贈呈され、引き続き謝辞があった。

## 米寿会員(1名)(T 12.1 .1 ~ 12.12.31)

河 野 通 也 先生(宮崎)  
 中 野 拓 先生( " )  
 長 倉 泰 郎 先生(都城)  
 内 村 利 男 先生(南那珂)  
 検見崎 喬 先生( " )  
 東 茂 光 先生( " )  
 藤 元 秀 三 先生( " )  
 池 田 卓 郎 先生(西諸)  
 岩 元 義 美 先生( " )  
 齋 藤 宰 先生( " )  
 山 中 積 先生( " )

## 喜寿会員(1名)(S 9 .1 .1 ~ 9 .12.31)

齊 藤 昇 先生(宮崎)  
 土 屋 利 紀 先生( " )  
 飛 田 勝 弘 先生( " )  
 濱 田 稔 先生( " )  
 野 村 英 輔 先生(延岡)  
 永 田 是 信 先生(日向)  
 蓑 田 節 夫 先生(児湯)  
 山 口 政 仁 先生( " )  
 友 成 久 雄 先生(西都)  
 赤 池 義 昭 先生(南那珂)  
 住 吉 昭 信 先生(宮大医)

## 各種表彰受賞(章)

(H 21.6 .27~ 本日まで)

○平成22年8月24日

学校保健及び安全に関する県教育長表彰  
 高 木 研 三 先生(宮崎)

- 原 田 一 道 先生(宮 崎)
- 丸 田 次 郎 先生(都 城)
- 宇 宿 不 二 夫 先生( " )
- 折 津 達 先生( " )
- 宝 珠 山 弘 先生(延 岡)
- 赤 須 正 道 先生( " )
- 黒 瀬 明 治 先生( " )
- 甲 斐 文 明 先生(日 向)
- 上 山 征 史 郎 先生(西 都)
- 平成 22年 9月 7日  
救急医療事業功勞により県知事表彰  
金 丸 禮 三 先生(宮 崎)
- 泊 直 十 郎 先生(都 城)
- 藤 本 孝 一 先生(延 岡)
- 平成 22年 9月 9日  
救急医療事業功勞により厚生労働大臣表彰  
志 多 武 彦 先生(宮 崎)
- 平成 22年 10月 9日  
精神保健福祉事業功勞により厚生労働大臣  
表彰  
内 田 恒 久 先生(都 城)
- 平成 22年 10月 22日  
国民健康保険関係功績により厚生労働大臣  
表彰  
湊 誠 一 郎 先生(宮 崎)
- 平成 22年 10月 23日  
社会保険診療報酬支払基金関係功績により厚  
生労働大臣表彰  
野 本 浩 一 先生(西 諸)
- 平成 22年 11月 1日  
日本医師会優功賞  
富 田 雄 二 先生(西 都)
- 平成 22年 11月 3日  
教育研究功勞により瑞宝中綬章  
森 憲 正 先生(宮 大 医)
- 平成 22年 11月 3日  
第 68回西日本文化賞(西日本新聞社主催)  
池ノ上 克 先生(宮 大 医)
- 平成 22年 11月 5日  
公衆衛生事業功勞により県知事表彰  
近 間 尚 先生(宮 崎)
- 中 村 権 二 先生(延 岡)
- 平成 22年 11月 10日  
学校保健及び学校安全功勞により文部科学大  
臣表彰  
隅 初 音 先生(都 城)
- 平成 22年 12月 12日  
(財)日本体育協会公認スポーツドクター功勞  
者表彰  
田 島 直 也 先生(宮 崎)
- 平成 22年 12月 24日  
労働基準行政関係功勞により厚生労働大臣  
表彰  
増 田 好 治 先生(宮 崎)
- 上 田 章 先生( " )
- 平成 22年 2月 15日  
産科医療功勞により厚生労働大臣表彰  
淵 脇 次 男 先生(都 城)
- 平成 22年 3月 2日  
公衆衛生事業功勞により厚生労働大臣表彰  
折 津 達 先生(都 城)
- 浦 上 裕 先生(日 向)
- 平成 22年 3月 2日  
公衆衛生事業功勞により(財)日本公衆衛生協  
会会長表彰  
小 牧 一 磨 先生(都 城)
- 三 股 俊 夫 先生(日 向)
- 平成 22年 4月 29日  
教育研究功勞により瑞宝重光章  
住 吉 昭 信 先生(宮 大 医)
- 教育研究功勞により瑞宝中綬章  
渡 邊 克 司 先生(宮 崎)
- 平成 22年 6月 26日  
医療功勞により県知事表彰  
西 村 篤 乃 先生(宮 崎)
- 寶 龜 玲 一 先生(都 城)

城 戸 栄 爾 先生(児 湯)  
留 守 健 一 先生(西 都)

本会定款第 30条により稲倉会長が議長を務め、定款第 32条第 2 項の規定に基づき、議事録署名人として、宮崎市郡の西村篤乃先生と原田一道先生を選出し、報告・議事に入った。

## 報 告

河野副会長から「代議員会における議決事項」及び「会務報告」について次の通り説明を行った。

### 1. 代議員会における議決事項

#### 1) 第 150回臨時代議員会

平成 22年 2月 23日(火)に開催し、下記の議案が承認可決された。

議案第 1号 平成 22年度宮崎県医師会暫定事業計画に関する件

議案第 2号 平成 22年度宮崎県医師会各会計収入支出暫定予算に関する件

一般会計

福祉特別会計

会館管理特別会計

サービス評価事業特別会計

介護サービス調査機関特別会計

治験促進センター機構特別会計

議案第 3号 平成 22年度宮崎県医師会暫定会費に関する件

議案第 4号 宮崎県医師会会費賦課徴収規程第 7 条の一部改正に関する件

#### 役員選挙

会長、副会長 2 名、理事 17名(常任理事含む)、監事 3 名、裁定委員 1 名、日本医師会代議員 4 名、日本医師会予備代議員 4 名を選挙し決定した。また、互助会の監事 3 名の推薦を決定した。(詳細は日州医事平成 22年 4 月号に掲載のため省略)

#### 2) 第 151回定例代議員会

平成 22年 4月 27日(火)に開催し、下記の議案が承認可決された。

議案第 1号 平成 22年度宮崎県医師会事業計画に関する件

議案第 2号 平成 22年度宮崎県医師会各会計収入支出予算に関する件

一般会計

県・その他からの委託事業・補助事業特別会計

福祉特別会計

会館管理特別会計

サービス評価事業特別会計

介護サービス調査機関特別会計

治験促進センター機構特別会計

#### 3) 第 152回定例代議員会

平成 22年 6月 22日(火)に開催し、下記の議案が承認可決された。

議案第 1号 平成 22年度宮崎県医師会各会計収入支出決算に関する件

一般会計

福祉特別会計

会館管理特別会計

サービス評価事業特別会計

介護サービス調査機関特別会計

治験促進センター機構特別会計

会務報告については、日州医事 7月号(別冊)で詳細に掲載を予定しているため、本日の総会では省略する旨の報告があった。

以上の通り、代議員会における議決事項及び会務報告について一括して報告が行われ、稲倉議長より質問を求めたが、特に質問もなく了承された。

## 議 事

議案第 1号 平成 22年度宮崎県医師会各会計収入支出決算に関する件

一般会計

福祉特別会計

会館管理特別会計

サービス評価事業特別会計

介護サービス調査機関特別会計

## 治験促進センター機構特別会計

佐藤常任理事より、平成 22年度宮崎県医師会各会計収入支出決算に関して、資料に基づき、一般会計から順次、収入・支出合計及び当期収支差額、前期繰越収支差額、次期繰越収支差額について説明が行われた。

その後、稲倉議長が、この件については平成 22年 6月 22日に開催された定例代議員会において、いずれも承認可決されている旨を説明して質問を求めたが、質問もなく、定款第 26条第 1項及び第 3条第 1項の規定に基づき、採決を求めた結果、賛成多数で議案第 1号は可決承認された。

稲倉議長より、以上をもって報告・議事の審議が全て終了した旨の宣言があり終了した。

## 第 60回互助会総会

互助会規程により、稲倉会長が議長となり、大塚常任理事より平成 22年 11月 27日開催の互助会臨時評議員会、平成 22年 6月 10日開催の互助

会定時評議員会で審議された報告・議事の内容について報告があり、質問もなく了承された。

## 報告事項

- ・ 互助会の解散について
- ・ 基金の預け入れ
- ・ 互助会加入者数
- ・ 互助会融資規程による都市医師会別融資証明数
- ・ 取扱銀行別融資証明額
- ・ 平成 22年度互助会収支決算について

## 第 62回医師連盟大会

立元常任執行委員の司会で開会され、稲倉委員長の進行により進められた。会務報告として、河野副委員長が報告を行い、質問もなく了承された。

## 特別講演

最後に、日本医師会長の原中勝征先生より「中央情勢等について」と題し、ご講演を賜った。

## お知らせ

## 平成 22年度日本医師会認定医療秘書養成制度 卒業生就職のお願い!

宮崎県医師会では、日本医師会認定医療秘書養成を県内 3 教育機関に委託しております。

なお、就職のご相談につきましては、随時承りますので、直接各養成校担当者へご連絡くださるようお願い申し上げます。

宮崎学園短期大学 (宮崎市)	宮崎医療管理専門学校 (宮崎市)	都城コアカレッジ (都城市)
就職希望者 16名 (女 16名)	就職希望者 17名 (男 2名, 女 15名)	就職希望者 14名 (男 2名, 女 12名)
連絡先: 0985-85-0146 宮崎市清武町加納 1415 担当: 佐土原 敦 谷口 和子	連絡先: 0985-86-2271 宮崎市田野町甲 1556-1 担当: 福元 進	連絡先: 0986-38-4811 都城市吉尾町 77-8 担当: 谷上 智子 中山さおり 原口桂一郎

## 女性医師支援担当理事連絡協議会

と き 平成 22年 5月 26日(水)

ところ 日本医師会館

日医保坂常任理事の司会で開会された。

挨拶

日医女性医師支援センター羽生田センター長

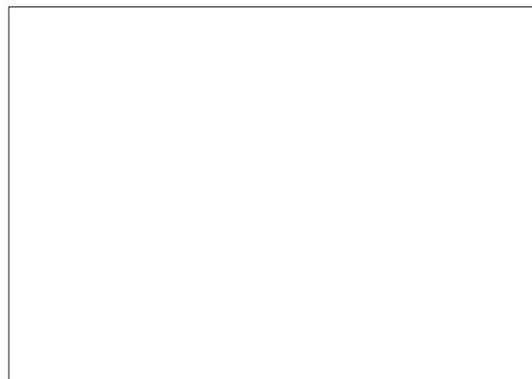
日医女性医師バンクは、平成 19年 1月に開設し、順調に運営を行っている。女性医師支援センターシンポジウムやブロック別研修など、女性医師の就労支援に関する事業を各種実施している。女性医師の就労支援では、保育支援は欠くことのできないものであり、国に対しても各種提言を行っている。

議 事

### 1. 女性医師等就労支援事業 就労環境改善事業の予算について

厚労省医政局医事課 杉野課長

女性医師の就労関係事業(補助金)については、平成 22年度予算では、女性医師等就労環境改善緊急対策事業、女性医師等復職研修・相談事業であったが、事業仕分けにより医師確保関係の事業は予算が削減され、特に補助金が半減された。予算の削減の理由については、予算の執行率が低かったことが原因である。その背景には、国から都道府県への周知が上手くいかなかったことと、都道府県も緊縮財政の中で実施事業に優先順位をつける中で、当該事業まで対応が出来なかった等の理由がある。平成 22年度予算については、大きく削減されて事業内容についても見直しが行われ、相談窓口事業、病院研修事業、就労環境改善事業となった。についてはベビーシッター雇い上げも可能である。なお、



平成 22年度の女性医師の就労支援等関係事業実施状況(平成 22年 5月 26日現在)では、申請されているのは 2都道府県である。平成 23年度の予算拡充を図るためには、今年度予算の執行率を 100%に近づける必要があるため、未申請の県は、県の担当者との検討の場を設けて、ぜひ申請して欲しい。

質疑・応答

- Q 栃木県 = 平成 22年度の計画で就労環境改善事業のみ県の負担額は 1 / 2 以内で良いのか。
- A 厚労省 = 就労環境改善事業のみ県の負担額は 1 / 2 以内である。
- Q 福岡県 = 就労環境改善事業について、ベビーシッターの雇い上げも可能であるが、何か要件があるのか。
- A 厚労省 = 国は特に要件を設けていない。可能であることを前提に予算の範囲内、県の範囲内で検討していただきたい。
- Q 福岡県 = 就労環境改善事業に関連する事業について規制があるのか。
- A 厚労省 = 女性医師の就労環境の改善につい

での予算であり、弾力的に運用できるようになっている。運営費としての名目であり施設費としての使用はできない。

福岡県 = 短時間労働について、社会保険や年金の加入が困難なことがあるので今後検討していただきたい。

Q 日医保坂常任理事 = 相談窓口事業、病院研修事業、就労環境改善事業の 3 事業全てを実施しないといけないのか。また、就労環境改善事業について、都道府県が全ての医療機関に案内をしているのか。

A 厚労省 = 3 事業全てを実施しなくても良い。都道府県が各病院に案内をして手挙げ方式で実施をしている。特定の病院だけに案内しないように全医療機関に案内をしていただくように都道府県に周知したい。

Q 奈良県 = 安心して出産できる体制について、国はどのような方策を考えているのか。現実には、出産を機に退職している。病院で患者を担当している時に交代の医師がいるのか。退職する際に交代の医師の確保ができるか。医師に来ていただく際の補助等はあるのか。

A 厚労省 = 様々なニーズに応じて保育が出来る体制整備と同時に、勤務環境の改善で短時間の正規雇用や交代制の勤務のバックアップをしていきたい。

2. 日医女性医師支援センター事業の今年度の予定について

日医保坂常任理事

今年度の事業については、女性医師支援セ

ンター事業ブロック別会議での意見について対応している。学生時代の教育が大事なので、男女共同参画やワークライフバランスについての講義の医学部教育カリキュラムへの導入促進や女性医師へのメンタルサポートを行っていく。また、都道府県医師会の女性医師支援事業のシンボルマークを作成し、出来次第案内するので利用していただきたい。女性医師支援センター事業の組織の見直しを行い、新たに女性医師支援委員会を組織化した。全国の医師全体の男女の割合より、20代・30代の男女の割合では、日医会員の中では女性の割合が高くなってきている。その要因は、20代・30代の男性の入会者が少ないこともあるし、これまで日医が女性医師に対する各種支援を行った結果ではないか。

質疑・応答

Q 和歌山県 = 優先的に取組む事業等があれば教えていただきたい。

A 日医 = ネットワーク作りを取組んでいただくとともに、厚労省の予算を活用した事業も検討していただきたい。具体的には、(1) 相談窓口の開設、(2) 若い女性医師や研修医等への講習会、(3) 県で開催する研修会等での託児施設の開設などである。

岩手県 = 女性医学教育者ネットワークの構築にあたり、年代別でニーズが異なるので、現状にあったニーズを把握できるようにしていただきたい。

出席者 - 荒木常任理事、富高主事

## 都道府県医師会救急災害医療担当理事連絡協議会

と き 平成 22年 7月 1日(木)

ところ 日本医師会館

日医石井常任理事の司会で開会された。

日医原中会長挨拶

妊婦の受入れ困難問題等救急搬送に関わる問題等をうけて、平成 2年度に消防法が改正され、傷病者の搬送及び受入れに関する基準を設けるなど救急の現状も大きく変化している。また、救急に関する予算化もされており、救急医療の充実が図られている。

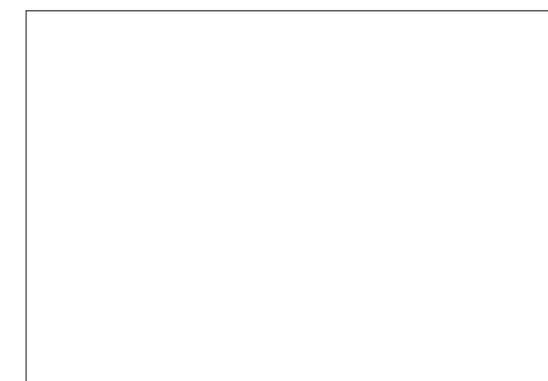
報 告

救急災害医療を巡る諸問題について(日医石井常任理事)

平成 2年の消防法改正では、都道府県ごとに協議会を設置し「傷病者の搬送及び傷病者の受入の実施に関する基準(実施基準)」の策定を今年の秋を目途に行うことになっている。なお、消防機関には実施基準の遵守義務、医療機関には実施基準の尊重の努力規定を設置する。実施基準は、少なくとも 1年ごとに搬送と受入れの状況を調査・分析し、必要があるときは見直しを行う。

日医の活動については、日医 ACLS(二次救命処置)研修を実施しており、平成 16年 3月のスタート以来、これまで、1,671の研修会を指定して、延べ 16,186名の医師に修了証等を交付している。平成 2年度以降、国際ガイドラインの改定、救急蘇生法の指針の改訂を踏まえ、学習目標、標準カリキュラム等の検討を救急災害医療対策委員会で行う予定である。

また、日医の救急蘇生法の啓発活動を行っており、平成 2年度は「救急の日」のポスターを約



13万枚と「大切ないのちを救う心肺蘇生法 ABC + D カード」を約 20万枚作成し配布している。今後の課題である、1)市民・医師への救急蘇生法の普及、2)消防法改正に伴う受入れ実施基準の策定等の推進、3)救急医療体制では、電話相談、医療・介護のあり方に関する後方支援体制のあり方、一般救急医療と専門救急医療との連携、ドクターヘリ・ドクターカーの推進に伴う新たな体制の構築、4)災害医療対策では、前期委員会報告書の具現化として、医師会 JMAT と各都道府県や災害発生地のチームが標準化された用語と行動様式指針を用いることについての報告等が行われた。

協 議

1. 傷病者の搬送及び受入れの実施に関する基準の策定について

1) 総務省消防庁救急企画室 開出室長

消防法改正については、2つの要素がある。救急搬送・受入れ体制を話し合う、都道府県単位の協議会を設置する。協議会のメンバーについては、診療に関する学識

経験者の団体の推薦する者について、地域の医師会より推薦された方に参加いただくことが法律で位置づけられている。搬送と受入れに関する実施基準(ルール)を地域ごとに策定する。地域において医療資源の状況も様々異なることから、その状況に応じて策定する。厚生省と総務省での検討会の中で、患者を救急隊員が観察して重篤な場合は、救命救急センターに搬送する等、地域の実情を反映していただきたい。患者の状況に応じた受入れ医療機関のカテゴリーを分類していただきたい。具体的な医療機関名をリスト化して搬送する側と受入れ側で共通の認識を持つ。また、患者のどのような状態で搬送医療機関を決めるかは、協議会で検討していただきたい。

2) 厚生労働省医政局救急・周産期医療等対策室 中山室長

東京都の妊婦死亡事案を受けて平成 27 年 1 月に救急・周産期医療等対策室が設置された。救急搬送件数は、若干であるが減少している。救急搬送受入れ状況について、二次救急医療機関が減少している。二次救急医療機関を中心として疲弊が大きくなっていることが原因と考えられる。傷病者の搬送受入れに関する実施基準について、小児を例に資料に基づき具体的な説明が行われた。

平成 27 年度の新規予算(受入困難事案患者受入医療機関支援事業、救急患者退院コーディネート事業、消防法一部改正に伴う救急患者受入実態調査事業、身体合併症救急医療確保事業)についての説明が行われた。

3) 全国メディカルコントロール協議会 小林会長

医療崩壊の中に救急医療があげられる。行政はもとより現場医療関係者が協力して

国民の病気を最小限に抑える努力をしている。これまで、消防と医療機関との連携は十分ではなかったが、平成 27 年 10 月の消防法一部改正で消防と医療の円滑な連携が図られるようになった。消防と医療はこれまで別々に所有していたデータを共有することになり、新たな現状を把握することが出来るようになり、今後は救急救命士の質の向上が重要になる。消防と医療の連携については、互いの業務を理解することが必要であり、都道府県ごとに協議会が設置される。これまでは、メディカルコントロール協議会があったが、機能している地域とそうでない地域があった。これまでのメディカルコントロール協議会が新しい協議会に移行したのが、4 都道府県のうち 3 か所、厚生省関係からの協議会から新しい協議会に移行したのが 6 か所、新規に協議会を設置したのが 10 か所である。救急医療はこれまで消防から医療機関に引き継ぐまでは線であったが、これからは地域の関係者が面となって取組むことが重要であり、その際に中核となるのが医師会の先生方である。メディカルコントロール協議会は今回の消防法の一部改正の下地作りを担った面もある。救急救命士の処置範囲の拡大、救急搬送の広域化・ドクターカーやドクターヘリの整備も進んでいる。地域の抱える救急医療の問題は、救急患者が急性期治療を受けたあと円滑に後方医療機関に転出しなければ空床の確保が困難なことだ。救急医療には課題が多いが地域で議論する枠組みができたのは大きな前進である。救急医療体制が成功するかは地域医療を担う医師会の先生方のご尽力が大きいと考える。

4) 東京都医師会 江本理事

東京都の傷病者の搬送及び受入れに関す

る実施基準については、都メディカルコントロール協議会が実施基準を作成した。都医師会としては、担当副会長以下、担当理事、救急委員会委員長が委員に就任している。都メディカルコントロール協議会の下に4つの専門委員会(事後検証委員会、指示指導医委員会、救急処置基準委員会、救急隊員の教育に関する委員会)を設置しており、委員については都メディカルコントロール協議会の委員も含めて構成している。東京都の場合は、他の道府県とは異なり東京消防庁が一部の地域を除いて管轄している状況にある。救急隊員が使用する観察基準については、都メディカルコントロール協議会監修の観察カードを使用している。東京都指定の二次救急施設は256医療機関(738床)だが年々減少している。三次施設は23医療機関である。周産期母子医療センターは10施設(NICUを有する施設で産科・小児科が連携して総合的で高度な医療を提供)、周産期母子医療連携施設は9施設(大学病院等でハイリスク分娩に対応)、スーパー総合周産期センターは母体救命優先に対応している。平成22年8月より東京ルールを設けて、地域圏ごとに地域救命センターを設けて対応している。地域救命センター選定については、手挙げ方式であり医療圏域ごとに運営方法が異なっている。例えば、1医療機関の対応もあれば複数の医療機関が輪番制で対応しているところもある。この東京ルールでは、二次救急施設で5施設以上受入れ困難な場合か、20分以上受入れ施設を探している場合は、東京消防庁のコーディネータが受入れ施設を探す仕組みをとっている。東京ルールの対象となる患者については、認知症高齢者・精神疾患患者・アルコール中毒・住所不定者の割合が高い現状が

ある。

#### 質疑・応答

- Q：和歌山県＝一次・二次・三次として考えていた救急システムに変更が生じているのではないか。救急の崩壊ではなく救急システムの崩壊ではないか。
- A：厚労省＝二次医療機関への搬送のうち7割が軽症患者である。一次・二次・三次医療機関への効果的な搬送ルールが上手くいっていない場面があり、今後は医療計画や医療制度の見直しの中で検討していきたい。
- Q：熊本県＝二次救急医療機関に対し新規に補助が設けられたが、二次救急告示医療機関に限るのか。東京都の搬送リスト作成の際の設定について詳しく伺いたい。
- A：総務省消防庁＝二次救急に関する地方財政措置については、国からの補助金を新たに設けるのではなく、現在、二次救急に地方公共団体が運営補助をしている場合に、地方交付税(特別交付税)として国が算定して交付税とし還付していく。具体的には夏から暮れにかけて算定ルールを検討することとしている。東京都医師会＝東京都の場合は、救急告示医療機関は手挙げであるが、手挙げした医療機関に対して医師会・東京都・消防庁が推薦することとしており、三者が推薦した場合に限り告示医療機関となり現在33医療機関ある。東京都指定の二次医療機関は、私的な医療機関に関してはベッド確保料(補助金)があり、休日・夜間に救急車1台を必ず受入れていることが前提条件である。条件を満たさないと東京都指定の二次医療機関の指定は受けられない。
- Q：兵庫県＝救急安心センターモデル事業について、東京消防庁の電話相談プロトコールが素晴らしく、兵庫県も実施したいが、事

業仕分けでモデル事業は今期で廃止すべきではないかとの意見があった。県行政と話をしても消極的なので、総務省・厚労省より事業の意義を強調していただければ県行政に働きかけやすい。

A：総務省消防庁＝事業仕分けの中でモデル事業については、成果が出ているのでモデルとして検証を重ねる必要がないのではないかと理由で廃止となった。現在、夏の予算の概算要求に向けて整理をしている。初年度はモデルとして対応しているが、2年目以降の予算措置を行っていききたい。プロトコルについて各自治体で行った結果を国にフィードバックして検証し、今後実施を希望している自治体にも希望に沿えるように検討したい。

## 2. 災害時医療への対策について

1) 日本医師会「救急災害医療対策委員会」報告書(平成 22 年 3 月)の説明

### (1) 日医石井常任理事

日医の常設委員会として救急災害医療対策委員会が設置されている。救急災害における拠点とは何か、医師会の災害医療について報告書をまとめており、平成 22 年 3 月に各都道府県医師会に送付している。

医師会の災害医療対策について、日医は中央防災会議への参画など国の災害対策・防災行政に関与するべきであり、そのためにも災害に対応する実行能力を持つべきである。その方策として、日医の下に全国の都道府県医師会が郡市区医師会を単位として編成する災害医療チーム“JM A T(ジェーマット): 医師会 JM A T”を提案している。日医の災害チームで日本全体をカバーする。標準化された専門的な訓練を受けて機能的に災害時に活動する DM A T からの継続性として、地域の医師会とつなぎ現場を円滑に

サポートする概念である。

災害救急の急性期・被災地の医師会との協力・支援を担うことを目的としている。都道府県行政と都道府県医師会との間で災害時の医療協定を締結することが重要であり、日医が協定締結状況の調査などを行うことが求められており、順次進めていきたい。都道府県医師会と行政との協定では、防災計画などに医師会 JM A T を盛り込み、費用負担・緊急時の出勤の事後承諾制度、他の都道府県への出勤に関する取り扱いを認めていただく等、定期的な見直しを明記して欲しい。医師会 JM A T の構成については、医師 1 名・看護師 1 名を最小単位として考えている。災害医療については、救急災害医療の政策医療のコアの部分でもあるので、保険診療の枠にとどまらず、様々な政策・予算措置を行政にお願いしながら、今後の対応を考えていきたい。

### (2) 日医井戸理事(岡山県医師会長)

日医は 16 万以上の会員の医師職能集団であるが、災害時に何の対策も取れずに手をこまねいて、DM A T が来るのを待っているだけではいけないので、災害対策救急会議等で検討している。日医は直接救護班を作っておらず、直接救護に行けない。日頃から住民や介護・行政との顔の見える関係を構築しているのは地域医師会であるので、救急救護班を地域医師会で組織していただきたい。各地の被災現場での活動が拡大され、日医の救護班として活動していただけるように、国などの関係機関に日医 JM A T に関して提言していきたいと考えている。

### (3) 東京都救急委員会石原委員長

新潟中越沖地震からはじまり岩手・宮城までの地震の間に全ての地域に医師会として参加した。自身も DM A T であるが 24 時間

ないし 48時間で撤収命令が出る。しかし、現地で医療は混乱しており、特に医師会の先生は何時再開できるのか、薬剤師の薬剤のデリバリーはどうなっているのか等、課題が多々あるのに DMAT は撤収しなければならない。DMAT への補償制度の対応や DMAT の指定基準(DMAT は施設指定であり、医師が指定施設を離れば DMAT ではなくなる)についても今後の検討課題である。また、県の防災計画に県医師会と JMAT との連携に関する文言を入れていただきたい。

#### 質疑・応答

Q：大阪府医師会＝都道府県をまたぐような大規模災害(二次災害、三次災害を含む)が発生した場合、ナショナルDMAT(6ブロックごとに設置)と都道府県DMAT、および日赤のチームとの連携体制は確立されているか。また、JR 尼崎の事故の際には、連携がとれていなかったように仄聞している。また、日赤はDMATに入っておらず、災害訓練や海外支援等を独自に行っている。大規模災害が発生した場合の、情報伝達の方法や指揮命令系統はどのようになっているのか。一般の電話や固定電話が通じなくなった場合の対策を講じているのか。実際の災害現場では、上からの指示よりもマスコミによる情報が速いため、非効率的な救助活動になるおそれがあり、優先電話等を活用した迅速な情報伝達が望まれる。

A 日医石井常任理事＝救急では、事後検証が必要である。日医は中央防災会議には参画していないが消防審議会には参画している。様々な情報の把握や提言をしていきたい。災害が発生した際には、知事を本部長に都道府県単位で現地対策本部が設置されるが、都道府県医師会長は副本部長に位置

づけられるのではないかと。医療界のコマンダーは被災地の医師会長であるが、プロではないので JMAT が補佐として入るのが良い。災害の際には様々なチーム(DMAT・メンタルケア等)が入るが、それらチームの整理を行うのも医師会の役割である。

A 東京都救急委員会石原委員長＝コミュニケーションはツールの問題である。東京都練馬区の DMAT は衛星携帯を所持するようになった。チームは DMAT だけでなく日赤チーム、国立災害医療チーム、生協チーム等色々なチームが来るのでコントロールする必要があり、ミーティングでコミュニケーションをとるようにしたらよい。

#### 3. その他

平成 22年度「救急の日」ポスターについては、日本医師会雑誌 8月号に同封して会員に配布する。

総括(日医横倉副会長)

メディカルコントロール協議会は重要な役割を担っているが、運営の際に都道府県単位の下に地域のメディカルコントロール協議会を設置した場合、医師会の関与が薄くなり救急医療に携わる先生にお願いをしてしまう傾向があるので、医師会の先生方に関わっていただきたい。各種救急に関する政策・各種助成について日医としても政府に働きかけをしていきたい。それぞれの地域で災害医療対策について検討されているが、災害のあった地域となかった地域では温度差が生じている。災害があった地域でも、災害訓練を実施していても訓練の形骸化がある。政令市がある地域では、県と政令市との連携が上手くいかない場合がある。

出席者 - 古賀常任理事, 富高主事

## 薬事情報センターだより ( 279 )

## 新薬紹介 ( その 39 )

今回は 6 月に薬価収載されたヒト GLP - 1 アナログ注射液ピクトーザ皮下注 18n g (一般名: リラグルチド(遺伝子組換え))と帯状疱疹後神経痛治療剤リリカカプセル 25n g・75n g・150n g (一般名: プレガバリン)について紹介します。

ピクトーザ皮下注 18n g

(一般名: リラグルチド(遺伝子組換え))

ピクトーザ(一般名: リラグルチド(遺伝子組換え))は、国内初のグルカゴン様ペプチド - 1 (GLP - 1)受容体作動薬です。食事療法、運動療法で十分な効果が得られない、あるいは食事療法、運動療法に加えてスルホニルウレア剤(SU 剤)を使用して十分な効果が得られない 2 型糖尿病を効能・効果とする薬剤です。ノボ ノルディスク社で開発され、2009 年 6 月に欧州 27 か国で最初の承認がなされ、国内では、2010 年 1 月に承認されました。

GLP - 1 は、インクレチンとよばれる消化管ホルモンの一種で、栄養素の摂取に応じて小腸下部から分泌されます。GLP - 1 はグルコース濃度に依存してインスリン分泌を促進し、同時に、グルカゴンの分泌を抑制し、血糖値を低下させます。しかし、GLP - 1 は生体内において、分解酵素(DPP - 4)によって速やかに分解されるため、作用時間が短く、治療薬としては適していません。リラグルチドは、GLP - 1 に脂肪酸を付加して作用の持続化を図ったヒト GLP - 1 アナログ製剤です。

本剤は、朝または夕方に 1 日 1 回、できるだけ毎日同じ時刻に皮下注射します。食事の時間とあわせる必要はありません。ただし、ピクトーザには、胃の中にある食べ物の排出を遅らせて、血糖上昇を抑制する作用があり、体重が増えにくいとされていますが、胃の中に食べ物が普段よりも長く残ることにより、特に使いはじめるときには消化器症状があらわれることがあります。これを防いだり軽くしたりするため、少ない投与量からはじめて徐々に投与量を増やしていきます。

国内において実施された臨床試験において、総症例 635 例中、本剤との関連性が疑われる副

作用(臨床検査値異常変動を含む)が 214 例 40 件(発現症例率 33.7% )認められました。主なものは便秘 35 例 4 件(発現症例率 5.5% )でした(承認時)。また、重大な副作用としては、低血糖(頻度不明)、肺炎(頻度不明)があらわれることがあります。

リリカカプセル 25n g・75n g・150n g

(一般名: プレガバリン)

リリカ(一般名: プレガバリン)は、「帯状疱疹後神経痛」を効能・効果とする薬剤です。米国のノースウェスタン大学で開発されました。2009 年 11 月現在、米国、欧州連合諸国、オーストラリア、カナダを含む世界 103 の国と地域において神経障害性疼痛、てんかん(部分発作に対する併用療法)、全般性不安障害、線維筋痛症などの適応症で承認されています。日本では、2010 年 4 月に承認されました。

プレガバリンは、過剰に興奮した興奮性神経系において、電位依存性カルシウムチャネルのサブユニットに結合し、神経前シナプスにおけるカルシウムの流入を抑制し、各種興奮性神経伝達物質の放出を抑制することにより鎮痛効果を発揮すると考えられている新しい作用機序の治療薬です。国際疼痛学会をはじめとする海外の主要学会において、帯状疱疹後神経痛の第一選択薬として推奨されています。

国内用量反応試験、国内長期投与試験、外国後期第 Ⅲ 相試験、外国第 Ⅱ 相試験及び外国長期投与試験において、副作用(臨床検査値異常を含む)は、1,680 例中 1,084 例(64.5% )に認められました。主な副作用は、浮動性めまい 393 例(23.4% )、傾眠 267 例(15.9% )及び浮腫 179 例(10.7% )でした(承認時までの調査の集計)。重大な副作用としては、心不全、肺水腫、意識障害、横紋筋融解症、腎不全、血管浮腫が報告されています。

## 参考資料

ピクトーザ皮下注 18n g,

リリカカプセル 25n g・75n g・150n g

各添付文書・インタビューフォーム

(宮崎県薬剤師会薬事情報センター

永井 克史)

## ご 案 内

## PPæ { E S a t a ~ | p W

第 11回宮崎県医師会医家芸術展を開催する運びとなりました。会員及びご家族の方々から絵画・写真・書道の3部門で96点の作品を出品いただいております、いずれもすばらしい作品でございます。

ご多忙とは存じますが、是非ともご鑑賞いただきますようご案内申し上げます。

日 時：平成 22年 8月 25日(水)～ 8月 29日(日) 午前 10時より午後 6時

29日(日)は午後 2時迄

場 所：宮崎県立美術館 2階 県民ギャラリー

(宮崎市船塚 3 -210 県総合文化公園内)

部 門：絵画・写真・書道

出展者：県医師会員とその家族

## 絵画部門

安 藤 宣(西都市) 石 川 万佐子(宮崎市) 押 川 千賀子(宮崎市)  
 齋 藤 キヌエ(えびの市) 齋 藤 幸(えびの市) 瀬戸口 敏 明(都城市)  
 高 橋 博 和(延岡市) 戸 田 淳 子(宮崎市) 富 田 明 美(西都市)  
 中 島 知 徳(宮崎市) 長 沼 恭 子(延岡市) 長 沼 弘三郎(延岡市)  
 藤 木 浩(宮崎市) 丸 田 眞 美(新富町) 吉 山 絢 子(都城市)  
 吉 山 政 敏(都城市)

## 写真部門

伊 東 重 雄(宮崎市) 井ノ口 信 子(宮崎市) 岩 橋 幸(小林市)  
 木佐貫 冬 星(宮崎市) 楠 元 正 輝(宮崎市) 桑 原 淑 子(小林市)  
 佐 藤 秀 子(高千穂町) 竹 尾 康 男(宮崎市) 田 崎 高 伸(宮崎市)  
 田 中 宏 幸(宮崎市) 富 田 祐 亮(西都市) 永 山 武 章(宮崎市)  
 西 村 篤 乃(宮崎市) 針 貝 純 子(小林市) 日 高 利 昭(延岡市)  
 日 高 正 昭(宮崎市) 丸 田 英 夫(新富町) 山 中 正 宣(延岡市)  
 渡 邊 命 平(日向市) 渡 邊 美 子(日向市)

## 書道部門

岡 村 公 子(延岡市) 尾 上 孝 子(宮崎市) 谷 脇 かおる(延岡市)  
 戸 島 万 美(延岡市) 日 高 芳 則(延岡市) 山 内 欣(宮崎市)  
 弓 削 和 子(宮崎市) 弓 削 三重子(宮崎市) 吉 山 登志子(都城市)

(敬称略・各部門50音順・平成 22年 7月 29日現在)

## 日医 FAX ニュースから

### 再生基金「対象外地域も交付を」 日医、概算要求で要望

日医は、2017年度予算の概算要求に向けた要望書をまとめ、7月14日の定例会見で公表した。09年度補正予算に盛り込まれた地域医療再生基金を、対象とならなかった地域を中心に交付することを求めたほか、2次救急の充実を図るため、医師会病院などが休日・夜間に病院の一部を開放して地域医師会の協力で行う「共同利用型病院方式」に対する補助の増額などを要望している。

要望書は今月2日と5日、民主党幹部と関係省庁の政務三役、担当局長に提出した。当日の会見で要望書の内容を説明した。今村聡常任理事は「選挙期間中で細かな説明ができていないので、今後も積極的な要望を行いたい」としている。

要望書では、原中勝征会長が「医療に十分な財源が投入され、必要な体制を取り戻し、かつ拡充されなければならない。1年度予算編成に当たっては、医療費増加政策に転換された今を契機としてとらえ、医療再生に向けた明確な方向性が示されなければならない」と強調している。

新規項目では、地域医療再生基金を前回の交付で対象とならなかった地域を中心に交付することや、「共同利用型病院方式」に対する補助の増額を要望。いずれも10年度予算で創設された「受入困難事案患者受入医療機関支援事業」と「診療協力支援事業」の対象に、救急告示病院・救急告示診療所のほか、医療計画に救急医療機関として記載されている有床診療所を加えることも求めている。

総務省、文科省などにも要望を拡大

日医はこれまで、厚生労働省や財務省に概算要求に向けた要望を行ってきたが、今回は総務

省消防庁や文部科学省、経済産業省などの関係省庁に対しても要望書を提出した。

総務省消防庁に対しては、2次救急医療機関への助成を行う地方財政措置について、2次救急医療機関として医療計画に位置付けられていなくても、患者の受け入れ実績がある救急告示医療機関も対象に含めることを求めた。在宅当番医制や病院群輪番制に対しても、地財措置の額を充実させることを要望している。

文科省には、医学部定員の増加に伴う教員の増員に対する予算配分や、卒前診療参加型臨床実習の充実を要望。経産省と環境省には、地球温暖化対策に取り組む医療機関に対する補助の拡充を訴えた。（平成 27 年 7 月 16 日）

### 国の総合医認定と「全く異なる」 日医の新生涯教育制度

日医は7月21日、実施要綱を改正した新しい生涯教育制度の概要を公表した。連続した3年間で、単位とカリキュラムコードをそれぞれ30以上取得することが必要だった従来の認定証発行要件を改め、専門性の高い診療科の医師や、専門医を目指す勤務医が認定を取得しやすいよう、単位数とカリキュラムコード数の合計が連続した3年間で60以上で認定証を発行することにした。同日の会見で三上裕司常任理事は「国が目指す総合医認定制度とは全く異なる」と述べた。

単位とカリキュラムコードの合計で認定

日医の生涯教育カリキュラム2009では、84のカリキュラムコードが付与されているが、分野が多岐にわたり、専門性の高い医師らが取得できる分野が限られるなどの問題が指摘されていた。新たな認定証発行要件では、単位数とカリキュラムコード数の合計とすることで、カリキュラムコードの取得数が少ない場合でも、単位を多く取得すれば、認定を受けることが可能になる。

また、従来は1年間10単位を取得した場合に修了証を発行し、3年連続となった場合に認定証を発行していたが、修了証の発行は取りやめて、1年ごとに単位の取得状況を通知する「単位取得証」を新たに発行することにした。取得した単位数、カリキュラムコード数を明記する。

認定の有効期間は3年間で、認定証にも明記する。

新しい生涯教育制度の内容は、日医の役員でつくる生涯教育制度検討会で合意した上で、16日に開いた生涯教育担当事連絡協議会で、都道府県医師会に対して周知徹底を図った。

(平成 22年 7月 23日)

## 混合診療解禁「考えていない」

長妻昭厚労相

長妻昭厚生労働相は7月16日の専門紙との記者懇談会で、混合診療を全面解禁することは考えておらず、先進医療として認められている保険外併用療養の運用改善で対応すべきとの考えを示した。

政府の行政刷新会議が6月にまとめた規制・制度改革に向けた「第1次報告書」では、保険外併用療養の範囲拡大を提案している。報告書について長妻厚労相は「もう少し範囲を広げる努力をしていきたいと思うが、混合診療の全面解禁ということを直ちにすることとは私は考えていない」と述べた。(平成 22年 7月 23日)

## 被用者以外は「都道府県国保」に

高齢者医療改革中間まとめ案

厚生労働省は7月23日の高齢者医療制度改革会議(座長=岩村正彦・東京大大学院教授)に、

後期高齢者医療制度廃止後の高齢者医療制度の骨格を盛り込んだ中間取りまとめ案を示した。

取りまとめ案では現在の後期高齢者医療制度の被保険者のうち、サラリーマンとその被扶養者約200万人は被用者保険に、それ以外の1200万人は国保に加入する仕組みを打ち出した上で、高齢者が国保に加入した際に、高齢者の保険料負担増が見込まれることなどから、「少なくとも75歳以上は都道府県単位の財政運営が不可欠」としている。

さらに都道府県単位の運営の対象年齢を75歳以上とするか65歳以上とするかについては「引き続き検討する」とし、高齢者だけでなく若年層も含めた国保被保険者について将来的に都道府県単位化を図る。

国保に加入する75歳以上の人の保険料水準は、現行制度と同様、医療給付費の1割相当を賄うことにする。被用者保険に加入する人は、加入する保険者の料率に基づいて負担する。さらに、高齢者人口の増加と現役世代人口の減少に伴う現役世代の保険料の増加分を適切に分担する仕組みを設ける。

費用負担については、財政試算などを見ながら今後詰めるとし、公費負担については「高齢者や現役世代の保険料負担の増加を抑制するため、効果的な投入を図りつつ、充実させていくことが必要」とした。

今後は、この日の議論や8月2日から始まる地方公聴会などでの意見を取り入れながら、同20日に関く次回会合で中間取りまとめを決定。さらに中間取りまとめの中で検討課題に挙がった点については、9月以降に議論し、年末までに結論を出す。(平成 22年 7月 27日)

## 医事紛争情報

メディアファクスより転載

### 大野事件以降，刑事事件が激減

日医総研 W P

日医総研はこのほど、「医療刑事裁判について」と題するワーキングペーパー(W P)をまとめ、公表した。2008年 8 月の福島県立大野病院事件の無罪判決以降，医療刑事事件数は激減したとし，医療事故に対する刑事処罰の困難さなどを論じた。

08年 9 月 1 日から 10年 3 月末日までの間に，業務上過失致死傷罪の被疑事実で起訴された医療行為に起因する刑事事件を対象に，新聞記事検索サービスを利用して調べた。結果，正式に起訴された事案が 1 件，略式起訴された事案が 2 件だった。

多数の不起訴処分の報道が見られたとし「県立大野病院事件判決以前は略式起訴されていた事案が，同判決以降は，不起訴処分とされていることに注目されたい」とした。検察庁の処理方針については「県立大野病院の無罪判決の前後で検察庁の取り扱いは異なっているように思われる」と考察した。

医療事故に対する刑事処罰については「応召義務がある一方で医療は不確実である」「従うべき規範が明確に示されない」「治療困難な患者に対しても医療が必要である」などの理由から「刑法の責任主義と相いれない面がある上，訴訟法上合理的な疑いをいれない程度に立証することは困難」とした。

### 乳児うつぶせ死訴訟で和解

都などが両親に解決金

2006年に東京都立豊島病院(現・都保健医療公社豊島病院)で生後 9 か月の川村優太ちゃんが死亡したのは保育士がうつぶせに寝かせたのが原

因だとして，両親が都などに損害賠償を求めた訴訟は 6 月 18 日，東京地裁(植垣勝裕裁判長)で和解が成立した。両親に解決金 4800 万円を支払うことなどが条件。

事故を教訓に，保育施設の指導要綱にある「乳児を寝かせる際はあおむけにする」との規定を双方が確認し，「都などは安全で充実した保育の実現と再発防止を目指して努力する」との文言が和解条項に盛り込まれた。優太ちゃんの母親順子さん(34)は「これまで子どものことを忘れたことはない。今後は子どもにとって安全な態勢をつくってほしい」と話した。

両親は 07年 12 月に提訴。植垣裁判長はことし 4 月「都などに責任があると判断せざるを得ない」との見解を示し，和解を勧告していた。訴状によると，豊島病院に勤務していた順子さんが 06年 7 月 19 日，職員用保育室に優太ちゃんを預けたが，泣いていたところを保育士からうつぶせに寝させられ死亡した。

### 傷害罪で元看護師起訴へ

京大インスリン事件

京都大病院(京都市左京区)で入院患者に不要なインスリンが投与された事件で，京都地検は 7 月 5 日，同病院の元看護師木原美穂容疑者(24)を傷害罪で 6 日にも起訴する方針を固めた。

京都府警は 3 月に殺人未遂容疑で逮捕したが，地検は「殺意の立証が困難」と判断したとみられる。捜査関係者によると同容疑者の精神鑑定では「刑事責任能力に問題ない」との結果が出た。

木原容疑者は昨年 1 月，同病院の循環器内科に入院していた 90 代の女性患者に必要な量のインスリンを投与した疑いが持たれている。女性は低血糖発作で一時意識不明になったが，その後回復した。

府警によると，木原容疑者は「職場で疎外感を感じていた。後輩を指導する立場になったが実力が足りずに悩み，ストレスが患者に向いた」と供述した。

## 病院が虚偽説明と賠償 20万

### 末期がん治療，東京高裁

静岡県沼津市立病院で亡くなった末期がんの男性の遺族が、不適切な治療や説明があったとして市と担当医に計 120万円の損害賠償を求めた訴訟の控訴審判決で、東京高裁は 7月 7日、請求を棄却した一審判決を取り消し、病院側の虚偽説明を認め、市に 20万円の支払いを命じた。

治療そのものについては一審に続き不適切な点はないとした。

岡久幸治裁判長は、緩和ケアとして男性に投与された塩酸モルヒネを 10ㄍリグラムから 50ㄍリグラムに半減するよう頼んだ家族に対し、看護師が実際は減らしていないのに 75ㄍリグラムと説明した点について「家族は精神的苦痛を受けた」と指摘。「家族が緩和ケアに反対するので、やむを得ない説明だった」との市側の主張を「治療内容に対する家族の不満は、意図的な虚偽説明を正当化する理由にならない」と退けた。

昨年 3月の一審静岡地裁沼津支部判決によると、男性は呼吸苦などを訴え 2003年 4月、市立病院で重い肺がんと診断された。治療中の 6月に緊急入院し、それまでの抗がん剤に代わって翌 7月 9日から塩酸モルヒネを投与されたが 3日後に死亡した。

## 最高裁「医師不足」に懸念表明

### 小児科医の過労自殺訴訟で和解

過労によるうつ病で 1999年に自殺した小児科医中原利郎さん(当時 44)の遺族が、心身への十分な配慮を怠ったとして、勤務先の病院を運営する立正佼成会に損害賠償を求めた訴訟は 7月 8日、最高裁第 2小法廷(古田佑紀裁判長)で和解が成立した。和解条項で医師不足解消への取り組みが「国民の健康を守るために不可欠」との一文が盛り込まれた。

最高裁は 3月、日本でより良い医療を実現したいとの観点から双方に和解を打診。医師不足を懸念した異例の和解成立となった。

和解は、立正佼成会側が労災保険給付金とは

別に和解金計 700万円を支払うことなどが主な内容。

遺族側の代理人弁護士によると、和解条項には「医師不足や医師の過重負担を生じさせないことが国民の健康を守るために不可欠であることを相互に確認する」と記された。

遺族は今回の訴訟のほか、労災認定を求め 2004年 12月に提訴。07年 3月の東京地裁判決は自殺を労災と認め、そのまま認定した。しかし約 2週間後にあった今回の訴訟の一審判決(07年 3月)は、自殺原因を過労と認めずに請求を棄却。

08年 10月の二審東京高裁判決は「全国的な小児科医不足の中で医師の欠員に直面し、負担があった」とする一方、「病院は精神障害を認識できなかった」として一審判決を支持した。

一、二審判決によると、中原さんは 87年 4月から立正佼成会付属佼成病院(東京)で勤務。99年 1月に小児科部長代行に就いた後、うつ病を発症し同 8月に自殺した。

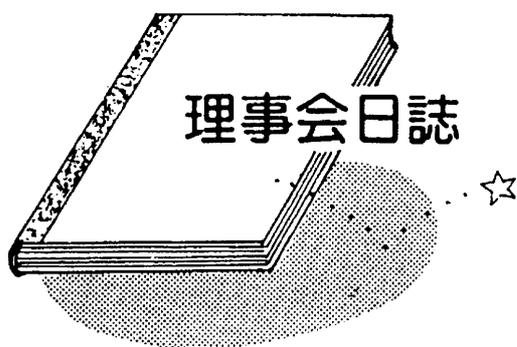
## 速度 10倍で栄養剤を点滴

### 業過致死容疑，書類送検

警視庁府中署は 6月 17日、誤って通常の 10倍の速度で栄養剤を点滴し、患者を死亡させたとして、業務上過失致死の疑いで、東京都府中市の都立府中病院(現・都立多摩総合医療センター)の女性看護師(22)を書類送検した。同署によると、看護師は容疑を認め「なぜ間違ってしまったのか分からない」と供述している。

送検容疑は昨年 6月 11日午後、末期がんで入院していた男性患者(当時 79)に栄養剤を点滴した際、速度の数値を「毎時 25.3ㄍリリットル」と入力しなければならないのに、小数点を入れずに「毎時 253ㄍリリットル」と誤って 10倍の速度を入力。そのまま投与し、患者を死亡させた疑い。

この点滴は本来、投与に 48時間かかるはずだったが、5時間弱で終了。患者は終了直後に容体が急変し、2日後に亡くなったという。同医療センターは「ミスがあったのは事実。患者のご冥福をお祈りします」とコメントした。



平成 22年 6月 15日(火) 第 4 回常任理事会

#### 医師会関係

##### (議決事項)

1. 7 / 8 (木) 宮崎 )社会保険医療担当者(医科)の個別指導の実施に係る立会いについて  
役員 1 名の立会いが承認された。
2. 本会外の役員等の推薦について  
「宮崎大学医学部地域医療学講座運営・支援協議会」の設置及び同協議会委員への就任依頼について  
稲倉会長の就任が承認された。  
「宮崎県高齢者サービス総合調整推進会議」及び「宮崎県介護予防市町村支援委員会」委員の推薦について  
双方の委員に石川常任理事を推薦することが承認された。  
「宮崎県福祉サービス運営適正化委員会」委員の任期満了に伴う委員候補者の推薦について  
石川常任理事を推薦することが承認された。  
宮崎県ナースセンター事業運営委員会委員の推薦について  
前期に引き続き古賀常任理事と長倉理事を推薦することが承認された。
3. 後援・共催名義等使用許可について

7 / 11(日) 県立看護大)第 80回全国禁煙アドバイザー育成講習会の後援について  
後援することが承認された。

11/20(土)~ 21(日) 宮大)第 6 回清花祭すずかけ医学展の名義後援について  
後援することが承認された。

4. 平成 22年度県立学校医等に係る報酬基準額について  
提案の通り承認された。
5. 業務委託について  
平成 22年度家族計画及び避妊指導に関する調査研究事業の委託契約について  
委託契約の締結が承認された。  
平成 22年度成人 T 細胞白血病(ATL)母子感染防止対策事業の委託契約について  
委託契約の締結が承認された。
6. 医療法人(診療所)の現状と課題に関するアンケート調査について  
調査に協力することが承認され、対象医療機関の抽出に関しては、形態や地域性等を踏まえ再検討することとなった。
7. 平成 23年「第 26回全国医療法人経営セミナー」の開催について  
セミナーへの協力が承認された。
8. 平成 22年度日本医師会生涯教育制度実施要綱の改正及び 7 / 16(金) 日医 )都道府県医師会生涯教育担当理事連絡協議会の開催について  
松本常任理事の参加が承認された。
9. 6 / 26(土) 県医 )第 66回定例総会等について  
特別講演の座長は稲倉会長が務めることとし、日医原中会長の見送りは、会長、両副会長を中心に行うことが確認された。また、現段階で出席の申込が低調なため、全医療機関に再案内を行い、口蹄疫の関係から宮崎市郡医師会を中心に参加協力を求めることとなった。

## 10. その他

「古代カルタゴとローマ展」「仮面ライダー  
アート展」告知に関するお願い

特に問題はないことが確認された。

## (報告事項)

1. 週間報告について
2. 6 /9 (水) 宮観ホテル)宮崎政経懇話会について
3. 6 /10(木) 支払基金)支払基金幹事会について
4. 6 /11(金) 県医)各都市医師会事務局長連絡会について
5. 公益法人化準備委員会について
6. 6 /11(金) 県医)子どもの健康を守る地域専門家総合連携事業事前打合せについて
7. 6 /14(月) 県医)学校医部会理事・評議員会について
8. 6 /10(木) 県医)互助会定時評議員会について
9. 6 /11(金) 宮観ホテル)病院部会・医療法人部会合同総会について
10. 5 /30(日) 県医)県民健康セミナーについて
11. 6 /15(火) 県医)治験審査委員会について

平成 22年 6月 29日(火) 第 6 回全理事会

## 医師会関係

## (議決事項)

1. 7 /2(木) JA A ZM ホール)社会保険医療担当者(医科)の新規集団指導の実施について  
新規集団指導の後、本会主催で30分程度の説明会を開催することが承認された。
2. 本会外の役員等の推薦について  
宮崎県高齢者虐待防止連絡会議における委員の推薦について  
引き続き石川常任理事が委員に就任することが確認された。  
宮崎県社会福祉審議会臨時委員の推薦について

委員の辞任に伴う後任の推薦について、  
県整形外科医会に依頼することが承認された。

3. 日本医師会の委員会委員の推薦について  
日本医師会の各種委員会に、本県から6名の委員の依頼があり、就任を承諾することとなった。
4. 医療法人(診療所)の現状と課題に関するアンケート調査について  
役員がアンケートに協力することとなった。
5. 後期高齢者医療被保険者証更新に伴う様式変更について  
被保険者証の切り替えに伴う、被保険者へ周知のポスター配布のお願いであり、医療機関へ配付することが承認された。
6. 8 /7(土) 鹿児島)九州医師会連合会第 312回常任委員会の開催について  
稲倉会長と事務局から大重局長が出席することが承認された。
7. 9 /25(土)九州医師会連合会第 313回常任委員会並びに平成 22年度第 1 回各種協議会の開催について  
提出議題については、医療保険対策協議会：河野副会長、介護保険対策協議会：石川常任理事、地域医療対策協議会：古賀常任理事が取り纏めを行うことになった。
8. 後援・共催名義等使用許可について  
日本介護福祉士会第 1回全国大会に対する後援名義の使用について  
後援することが承認された。
9. 県医師会各種委員会について  
29の委員会のうち、すでに決定している5つの委員会を除く 24の委員会について確認作業が行われ、一部訂正後、今期(平成 22年 4月 1日～ 22年 3月 31日迄)の委員構成並びに委員長・副委員長が決定した。

10. 「特養入居者に係る医療行為について」のアンケートについて

まず、嘱託医を対象に意向調査のアンケートを行うことが承認され、その結果を9月に開催される九医連介護保険対策協議会等で発言していくこととなった。

11. 会費減免申請について

減免申請(高齢)1件が承認された。

12. 職員の夏期手当支給について

6月末に支給することが承認された。

13. 母体保護法指定医指定申請について

就業場所の異動に伴う申請1件が承認された。

14. 7・8月の行事予定について

7月の行事の追加分と8月の行事について確認が行われた。

(報告事項)

1. 6/29(火)九州厚生局宮崎事務所九州地方社会保険医療協議会宮崎部会について
2. 6/11(木)日医)日医医療秘書認定試験委員会について
3. 6/18(金)宮崎刑務所)刑務所視察委員会について
4. 6/22(火)県医)県医定例代議員会について
5. 6/26(土)県医)県医定例総会等について
6. 6/15(火)延岡)県北地域産業保健センター運営協議会について
7. 6/16(水)都城)県都城・西諸地域産業保健センター運営協議会について
8. 6/19(土)宮大)初期医師臨床研修説明会について
9. 6/24(木)JA A Z M ホール)社会保険医療担当者(医科)の個別指導について
10. 6/23(水)県医)宮崎県医学会役員会について
11. 6/18(金)県医)広報委員会について
12. 6/25(金)県医)広報委員会について
13. 6/10(木)都城)社会保険医療担当者(医科)の

個別指導について

14. 6/26(土)~28(日)東京)日本プライマリ・ケア連合学会学術大会について

15. その他

公益法人化準備委員会について

医師連盟関係

(報告事項)

1. 第2回参議院議員選挙の対応について

平成 22 年 7 月 6 日(火) 第 5 回常任理事会

医師会関係

(議決事項)

1. 医療広告について

医療機関に対する広告誌・新聞等の広告依頼について、医師会としての対応協議が行われ、関係法令も含めデリケートな部分もあるので、今後継続して検討していくこととなった。

2. 7/29(木)社会保険医療担当者の新規個別指導の実施に係る立会いについて

役員1名の立会いが承認された。

3. 平成22年度救急医療事業功労者の知事表彰候補者の推薦について

慎重に検討を行い推薦することとなった。

4. 「特養入居者に係る医療行為について」のアンケートについて

嘱託医用と一部訂正を行った施設用のアンケートについて、内容の検討が行われ承認された。

5. 新型インフルエンザ(A/H1N1)医療体制検証会議の開催について

7月30日(金)に開催される検証会議について、会場の提供と関係者の派遣等について協力することが承認された。

6. 平成22年度認知症サポート医の推薦について

日程の関係から 1 名の推薦が承認され、その他の 4 名については、担当の石川常任理事に一任することとなった。

( 報告事項 )

- 1 . 6 月末日現在の会員数について
- 2 . 6 /30(火) 宮崎労働局 労災診療指導委員会について
- 3 . 7 /6(火) 県医 )母体保護法指定医指定証交付式
- 4 . 7 /1(木) 日医 都道府県医師会救急災害医療担当理事連絡協議会について
- 5 . 7 /4(日) 大阪 )レジナビフェア( 研修病院合同説明会 )について
- 6 . 7 /5(月) 県医 訪問看護支援事業説明会について
- 7 . 7 /6(火) 県医 )治験審査委員会について
- 8 . その他  
公益法人化準備委員会について

平成 22年 7月 13日(火) 第 5 回常任理事会

医師会関係

( 議決事項 )

- 1 . 「日本医師会役員選挙制度等に関するアンケート調査(平成 22年 7月)」への協力依頼について  
回答案を富田副会長が作成することとなった。
- 2 . 本会外の役員等の推薦について  
公益財団法人移行に伴う最初の顧問依頼について  
会長が顧問に就任(内諾)することが承認された。

- 3 . 後援・共催名義等使用許可について  
11/10(水)第 13回宮崎県ふれあい文化のつどいについて  
後援することが承認された。
- 4 . 7 /2(火) 宮崎観光ホテル 新研修医保険診療説明会及び祝賀会について  
説明会の時間配分と祝賀会の役割分担の確認が行われた。
- 5 . 8 /2(月) 福岡 )新たな高齢者医療制度に係る地方公聴会への参加について  
開催地の福岡県と九医連担当の鹿児島県を中心にお願ひし、本県からの参加は見送ることとなった。
- 6 . 医療観察法・精神保健福祉法の運用にかか  
る協議のお願いについて  
協議の場を設けることを承諾し、今後、開催に向け調整を行っていくこととなった。

( 報告事項 )

- 1 . 週間報告について
- 2 . 7 /8(木) 支払基金 )支払基金幹事会について
- 3 . 7 /10(土) ホテルプラザ宮崎 )宮崎西高等学校同窓会朝陽会宮崎県医師の会について
- 4 . 7 /9(金) 県医 )園医部会理事会について
- 5 . 7 /10(土) ~ 11日( 鹿児島 )九州地区医師会立共同利用施設連絡協議会について
- 6 . 7 /12(月) 県医 )県と県産婦人科医会妊婦健診料打合会について
- 7 . その他  
公益法人化準備委員会について

医師連盟関係

( 報告事項 )

- 1 . 第 22回参議院議員通常選挙結果について

## 県 医 の 動 き

( 7 月 )

1	都道府県医師会救急災害医療担当理事連絡協議会(日医)古賀常任理事) 県糖尿病対策推進会議小幹事会(長倉理事) 医学会誌編集委員会(富田副会長他)	17	産業医研修会(実地)大塚常任理事)
2	九州地方町村組合同保事務担当者研修会 (福岡)事務局)	20	都道府県医師会長協議会(日医)会長) 第 7 回常任理事会(河野副会長他)
4	レジナビフェア(研修病院合同説明会) (大阪)会長他)	21	全体課長会(事務局) 奥様医業経営塾(医協事務局) 社会保険医療担当者(医科)の新規集団指導 新規保険医療機関への説明会(会長他)
5	訪問看護支援事業説明会(古賀常任理事) 県内科医会理事会(石川常任理事)	22	日本看護学会精神看護学術集会(会長) 成人病検診各部長連絡協議会(会長他)
6	治験審査委員会(富田副会長他) 母体保護法指定医指定証交付式(会長他) 第 5 回常任理事会(会長他)	23	地域産業保健センターコーディネーター会議 (事務局) 予防接種委員会(会長他)
7	奥様医業経営塾(医協事務局)	24	九医協連購買・保険部会(福岡) (立元常任理事他) 日医男女共同参画フォーラム(鹿児島) (荒木常任理事)
8	社会保険医療担当者(医科)の個別指導 (済陽理事) 支払基金幹事会(会長) 医療従事者英語講座(初級編) 県外科医会全理事会 県産婦人科医会常任理事会(濱田常任理事)	26	広報委員会(荒木常任理事他)
9	園医部会理事会(会長他)	27	九州地方社会保険医療協議会宮崎部会 (河野副会長) 医協運営委員会(会長他) 第 7 回全理事会(会長他) 新研修医保険診療説明会及び祝賀会(会長他)
10	全医秘協会計監査会・常任委員会(東京) (長倉理事) 宮崎西高等学校同窓会朝陽会宮崎県医師の会 (会長)	28	都道府県医師会産業保健担当理事連絡協議会 (日医)大塚常任理事) 労災診療指導委員会(河野副会長他) 日医乳幼児保健検討委員会(日医) (佐藤常任理事) 損保ジャパンとの懇談会(会長他)
10 11	九州地区医師会立共同利用施設連絡協議会 (鹿児島)吉田常任理事)	29	医師国保組合会(秦理事長他)
12	医師国保定例事務監査(秦理事長他) 県と県産婦人科医会妊婦健診料打合せ (濱田常任理事)	30	九州各県アイバンク連絡協議会・全国アイバン ク連絡協議会(東京)事務局) 調査員フォローアップ研修会(事務局) 新型インフルエンザ医療体制検証会議 (会長他) 県内科医会医療保険委員会
13	第 6 回常任理事会(会長他)	31	全国有床診療所連絡協議会役員会(岡山) (河野副会長) 全国有床診療所連絡協議会総会(岡山) (会長他) アイバンクワークショップセミナー(東京) (事務局)
14	医家芸術展世話人会(河野副会長他) 県産婦人科医会会則等改正検討委員会 (濱田常任理事)		
15	日医広報委員会(日医)荒木常任理事) 医師国保理事会(秦理事長他) 県有床診療所協議会小委員会(河野副会長他)		
16	都道府県医師会生涯教育担当理事連絡協議会(日 医)松本常任理事) 九医連事務局長連絡協議会(鹿児島)事務局) 広報委員会(荒木常任理事) 県産婦人科医会診療報酬改定に関する説明会		

## 読者の広場

日州医事 7 月号へいただいたご意見・ご感想を紹介します。

表紙写真「パパ 撮って！」(谷口豊氏)について

封筒から取り出した日州医事 7 月号の最初の印象は表紙の写真の明るさでした。依然として収束しない口蹄疫, それに引き続く街の活気低迷, 洪水をすぐに心配してしまう断続的な激しい雨, と, 滅入ってしまうような毎日であって今月号の表紙のなんと明るいことか! この写真をこの月の号にお選びになった広報委員の皆様方に拍手を送りたいと思います。

日州医談「病院と診療所の役割について」(富田雄二副会長)について

7 月号の日州医談「病院と診療所の役割について」は肯けるものが多々ありました。専門医と家庭医の関係については, しばしば欧州での現状が参考としてとりあげられますが, 問題点も多い様です。先日宮崎に住むスペイン人女性が, 「だから結局お金を出してでも private hospital に行ってしまうのよ。お金があればだけどね」と嘆いていました。富田先生の文章で, 日本の状況では, ほとんどの診療所医師は勤務医を経験しており, 高い専門性をも持ちながら開業している... というくだりは非常に大切な指摘だと思いました。家庭医が顧みられるようになった昨今ですが, 特に宮崎のような地方の現状をも考察に加えていきたいものです。

日州医事全般に対するご意見

沢山の Dr. が執筆していて, 内容が豊富で文章も上手。Dr. の多方面の才能を垣間見る。そしてこの Dr. がこんなことを書いていると判れば, 意外性と共に親しみが湧いてくる。筆不精の小生を除き, 多くの Dr. が参加することを希望する。すばらしい意見などで楽しいです。身近な情報源として活用させていただいています。編集のご苦勞に感謝いたします。

広報委員会より

ご意見・ご感想をお寄せいただいた先生方, ありがとうございました。

日州医事では, 会員の皆さんからのご意見を募集しています。

(宮崎県医師会 FAX 0985 - 27 - 6550)

## ドクターバンク情報

( 無料職業紹介所 )

平成 22年 7月 15日現在

本会では、会員の相互情報サービスとしてドクターバンク( 求人・求職等の情報提供 )を設置しております。登録された情報は、当紹介所で管理し秘密は厳守いたします。

現在、下記のとおり情報が寄せられております。お気軽にご利用ください。

お申込み、お問合わせは当紹介所へ直接お願いいたします。

また、宮崎県医師会ホームページでも手続きと情報のあらましを紹介しております。ご覧ください。

### 1. 求職者登録数 8人

#### 1) 男性医師求職登録数 6人 (人)

希望診療科目	求職数	常勤・非常勤別
内科	3	常勤, 非常勤
整形外科	1	常勤
老健施設	1	常勤
麻酔科	1	非常勤

#### 2) 女性医師求職登録数 2人 (人)

希望診療科目	求職数	常勤・非常勤別
老健施設	2	非常勤

### 2. 斡旋成立件数 28人

#### 1) 男性医師 21人 2) 女性医師 7人

### 3. 求人登録 76件 261人 (人)

募集診療科目	求人数	常勤・非常勤別
内科	82	常勤( 65), 非常勤( 17)
循環器科	13	常勤( 13)
呼吸器科	6	常勤( 6 )
外科	24	常勤( 20), 非常勤( 4 )
整形外科	19	常勤( 16), 非常勤( 3 )
産婦人科	2	常勤( 2 )
眼科	10	常勤( 8 ), 非常勤( 2 )
耳鼻咽喉科	1	常勤( 1 )
泌尿器科	1	常勤( 1 )
皮膚科	1	常勤( 1 )
放射線科	6	常勤( 6 )
リハビリテーション科	3	常勤( 2 ), 非常勤( 1 )
脳神経外科	12	常勤( 8 ), 非常勤( 4 )
神経内科	3	常勤( 3 )
神経科	2	常勤( 2 )
精神科	18	常勤( 14), 非常勤( 4 )
麻酔科	8	常勤( 5 ), 非常勤( 3 )
小児科	6	常勤( 5 ), 非常勤( 1 )
血液内科	3	常勤( 3 )
人工透析	1	常勤( 1 )
健診	2	常勤( 2 )
検診	4	常勤( 1 ), 非常勤( 3 )
小児循環器科	1	常勤( 1 )
消化器内科	11	常勤( 10), 非常勤( 1 )
救命救急科	2	常勤( 2 )
その他	20	常勤( 20)

## 求 人 登 録 者 ( 公 開 )

求人情報は、申し込みが必要です。宮崎県医師協同組合、  
無料職業紹介所(ドクターバンク)へお申し込み下さい。

下記の医療機関は、公開について同意をいただいております。

登録番号	施設名	所在地	募集診療科	求人数	勤務形態
150005	医)わか会ピア・メンタル ささき病院	宮崎市	精	1	非常勤
160011	赤十字血液センター	宮崎市	検診	2	非常勤
160013	医)三晴会 金丸脳神経外科病院	宮崎市	脳整放麻内	8	常勤・非常勤
160020	財)弘潤会 野崎病院	宮崎市	精内	2	常勤
160031	医)同心会 古賀総合病院	宮崎市	呼,神内,眼,耳,総診 呼外, 循臨病	9	常勤
160033	医)如月会 若草病院	宮崎市	精内	2	常勤
170040	医)いなほ会 日高医院	宮崎市	内	1	常勤
170046	医)社団善仁会 市民の森病院	宮崎市	内,消内,内泌糖内 呼放, リウマチ	10	常勤・非常勤
170048	医)慶明会 けいめい記念病院	国富町	内眼	2	常勤
170052	医)春光会	宮崎市	外内	3	常勤
180061	医)あいクリニック	宮崎市	精	2	常勤・非常勤
180082	国立病院機構宮崎東病院	宮崎市	内,神内 整	5	常勤
190087	宮崎市郡医師会病院	宮崎市	内	3	常勤
190089	医)社団孝尋会 上田脳神経外科	宮崎市	脳内	3	常勤・非常勤
190094	医)耕和会 迫田病院	宮崎市	整内	3	常勤
190095	医)慶明会 宮崎中央眼科病院	宮崎市	眼	2	常勤・非常勤
190096	医)晴緑会 宮崎医療センター病院	宮崎市	内外,消内,リハ	9	常勤・非常勤
200103	社)八日会 藤元中央病院健診センター	宮崎市	健診	1	常勤
200104	医)社団善仁会 宮崎善仁会病院	宮崎市	内外,救急,化療,リハ	6	常勤
200105	医)誠友会 南部病院	宮崎市	内外放	3	常勤
210110	医)幸秀会 大江整形外科病院	宮崎市	整	1	常勤
210118	慈英病院	宮崎市	内外 整	3	常勤
220121	医)社団 星井眼科医院	宮崎市	眼	1	常勤
210123	医)仁和会 介護老人保健施設むつみ苑	宮崎市	老施	1	常勤
220125	医)仁和会 竹内病院	宮崎市	外	1	常勤
160008	医)正立会 黒松病院	都城市	内泌	2	常勤
160010	特医)敏和会 戸嶋病院	都城市	内老内	2	常勤
170042	医)豊栄会 豊栄クリニック	都城市	内	1	常勤
170056	医)社団アブラハムクラブ ベテスダクリニック	都城市	循内,呼,神,脳,小循	8	常勤
170057	医)清陵会 隅病院	都城市	内外 整	3	常勤
180064	国立病院機構都城病院	都城市	消内,血内,循呼内,脳産 婦,	9	常勤
180069	社)八日会 大悟病院	三股町	精内	2	常勤
180081	医)恵心会 永田病院	都城市	精	1	常勤
190084	医)一誠会 都城新生病院	都城市	精	2	常勤・非常勤
190092	都城市郡医師会病院	都城市	内呼	4	常勤

登録番号	施設名	所在地	募集診療科	求人数	勤務形態
190093	社)八日会 藤元早鈴病院検診センター	都 城 市	検診	2	常勤・非常勤
200106	医)宏仁会 海老原内科	都 城 市	内 外	4	常勤・非常勤
210108	特医)漱和会 みまた病院	三 股 町	内 消内 循皮整婦小, 呼 放	10	常勤
210113	医)邦楽会 河村医院	都 城 市	内	1	常勤
210114	社)八日会 藤元病院	都 城 市	精	2	常勤
160034	特医)健寿会 黒木病院	延 岡 市	外 消内 緩ケア	4	常勤
160036	医)久康会 平田東九州病院	延 岡 市	内 脳循小)八 眼婦神 内 老施	9	常勤
190086	早田病院	延 岡 市	内	1	常勤
200100	医)育生会 井上病院	延 岡 市	産婦,内	2	常勤
200102	延岡市医師会病院	延 岡 市	消内	3	常勤
210109	延岡市夜間急病センター	延 岡 市	内 小,外 整	8	常勤・非常勤
210112	医)嘉祥会 岡村病院	延 岡 市	内	3	常勤・非常勤
160028	日向市立東郷病院	日 向 市	内	1	常勤
160039	医)誠和会 和田病院	日 向 市	外,内 整 透	7	常勤
180068	医)洋承会 今給黎医院	日 向 市	循	1	常勤
210111	宮崎県済生会 日向病院	門 川 町	内,麻	4	常勤
160006	都農町国保病院	都 農 町	内 整 放	4	常勤
160023	医)宏仁会 海老原総合病院	高 鍋 町	整,内 麻 眼 健診	5	常勤
170058	国立病院機構宮崎病院	川 南 町	呼 循 消内,外	8	常勤
180077	医)聖山会 川南病院	川 南 町	眼 麻 脳	10	常勤・非常勤
150004	西都医師会病院	西 都 市	内,外	4	常勤
160024	医)隆徳会 鶴田病院	西 都 市	内,外 整	6	常勤・非常勤
150002	医)慶明会 おび中央病院	日 南 市	内	1	常勤
150003	医)同仁会 谷口病院	日 南 市	精	2	常勤
160022	医)愛鍼会 山元病院	日 南 市	内 消内 神内	3	常勤
160037	医)十善会 県南病院	串 間 市	精,内	6	常勤・非常勤
170047	日南市立中部病院	日 南 市	内 神内 整,外	4	常勤
180071	串間市民病院	串 間 市	麻 小 眼	3	常勤・非常勤
220124	医)月陽会 きよひで内科クリニック	日 南 市	内	4	常勤・非常勤
160019	医)相愛会 桑原記念病院	小 林 市	内	2	常勤・非常勤
170043	医)和芳会 小林中央眼科	小 林 市	眼	1	常勤
180067	小林市立病院	小 林 市	内 循呼 血内 健診 放 小	11	常勤
180076	医)友愛会 園田病院	小 林 市	外,内 整	4	常勤
190090	特医)浩然会 内村病院	小 林 市	精	1	常勤
190091	医)友愛会 野尻中央病院	小 林 市	整,内	2	常勤
170049	五ヶ瀬町国保病院	五ヶ瀬町	整	1	常勤
180070	高千穂町国保病院	高千穂町	内	1	常勤
190088	日之影町国保病院	日之影町	内 整	2	非常勤

## 病医院施設の譲渡・賃貸

譲渡，賃貸希望の物件を紹介いたします。

平成 22年 7月 15日現在

1 . 譲渡物件	<p>宮崎市大字瓜生野 1645-3( 矢野整形外科跡 )</p> <p>土地 : 562.6坪 : 1,859.89㎡</p> <p>建物 : 鉄筋コンクリート造り 3階建( 面積 1,047.89㎡ : 316.98坪 )</p>
	<p>宮崎市本郷南方 5465-6( 診療所跡 )</p> <p>土地 1704.26㎡( 516.4坪 )</p> <p>建物 : 重量鉄骨造 2階建( 平成 3年築 )</p> <p>1階 420.53㎡( 127.4坪 ), 2階 340.79㎡( 103.3坪 )</p> <p>駐車場 : 25台分</p>
2 . 賃貸物件	<p>日南市園田 2 -2 -5( 診療所跡 )</p> <p>建物 : 鉄骨コンクリート造 2階建</p> <p>1階 147.17㎡ , 2階 54.68㎡</p> <p>日南市油津で町の中心部です。</p>
	<p>宮崎市曾師町 209-3( 診療所跡 )</p> <p>建物 : 鉄筋コンクリート造 2階建</p> <p>1階 183.35㎡ , 2階 166.69㎡</p> <p>駐車場 : 10台分</p>
	<p>日向市上町 9番 3号( 医心内科跡 )</p> <p>建物 : 鉄筋コンクリート造 2階建</p> <p>延床面積 : 312.08㎡</p> <p>駐車場 : 20台駐車可</p> <p>日向駅近くに位置し , バス , 電車の便も良好です。</p>

お問合せ先

### ドクターバンク無料職業紹介所

〒 880-0023 宮崎市和知川原 1丁目 10番地( 宮崎県医師協同組合 )

0985-23-9100( 代 )・FAX 0985-23-9179 E-mail: isiky@miyazakimed.or.jp

## 宮 崎 県 医 師 会 行 事 予 定 表

平成 22年 7月 29日現在

8		月	
1	日	8 : 40 全国有床診療所連絡協議会	
2	月	19: 00 県内科医会理事会 19: 00 警察医会協議会 19: 30 県産婦人科医会会則等検討対策委員会	18 水
3	火	18: 30 第 8 回全理事会 19: 20 各都市医師会長協議会	19 木
4	水	10: 30 奥様医業経営塾（医協事務局） 19: 00 全国医療法人経営セミナー実行委員会	20 金
5	木	16: 00（日医）都道府県医師会感染症危機管理担当理事連絡協議会 19: 00 広報委員会 19: 00 介護支援専門員連絡協議会理事会	21 土
6	金	17: 30 訪問看護支援事業に関する会議 18: 30 県外科医会夏期講演会	22 日
7	土	16: 00 九医連常任委員会 17: 00 九州学校検診協議会幹事会 18: 00 九州各県学校保健担当理事者会	23 月
8	日	9 : 30 九州学校検診協議会 12: 00 九州医師会連合会学校医会評議員会 13: 00 九州ブロック学校保健・学校医大会	24 火
9	月	19: 00 学術生涯教育委員会	25 水
10	火	18: 00 治験審査委員会 19: 00 第 8 回常任理事会	26 木
11	水	14: 30（日医）日医病院委員会	27 金
12	木	16: 00 支払基金幹事会 19: 00 精度管理調査実行委員会（事務局） 19: 30 県産婦人科医会全理事会	28 土
13	金	19: 00 医療保険委員会	29 日
14	土	14: 00 初期医師臨床研修・修了後専門研修説明会	30 月
15	日		31 火
16	月	19: 00 県内科医会誌編集委員会 19: 00 小児救急医療電話相談事業打合せ	
17	火	19: 00 公益法人化検討委員会	

都合により，変更になることがあります。

9 : 10 全体課長会（事務局）  
10: 30 奥様医業経営塾（医協事務局）  
18: 30 互助会会計監査

19: 00 かかりつけ医認知症対応力向上研修等に関する打合せ  
19: 00 集団の個別指導

19: 00 各都市医師会長協議会

13: 00 九州地区医師国保組合連合会全体協議会  
13: 30 新生児蘇生法講習会  
13: 30 日本アイバンク協会認定サポーター講習会（事務局）  
14: 00 中四九地区医師会看護学校協議会  
14: 30 産業医研修会（前期）  
16: 00 全国国保組合協会九州支部総会

10: 00 中四九地区医師会看護学校協議会

19: 00 介護保険委員会

16: 00（日医）日医連執行委員会  
19: 00 第 9 回常任理事会

10: 00（日医）日医社会保険指導者講習会  
15: 00 労災診療指導委員会  
19: 00 広報委員会

10: 00（日医）日医社会保険指導者講習会  
13: 30 刑務所視察委員会  
15: 00 県衛生環境研究所調査研究評価委員会  
18: 00 九州地方社会保険医療協議会宮崎部会

国・県に対する政策懇談会  
13: 30 地域産業保健センターコーディネーター会議（事務局）  
14: 30（日医）日医地域医療対策委員会

14: 00 新生児蘇生法講習会

15: 00 県立病院事業評価委員会  
18: 00 医協運営委員会  
18: 30 第 9 回全理事会  
19: 00 役職員懇談会

## 宮 崎 県 医 師 会 行 事 予 定 表

平成 22年 7月 29日現在

9		月		
1	水	10: 30 奥様医業経営塾（医協事務局）	17 金	
2	木		18 土	14: 00 県産婦人科医会秋期定時総会
3	金		19 日	
4	土	15: 00 県医師会医学会	20 月	（敬老の日）
5	日	新生儿蘇生法講習会	21 火	19: 00 第 12回常任理事会（会長他）
6	月		22 水	
7	火	18: 00 治験審査委員会 19: 00 第 10回常任理事会	23 木	（秋分の日）
8	水	19: 00 M I Y A Z A K 臨床研修医セミナー	24 金	19: 00 広報委員会
9	木	16: 00 支払基金幹事会 19: 00 医療従事者英語講座（中級編） 19: 30 県産婦人科医会常任理事会	25 土	九州医師協同組合連合会通常総会 9 : 00 ICLS研修会 14: 30 全医秘協医療保険請求事務実技試験委員会 15: 10 全医秘協常任委員会 16: 00 九医連常任委員会 16: 00 九医連各種協議会 16: 00 全医秘協定例総会・運営委員会
10	金	19: 00 糖尿病対策推進会議幹事会	26 日	九州医師協同組合連合会通常総会 8 : 30 全医秘協研修会 9 : 00 ACLS研修会
11	土	14: 00 自殺対策うつ病研修会 14: 30 産業医研修会（前期） 14: 30 県有床診療所協議会役員会 15: 30 学校医部会総会・医学会 15: 30 県有床診療所協議会総会	27 月	
12	日		28 火	18: 00 九州地方社会保険医療協議会宮崎部会 18: 15 医協運営委員会 19: 00 第 10回全理事会
13	月	19: 15 広報委員会	29 水	10: 30 奥様医業経営塾（医協事務局） 15: 00 労災診療指導委員会
14	火	19: 00 第 11回常任理事会	30 木	
15	水	10: 30 奥様医業経営塾（医協事務局）		
16	木	18: 30 治験セミナー		

都合により、変更になることがあります。

## 医 学 会 ・ 講 演 会

### 日本医師会生涯教育講座認定学会

注：数字は日本医師会生涯教育制度認定単位・カリキュラムコード（CC）。当日，参加証を交付。  
 がん検診＝各種がん検診登録・指定・更新による研修会。〰＝専門研修会以外の産業医研修会。  
 アンダーラインの部分は，変更になったところです。

名 称	日時・場所・会費	演 題	そ の 他 ＝ 連絡先
宮崎県医師会産業 医研修会(生涯研修 の <u>実地研修会</u> 2単 位) (2単位) (CC 11.38)	8月4日(水) 15 00～ 17 00 SUM CO TECH XIV (定員 15名)	(7)職場巡視と討論 職場巡視の進め方と産業保健活動 (株)SUM CO TECH XIV 産業医 谷山 ゆかり	共催 宮崎産業保健推進センター 宮崎県医師会 ☎ 0985-22-5118
宮崎県医師会産業 医研修会(生涯研修 の <u>更新研修会</u> 2単 位) (2単位) (CC 7 .69.70)	8月5日(木) 14 00～ 16 00 宮崎産業保健推進セ ンター	(1)労働衛生関係法規と関係通達の改正 メンタルヘルス対策における職場復帰支 援 - 職場復帰支援の手引きについて - 宮崎産業保健推進センター副所長 堀添 貞茂	共催 宮崎産業保健推進センター 宮崎県医師会 ☎ 0985-22-5118
宮崎県皮膚科医会 学術講演会 (1.5単位) (CC 2 .5 .26)	8月5日(木) 19 00～ 20 30 ワールドコンベン ションセンターサ ミット	私の皮膚病治療戦略 札幌皮膚科クリニック院長 根本 治	共催 宮崎県皮膚科医会 サノフィ・アベン ティス(株) ☎ 0120-852-297
第 36回宮崎救急医 学会 (1.5単位) (CC 13)	8月7日(土) 13 30～ 小林市立病院	いよいよ全国展開 空からの救急医療 - ドクターヘリによる病院前救急医療 - 久留米大学病院高度救命救急 センター長 坂本 照夫	主催 宮崎救急医学会 (連絡先) 小林市立病院 ☎ 0984-23-8225

名 称	日時・場所・会費	演 題	そ の 他 = 連絡先
都城市北諸県郡医師会外科医会学術講演会 ( 1.5 単位 ) ( CC 51.53.54 )	8 月 10 日 ( 火 ) 19 00 ~ 20 30 都城ロイヤルホテル	最近の膵がんの診断と治療について ( 仮 ) 鹿児島大学医学部看護学教授 新地 洋之	主催 都城市北諸県郡医師会外科医会 ☎ 0986-22-0711 共催 武田薬品工業 ( 株 )
都城市北諸県郡医師会内科医会学術講演会 ( 1.5 単位 ) ( CC 32.75.78 )	8 月 19 日 ( 木 ) 19 00 ~ 20 30 都城ロイヤルホテル	脳梗塞治療 最近の考え方 熊本大学神経内科学講師 平野 照之	主催 都城市北諸県郡医師会内科医会 ☎ 0986-22-0711 共催 サノフィ・アベンティス ( 株 )
西臼杵地区学術講演会 ( 1.5 単位 ) ( CC 57.61.72 )	8 月 19 日 ( 木 ) 19 00 ~ 20 30 ホテル高千穂	ロキソニンテープの使用感について 高千穂町立病院整形外科 塩月 康弘 成長期のスポーツ傷害について 宮崎大学医学部整形外科学助教 山本恵太郎	主催 西臼杵郡医師会 共催 延岡市西臼杵郡薬剤師会西臼杵部会 第一三共 ( 株 ) ( 連絡先 ) 佐藤医院 ☎ 0982-73-2010
宮崎県内科医会講演会 ( 1 単位 ) ( CC 2 .76 )	8 月 20 日 ( 金 ) 19 15 ~ 20 30 宮崎観光ホテル	心血管合併症阻止を目指した 2 型糖尿病のリスク管理 久留米大学医学部糖尿病性血管合併症病態・治療学教授 山岸 昌一	共催 宮崎県内科医会 サノフィ・アベンティス ( 株 ) ☎ 0120-852-297
延岡医学会学術講演会 ( 1 単位 ) ( CC 22.76 )	8 月 20 日 ( 金 ) 19 20 ~ 20 30 ホテルメリージュ 延岡	2 型糖尿病の第一選択薬は ? 順天堂大学スポーツロジックセンター長 河盛 隆造	共催 延岡医学会 武田薬品工業 ( 株 ) ☎ 0985-24-6763 後援 延岡内科医会

名 称	日時・場所・会費	演 題	そ の 他 = 連絡先
宮崎県医師会産業 医研修会(基礎研修 の前期研修会3単 位) (3単位) (CC 12.69.70)	8月21日(土) 14 30~ 17 30 県医師会館	(1)総論 産業保健活動について 宮崎大学医学部公衆衛生学教授 黒田 嘉紀 (3)メンタルヘルス対策 産業医が直面する職場におけるメンタル ヘルス対策 (株)SUM CO TECH X IV 産業医 谷山 ゆかり	主催 宮崎県医師会 ☎ 0985-22-5118
第60回宮崎市郡医 師会心臓病研究会 (1.5単位) (CC 9 .11.74)	8月25日(水) 19 00~ 20 30 宮崎観光ホテル	積極的脂肪低下療法の意義 - MRIによる動脈硬化診断を用いて - 防衛医科大学循環器内科教授 大鈴 文孝	共催 宮崎市郡医師会病院 ☎ 0985-24-9119 田辺三菱製薬(株)
宮崎県皮膚科医会 学術講演会 (1単位) (CC 8 .26)	8月26日(木) 19 00~ 20 15 ホテルスカイタワー	アレルギー診療のピットフォール 京都大学皮膚科学教授 宮地 良樹	共催 宮崎県皮膚科医会 田辺三菱製薬(株) ☎ 0985-32-9205
学術講演会 - 腰部 脊柱管狭窄症と骨 粗鬆症を考える - (1.5単位) (CC 62.63.77)	8月27日(金) 18 45~ 20 45 宮崎観光ホテル	腰部脊柱管狭窄症における診断治療の 留意点 長崎労災病院副院長 小西 宏昭 骨粗鬆症 up-to-date - その診断と治療の最前線 - 東京大学整形外科准教授 川口 浩	共催 宮崎県整形外科医会 宮崎県臨床整形外科医会 小野薬品工業(株) ☎ 0985-50-0173 後援 宮崎県医師会
第24回宮崎呼吸器 乳腺懇話会 がん検診(肺・乳) (1単位) (CC 42.46)	8月27日(金) 19 00~ 20 30 JA A Z M ホール 500円	縦隔嚢胞性腫瘍の画像診断 宮崎大学医学部放射線医学助教 中田 博	共催 宮崎呼吸器乳腺懇話会 協和発酵キリン(株) ☎ 0985-22-8801

名 称	日時・場所・会費	演 題	そ の 他 = 連絡先
第 9 回宮崎緑内障 セミナー ( 2 単位 ) ( c c 2 .37)	8 月 28 日(土) 18 00~ 20 30 ホテルスカイタワー 2,000円	閉塞隅角緑内障カッティングエッジ 神戸市立医療センター中央市民病院 眼科部長 栗本 康夫	主催 宮崎緑内障研究会 共催 ファイザー(株) (連絡先) 尾崎眼科 ☎ 0982-52-5600
過活動膀胱と生活 習慣病フォーラム - 病診・診診連携 をめぐって - ( 1.5 単位 ) ( c c 13.65.82)	9 月 2 日(木) 18 45~ 20 20 ワールドコンベン ションセンターサ ミット	過活動膀胱診療における病診連携( 仮 ) 原三信病院泌尿器科部長 武井 実根雄	共催 宮崎県泌尿器科医会 宮崎県内科医会 小野薬品工業(株) ☎ 0985-50-0173 後援 宮崎県医師会
第 7 回南那珂感染 対策セミナー ( 1 単位 ) ( c c 12)	9 月 2 日(木) 18 15~ 19 30 県立日南病院	獣医学的側面から見た人獣共通寄生虫病 の新たな問題点 宮崎大学農学部 獣医寄生虫病学教授 堀井 洋一郎	共催 県立日南病院医療連 携科 大日本住友製薬(株) ☎ 0985-29-5855 後援 南那珂医師会
平成 22 年度宮崎県 医師会医学会 ( 2 単位 ) ( c c 11.13.70.72)	9 月 4 日(土) 15 00~ 17 00 県医師会館	宮崎県での口蹄疫アウトブレイクの概要 とその影響について 宮崎大学農学部 獣医寄生虫病学教授 堀井 洋一郎 性同一性障害診療の実際 宮崎大学医学部精神医学教授 石田 康	主催 宮崎県医師会 ☎ 0985-22-5118
第 18 回都城緩和ケ ア研究会 ( 3 単位 ) ( c c 80.81)	9 月 11 日(土) 13 00~ 16 30 都城市北諸県郡医師 会館 500円	テーマ : とぎれないガン医療を目指して 国立病院機構都城病院他	主催 都城緩和ケア研究会 共催 武田薬品工業(株) (連絡先) 三州病院 ☎ 0986-22-0230

名 称	日時・場所・会費	演 題	そ の 他 = 連絡先
平成 22年度宮崎県 医師会自殺対策う つ病研修会第 1 回 宮崎会場 ( 3 単位 ) ( CC 11.12.13. 14.69.70)	9月 11日(土) 14 00~ 17 00 JA A ZM ホール	うつ病の特徴 ,うつ病患者の実態 ,うつ病 と自殺との関係他 宮崎大学医学部精神医学助教 武田 龍一郎 うつ病を疑う症状 ,うつ病のスクリーニン グ方法他 宮崎若久病院 米良 誠剛 地域において利用可能な制度や社会資源 について他 古賀総合病院精神保健福祉士 押川 泰史	主催 宮崎県医師会 ☎ 0985-22-5118
第 13回宮崎神経眼 科セミナー ( 2.5単位 ) ( CC 1 . 2 .13.36. 78)	9月 11日(土) 18 30~ 21 00 宮日会館 2,000円	核上性眼球運動障害のみかた 愛知淑徳大学健康医療科学部・ 医療福祉研究科教授 柏井 聡	共催 宮崎神経眼科ネット ワーク 参天製薬(株) ( 連絡先 ) 尾崎眼科 ☎ 0982-52-5600
宮崎県医師会産業 医研修会(生涯研修 の専門研修会 2 単 位 ) ( 2 単位 ) ( CC 11.69.70)	9月 15日(水) 14 00~ 16 00 宮崎産業保健推進セ ンター	( 4)メンタルヘルス対策 職場における精神的諸問題 - それぞれのポイントと対応 - 井上病院 院長 中村 純五	共催 宮崎産業保健推進センター 宮崎県医師会 ☎ 0985-22-5118
宮崎県医師会産業 医研修会(生涯研修 の専門研修会 2 単 位 ) ( 2 単位 ) ( CC 69.70)	9月 16日(木) 14 00~ 16 00 都城圏域地場産業振 興センター	( 4)メンタルヘルス対策 男らしさという病 - セルフケア - 都城新生病院 前原 正法	共催 宮崎産業保健推進センター 宮崎県医師会 ☎ 0985-22-5118

名 称	日時・場所・会費	演 題	そ の 他 = 連絡先
宮崎県医師会産業 医研修会(生涯研修 の専門研修会 2 単 位) (2 単位) (cc 11.69.70)	9 月 24 日(金) 14 00~ 16 00 宮崎産業保健推進セ ンター	(4)メンタルヘルス対策 職場のメンタルヘルスストレスと その対処 九州保健福祉大学福祉学部教授 鶴 紀子	共催 宮崎産業保健推進センター 宮崎県医師会 ☎ 0985-22-5118
宮崎県医師会産業 医研修会(生涯研修 の専門研修会 2 単 位) (2 単位) (cc 12.82)	9 月 29 日(水) 14 00~ 16 00 県医師会館	(5)健康保持増進 働く人の生活習慣病 クリニックうしたに院長 牛谷 義秀	共催 宮崎産業保健推進センター 宮崎県医師会 ☎ 0985-22-5118
宮崎県医師会産業 医研修会(生涯研修 の専門研修会 2 単 位) (2 単位) (cc 69.70)	9 月 30 日(木) 14 00~ 16 00 都城圏域地場産業振 興センター	(4)メンタルヘルス対策 抑うつ状態とアディクション - ラインケアの観点から - 都城新生病院 前原 正法	共催 宮崎産業保健推進センター 宮崎県医師会 ☎ 0985-22-5118
宮崎県医師会産業 医研修会(生涯研修 の専門研修会 2 単 位) (2 単位) (cc 11.12.76.82)	9 月 30 日(木) 18 30~ 20 30 宮崎市中央公民館	(5)健康保持増進 勤労者の糖尿病の治療と管理 宮永内科クリニック院長 宮永 省三	共催 宮崎産業保健推進センター 宮崎県医師会 ☎ 0985-22-5118

名 称	日時・場所・会費	演 題	そ の 他 = 連絡先
第 4回宮崎県スポーツ学会 ( 3 単位 ) ( CC 11.12.23. 61.72.82)	10月 9 日(土) 15 30~ 19 00 県医師会館 1,000円( 受講料 ) 1,000円( 参加費 )	スポーツ栄養マネジメントの理解と実際 神奈川県立保健福祉大学 栄養学科教授 鈴木 志保子 スポーツ障害予防のためにトレーニング 国立スポーツ科学センタースポーツ 医学研究部前任研究員・アスレティック クトレーナー 松田 直樹 成長期のスポーツ傷害 - 離断性骨軟骨炎 について - 滋賀医科大学整形外科教授 松末 吉隆	共催 宮崎県スポーツ学会 ファイザー(株) ( 連絡先 ) 宮崎大学医学部整形外科 ☎ 0985-85-0986

### 7月のベストセラー

- |    |                                         |           |                   |
|----|-----------------------------------------|-----------|-------------------|
| 1  | くじけないで                                  | 柴 田 ト ヨ   | 飛 鳥 新 社           |
| 2  | 伝える力                                    | 池 上 彰     | PH P 研 究 所        |
| 3  | もし高校野球の女子マネージャーが<br>ドラッカーの「マネジメント」を読んだら | 岩 崎 夏 海   | ダイヤモンド社           |
| 4  | 体脂肪計タニタの社員食堂                            | 夕 二 夕     | 大 和 書 房           |
| 5  | 小さいおうち                                  | 中 島 京 子   | 文 藝 春 秋           |
| 6  | 楊令伝 十四 星歳の章                             | 北 方 謙 三   | 集 英 社             |
| 7  | 乙女の密告                                   | 赤 染 晶 子   | 新 潮 社             |
| 8  | 西巷説百物語                                  | 京 極 夏 彦   | 角川グループ<br>パブリッシング |
| 9  | 母 オモ二                                   | 姜 尚 中     | 集 英 社             |
| 10 | あんじゅう<br>三島屋変調百物語事続                     | 宮 部 み ゆ き | 中央公論新社            |

宮脇書店本店調べ  
提供：宮崎店(宮崎市青葉町)  
☎ ( 0985 ) 23-7077

## 診療メモ

## 形成外科におけるマイクロサージャリーについて

宮崎江南病院形成外科 大^{だい}安^{あん}剛^{たけ}裕^{ひろ}

マイクロサージャリーとは一言で言えば、「顕微鏡下に拡大した微小血管や神経などを吻合あるいは縫合する技術を用いて様々な手術に応用する分野」と言い換えることが出来ます。宮崎県では形成外科専門医や認定施設が少ないため馴染みが少ないですが、近年の形成外科の発達・進歩を語る際にはこの分野は避けて通れません。マイクロサージャリーを用いた複合組織の遊離移植はきわめてリスクな手術として、特別な訓練を経た者にのみ許される特殊技術のように言われた時代もあったようですが、今日では形成再建外科の基本手技の1つとして確固たる地位を占めています。今回はこういった手術の際にマイクロサージャリーを用いているかを紹介したいと思います。

## 1. 外傷に対する緊急手術としてのマイクロサージャリー

切断指の再接着や外傷に伴う動脈損傷、神経損傷の再建としてマイクロサージャリーを用います。宮崎県では木材加工業や食肉業での大型機械に巻き込まれるもの、小型機械や農機具などのベルトによるもの、また電動草刈り機や電動ノコギリによる外傷が多く見受けられます。他にも牛のロープやガラスによる損傷、交通外傷、珍しい例では洗濯機の脱水槽で洗濯物に手をいれて切断（引き抜き損傷）した例もあります。明らかな外傷が無い場合でも骨折に伴って重要動脈が損傷することもあります。

いずれも緊急手術の適応となりますが、損傷部位によって阻血許容時間や機能障害の見通しなどが全く異なってきます。完全切断であれば、筋肉を殆ど含まない指切断の場合、再灌流までに10時間を超えても問題ないことが多く、保存状態がよければ24時間までは生着可能といわれています（もちろん時間が経過するほどに生着率は下がりますが...）。ところが前腕になると筋肉量にも左右されますが5～6時間が限界と言われていています。上腕になるとさらに筋肉量は大きくなり replantation toxemia（いわゆる crush syndrome）の問題もあるため再接着の適応は厳しくなります。切断部位が中枢に近づくほど機能障害も大きくなると言えるでしょう。下肢の場合は上肢に比して筋肉量が多いこともありますが、再接着に伴う後遺障害が大きくなり近年の義足の進歩も相まって、切断の方がむしろよい適応になると言われています。

## 2. 機能再建に伴うマイクロサージャリー

1で述べたような外傷のうち、広範囲の皮膚軟部組織が挫滅あるいは欠損している場合、救肢の方法として血行再建のみならず同時に深部重要組織を被覆する目的や広範囲欠損を被覆しうる方法として、緊急手術での血管柄付き遊離皮弁（emergency free flap）を用いることもありますが、術者・麻酔科・スタッフに多大な時間と労力を必要とすること、本人・家族への説明・同意が緊急時であるため

に冷静に理解されず術後トラブルの際に支障を来す場合があることなどにより、日を改め再建手術として行うことが多いようです。

手術適応例としては、広範囲のデグロージング損傷（皮膚軟部組織が剥奪され、いわゆるズル剥けになった状態。剥奪された皮膚軟部組織のダメージは大きく後に全壊死となることが多い）やヒートプレス損傷（大型のアイロンにはさまれるなど高熱と圧挫のダメージによる高度な損傷）への血管柄付き遊離皮弁術、再接着を行ったものの壊死となり欠損指の再建として行う足趾移植術などがあります。

他にも機能再建として、四肢骨観血的治療後の骨癒合不全・骨髄炎に対するの血管柄付き骨移植や顔面神経麻痺に対する動的再建としての血管柄付き遊離筋移植など、皮膚軟部組織のみならず骨や筋肉を血流のある状態で移植することで大きなメリットを得られることも特徴のひとつです。

### 3. 悪性腫瘍切除後の再建

悪性腫瘍切除には広範囲の組織欠損や重要組織の喪失を余儀なくされることも多く、術前診断や集学的治療の進歩に伴って根治性の高まった現在、より機能的かつ整容的に再建することが求められます。

皮膚・軟部悪性腫瘍拡大切除後の広範囲欠損や頭頸部領域（食道再建としての遊離空腸移植、遊離皮弁による舌再建や上顎洞再建、遊離腓骨による下顎骨再建など）、乳癌に対する一次的あるいは二次的乳房再建などがあります。

### 4. 難治性潰瘍などに対する再建

高齢化社会と生活習慣病の蔓延により、糖尿病による足病変や動脈硬化に起因する末梢動脈疾患いわゆる PAD 患者も年々増加しており、我々形成外科でも下肢の難治性潰瘍を診

療する機会が増えています。ここで言うマイクロサージャリーとしては、血管病変の比較的軽度な（末梢神経障害型）場合の糖尿病性壊疽や静脈性潰瘍に対して、血管柄付き遊離皮弁による患肢救済や局所血流の付加効果を目的とします。リンパ浮腫に対するリンパ管静脈吻合も近年学会報告が増えてきました。また、潰瘍部に人工物（骨折後のプレートや人工血管など）が存在し、かつその除去が不可能な場合、血行の豊富な筋皮弁を血管柄付きで移植することによってその後の露出や感染を制御することも行います。

目的別にマイクロサージャリーの適応を述べてきましたが、原則的に移植に用いるドナーは「新たな機能的損失がない、もしくは最小限であること」が最低条件となります。従って右手を失ったから左手を移植する、というようなことは手技上可能であっても実際には行いません。一例として以前は挙上が簡便であり様々な再建に多用されていた腹直筋皮弁は、術後長期成績として腹壁癒合ヘルニアや体幹筋を失うことによる腰痛の発生率が高いことが分かり、徐々に使用されなくなりました。代わって筋皮弁としては広背筋や薄筋など近傍の筋が代償的に働く筋肉を筋皮弁として使用するようになり、さらには筋組織が必要でない場合はドナーの犠牲のより少ない穿通枝皮弁などが適応となってきています。

マイクロサージャリーは「生まれつきの、またはけがや癌などで変形したり失われた体の表面や骨の異常を、機能の回復のみならず形も正常に近い状態に再建し、QOLの向上に貢献する」という形成外科の理念を最も具現化できる分野であり、より犠牲が少なく正常に近い再建を目指しまだまだ進歩していくこれからの分野と言えるでしょう。

## お知らせ

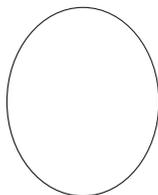
県医師会から各都市医師会へ送付しました文書についてご案内いたします。詳細につきましては、会員専用ホームページをご覧ください。所属都市医師会へお問い合わせください。

送付日	文 書 名
6 月 29 日	・「(財)日本学校保健会事業 平成 27 年度エイズ教育シンポジウム」開催のご案内
7 月 1 日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成 27 年度高齢者等居住安定化推進事業に関する情報提供について</li> <li>・向精神薬等の過量服薬を背景とする自殺について</li> <li>・「病原微生物検出情報」,「病原微生物検出情報(普及版)」の送付について</li> <li>・平成 27 年度毎月勤労統計調査特別調査に対する調査協力依頼について</li> </ul>
7 月 2 日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・九州・山口口腔ケアシンポジウム in 宮崎について</li> <li>・オンラインによる再審査等請求の取扱いについて</li> <li>・被爆者健康手帳の無効について</li> </ul>
7 月 5 日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第 1 次へき地保健医療計画の策定等について</li> <li>・麻しん風しんの第 3 期・第 4 期の予防接種の更なる促進について</li> </ul>
7 月 6 日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・薬価基準制度における「新薬創出・適応外薬解消等促進加算」について</li> <li>・「「出産育児一時金等の医療機関等への直接支払制度」実施要綱」の一部改正について</li> </ul>
7 月 7 日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・財務省共済組合員証の無効について</li> <li>・「医療機器の保険適用について」等の通知について</li> </ul>
7 月 8 日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・レナリドミド製剤の使用に当たっての安全確保の徹底について及びレナデックス錠 4 mg の使用に当たっての安全確保の徹底について</li> <li>・使用薬剤の薬価(薬価基準)等の一部改正について</li> <li>・医療機器の保険適用について</li> <li>・ヘリコバクター・ピロリ感染の診断及び治療に関する取扱いの一部改正について</li> </ul>
7 月 9 日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・独立行政法人福祉医療機構による医療貸付事業融資制度利用希望者に対する個別融資相談会の開催について</li> </ul>
7 月 12 日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・じん肺法施行規則及びじん肺法における肺機能検査等の改正について</li> <li>・共済組合員証等の失効について</li> </ul>
7 月 13 日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「官報掲載事項の一部訂正について」,「平成 27 年度診療報酬改定関連通知の一部訂正について」及び「改定診療報酬点数表参考資料」の正誤表(その 3)の送付について</li> <li>・「使用上の注意」の改訂について</li> </ul>

送付日	文 書 名
7月15日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・石綿健康被害救済法の改正(指定疾病の追加)について</li> <li>・公益法人制度改革への対応について</li> <li>・母体保護法第39条第1項の改正について</li> </ul>
7月20日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水俣病被害者手帳の交付開始について</li> <li>・アトモキセチン塩酸塩製剤の小児期AD /HD患者の成人期への継続使用に関する添付文書の改訂について</li> <li>・平成22年度国勢調査の実施に伴う協力方について</li> <li>・平成22年度「女性に対する暴力をなくす運動」の実施について</li> </ul>
7月21日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出産育児一時金等の代理申請・受取請求に係る記録条件仕様の改正について</li> </ul>
7月22日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医薬品・医療機器等安全性情報第27号の速報について</li> <li>・「医師会組織対応'公益法人制度改革'説明教材DVD-ROM」の送付について</li> </ul>
7月26日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「水俣病総合対策費補助金交付要綱」の一部改正について</li> <li>・今シーズンのインフルエンザワクチンに関する情報について</li> <li>・平成22年度食生活改善普及運動に対する協力依頼について</li> <li>・医療機器の保険適用について</li> <li>・材料価格基準の一部改正等について</li> <li>・「病院勤務医の負担の軽減及び処遇の改善に係る計画の策定について」等の通知について</li> <li>・新医薬品の再審査結果 平成22年度(その1)について</li> </ul>
7月27日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成22年度日本医師会生涯教育制度実施要綱の改正及び平成22年度都道府県医師会生涯教育担当理事連絡協議会の開催について</li> </ul>

あなたできますか？（解答）

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
b	e	e	b, e	b, e	b	a	c	b	b



先日、子供たちと庭で花火をしていた時、小3の娘が「お父さん、セミの抜け殻が歩いちゃう？」と、意味不明なことを言い出しました。暗闇の中目を凝らしてみると、抜け殻ではなく生きている幼虫が、羽化のために庭の木によじ登ろうとしていたのです。しばし花火は休止し、皆でセミの幼虫を応援しました。結構遅い時間だったため、羽化の観察までは出来ませんでした。翌朝その木には本当の抜け殻が残っていました。

さて、この原稿を書いている7月23日は二十四節気の一つで大暑。この日は一年中で最も暑い時期とされ、実際に岐阜県などで38.9度を観測し、全国では34都府県で35度以上の猛暑日となりました。熱中症の報道も相次ぎ、心配なことです。政治の世界も暑い夏が続いています。政権交代に興奮したのもつかの間、7月11日の参議院選挙では再びねじれが起こってしまいました。日医連が推薦・支援した3候補も、残念な結果に終わっています。気になるのは、政局の話題ばかりが新聞紙上を賑わし、政策課題に手がつかない現状です。政局をめぐる駆け引きに熱中するのはやめにして、政策の議論をする成熟した政治を行ってほしいものです。さもなければ国民は政治に無関心の抜け殻状態になりかねません。一方、宮崎に目を向けると、やはり口蹄疫のことが気になります。7月22日からは県内すべての牛や豚を対象にした獣医師による目視検査が始まりました。この日州医事が発刊されるころは、無事終息宣言が出されていることを只々祈るばかりです。(坪井)

* * * * *

インターネットで買い物をする機会が増えました。飛行機チケット、宿泊、レンタカーの手配、パソコン、健康食品、時計、電報、本、楽器...おせちもネットでそろえました。時にはオークションも利用します。送ってきて...がっかりすることも多々ありましたが、思った以上の物が届いて嬉しいこともあり。机に座ると、すぐ目の前に何でも買えるデパートがあるようなものなので、つい衝動買いをしてしまいますね。iPhoneのアプリやダウンロードソフトも同様です。こりゃいかんと反省し今は、買おうと決めても2時間はいったん頭を冷やすことにしています。(和田)

* * *

ついに我が家も「Blu-Ray レコーダー」を導入しました。数年前の家電メーカーによる次世代規格(主導権)争いの中、「HD-DVD」の劣勢が確実な状況下にも拘らず、当時の私は「信念」をもって大勢に背を向けた選択をしました。しかし、多数派の物量投入と切磋琢磨による現在の急速な技術の進歩には、正直脱帽せざるを得ません。大勢への迎合も結果的に見識ある妥協となるのであれば、それは立派な「知恵」と言えるでしょう。「長いものには巻かれる」とはけだし名言であると考える今日この頃です。(尾田)

* * *

9年前に買ったテレビがある日突然何の前触れもなく壊れて、我が家も「地デジ化」されました。確かに画面はきれいですが、スイッチを入れてもすぐに映像が出ないのでイライラします。私が子供の頃は真空管を使った白黒ブラウン管テレビでした。番組が始まる時刻にテレビのスイッチを入れてもしばらく音だけが聞こえて画像はなかなか見えませんでした。当時は番組が始まる少し前にテレビのスイッチを入れておくのが常識でした。昔に戻ったようで懐かしくもあります。(田坂)

* * *

毎夏の楽しみ、全国高校野球が始まりました。今年の宮崎県代表を決める地方大会はいよいよベスト4が出揃いましたが、口蹄疫流行の地域からの参加もあったために、開会式を含めこれまでの試合には

応援スタンドへの人の出入りが制限されていました。準決勝と決勝では、スタンドに学校の応援やプラスバンドが集う通常の光景が見られるそうです。今年の代表はどの高校でしょうか。サッカーW杯が終わりでしたが、テレビの前で応援する興奮・寝不足の夏はまだまだ続きそうです。(彦坂)

* * *

口蹄疫の発生が収まってしばらく経ちます。支援の輪は他県に広まり、人の温かさを感じます。一つ気になることは、発生が収まっても、子牛の競り市が再開されないことです。私の祖父と伯父が畜産農家で、直接の被害は免れましたが、競り市が無いことで苦勞をしているようです。子牛の値はある一定の時期が最も高く、通常そこで出荷ですが、時期を過ぎると価値が下がる一方で、被害額は膨らみます。新たな発生が無いことを祈るばかりです。(川崎)

* * *

先日、福岡Yahoo!ドームでオールスターの試合を観戦しました。普段テレビの中で活躍するスター選手が目の前でプレーする光景には思わず立ち上がって応援するほど興奮しました。しかし、一番印象に残った点は、他球団のファンとの交流です。試合中、球団ごとに色々な応援をしますが、他球団ファンも説明してもらったり、見よう見まねで応援に参加します。色々な球団のファンがいるはずなのに会場が一体となって応援するといった場面が何度もありました。そんな瞬間にスポーツは人の心を1つにするんだなぁと感じました。沢山のファンの方たちと一緒に暑い夜を過ごしました。(前田)

* * *

医療崩壊を招いてきた小泉政権時代の多くの法令がそのまま残っています。官僚はその気になればいつでも執行できる状態です。崩壊を防ぐと言った民主党は政権を取ったにも拘わらず、法令に手つかずのままです。政局が混乱している時、今まで幾度も、とんでもない制度が簡単に決まってしまう。政治家は全く気付いてくれません。このような時こそチェックできる、何かいい方法はないものでしょうか。(済陽)

## 今月のトピックス

### 日州医談 日本予防接種の現状と問題点

HPV や Hib, 肺炎球菌ワクチンなど新たな予防接種が可能になってきました。わが国の貧弱と言わざるを得ない定期予防接種体制, 高額な任意予防接種料金, 大きな地域格差などについて, 佐藤常任理事が解説・問題提起しておられます。 4 ページ

### はまゆう随筆

今月は 10編を掲載します。いずれも, それぞれの先生方の(熱い)思いが込められた, 個性あふれる力作揃いです。ぜひお楽しみ下さい。 6 ページ

### 診療メモ 形成外科におけるマイクロサージャリーについて

宮崎江南病院の大安剛裕先生が, 外傷後・機能再建・悪性腫瘍手術後などに活用されているこの手技について, わかりやすく解説して下さいました。 72ページ

日 州 医 事 第 732号 (平成 22年 8月号) (毎月 1 回 10日発行)

発行人 社団法人 宮 崎 県 医 師 会  
〒 880-0023 宮崎市和知川原 1 丁目 10番地 0985-22-5111(代) FAX 27-6550  
<http://www.miyazakimed.or.jp/> E-mail office@miyazakimed.or.jp

代表者 稲 倉 正 孝

編 集 宮崎県医師会広報委員会

委 員 長 和田 俊朗・副委員長 尾田 朋樹

委 員 下園 孝司, 上野 満, 黒川 基樹, 藪内 悠貴, 湯浅美紗子  
坪井 康浩, 田坂 裕保, 彦坂ともみ, 川崎真由美, 前田 雄洋

担当副会長 富田 雄二・担当理事 荒木 早苗, 済陽 英道

事務局 学術広報課 喜入 美香, 杉田 秀博

印刷所 有限会社 ケイ・プロデュース・落丁・乱丁の際はお取り替えいたします。

定 価 350円 (但し, 県医師会員の講読料は会費に含めて徴収してあります)